

令和6年度

第2回 秋田県渋滞対策推進協議会 資料

令和7年3月3日

【目次】

(1) 秋田県渋滞対策推進協議会のこれまでの経緯	2
(2) 秋田県内における主要渋滞箇所の状況	8
(3) 道路利用者会議からの要望について	21
(4) ピンポイント対策箇所	30
(5) TDM施策の実施について	36
(6) 主要渋滞箇所特定解除について	49
(7) その他	67
(8) 総括	69
(9) 今後の進め方	71
(10) 観光渋滞対策の取組（情報提供）	73

(1) 秋田県渋滞対策推進協議会のこれまでの経緯

(1)秋田県渋滞対策推進協議会のこれまでの経緯(協議会の構成)

- 秋田中心部エリアは平成25年度よりWGを実施。関係自治体や関係団体と連携しながらきめ細かい渋滞対策を進めるため、平成29年度より各地区(県北、県央、県南)にそれぞれエリアWGを設置。
- 各WGでは、各エリアの渋滞対策等に関して、各関係機関と調整し対策案等を検討。

秋田県渋滞対策推進協議会 (本日開催)

秋田管内エリアWG

- 【メンバー構成】
- ・秋田河川国道事務所
 - ・東北運輸局(秋田運輸支局)
 - ・秋田県
 - ・秋田県警
 - ・秋田市
 - ・由利本荘市
 - ・大仙市
 - ・にかほ市
 - ・仙北市
 - ・秋田県トラック協会
 - ・秋田県バス協会
 - ・秋田県ハイヤー協会

秋田県北部エリアWG

- 【メンバー構成】
- ・能代河川国道事務所
 - ・秋田県
(北秋田・鹿角・山本
地域振興局)
 - ・所轄警察署
(鹿角、大館、北秋田、能代)
 - ・能代市
 - ・大館市
 - ・北秋田市
 - ・鹿角市
 - ・三種町
 - ・八峰町
 - ・藤里町
 - ・小坂町
 - ・上小阿仁村
 - ・秋田県トラック協会
 - ・秋田県バス協会
 - ・秋田県ハイヤー協会

秋田県南部エリアWG

- 【メンバー構成】
- ・湯沢河川国道事務所
 - ・秋田県
(雄勝・平鹿・仙北
地域振興局)
 - ・所轄警察署
(大仙、横手、湯沢)
 - ・湯沢市
 - ・横手市
 - ・大仙市
 - ・美郷町
 - ・羽後町
 - ・東成瀬村
 - ・秋田県トラック協会
 - ・秋田県バス協会
 - ・秋田県ハイヤー協会

(1)秋田県渋滞対策推進協議会のこれまでの経緯

H24年度

第1回協議会 (H24.6.29)

交通基礎データの共有、意見交換 等

第2回協議会 (H24.8.8)

「主要渋滞箇所抽出の考え方」(案)
「パブリックコメントの実施方針」(案)に対する意見交換

第3回協議会 (H24.11.9)

主要渋滞箇所抽出(案)及びパブリックコメント実施方針の決定

第4回協議会 (H24.12.26)

パブリックコメント等を踏まえた地域の渋滞箇所の特定

主要渋滞箇所の公表 (H25.1.24)

(県内62箇所)

H25~
R5年度

~ H29年度：概ね毎年1回エリアWG及び協議会を開催

渋滞状況モニタリング結果(事業進捗・特定解除方針)、ピンポイント渋滞対策について、道路利用者会議からの要望について 等
⇒H28年度2箇所、H29年度1箇所、R1年度1箇所、R2年度2箇所
R4年度1箇所、計7箇所を特定解除

H30年度～：毎年2回エリアWG及び協議会を開催

R6年度

第1回エリアWG (R6.6・7)
第1回協議会 (R6.8.7)※

※大雨災害対応のため書面開催

主要渋滞箇所の状況(事業実施状況と効果、R5モニタリング結果)、道路利用者会議からの要望について、TDM施策の実施について、ピンポイント対策箇所、主要渋滞箇所特定解除について 等

第2回エリアWG (R7.2)
・秋田管内エリアWG 2/6
・秋田県南部エリアWG 2/13
・秋田県北部エリアWG 2/7
第2回協議会 (R7.3.3)

主要渋滞箇所の状況、道路利用者会議からの要望、ピンポイント対策箇所、TDM施策結果、主要渋滞箇所特定解除について 等

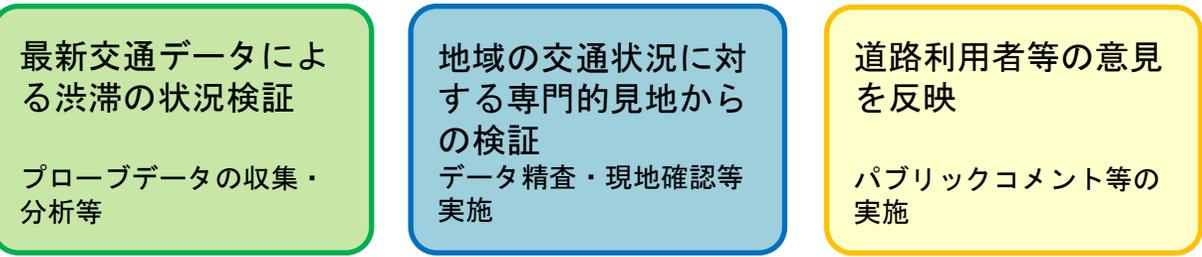
(1)秋田県渋滞対策推進協議会のこれまでの経緯 (渋滞対策検討の基本方針(H25.6協議会での検討事項))

■県内の交通渋滞緩和・解消に向け、以下のマネジメントサイクルでの実施の可否について検討

- ・最新の交通データ等を基に特定された主要渋滞箇所を踏まえ、渋滞対策を検討・実施
- ・毎年度、主要渋滞箇所をモニタリングの上、随時見直しを実施する

渋滞対策推進協議会における議論

協議会構成主体: 道路管理者(国、地方公共団体、高速道路会社)、県警本部、トラック協会、バス協会、ハイヤー協会等



渋滞箇所のモニタリング

- ・事業進捗状況の確認
- ・最新交通データによる渋滞状況の確認等

毎年度

今後の渋滞対策の検討と渋滞対策の基本方針の確認

ソフト・ハードを含めた対策の検討・実施

- ・主要渋滞箇所図等により、地域の課題を共有することで道路管理者・関係市町村間での議論を促進
- ・円滑な渋滞対策の立案・実施を実現 (道路管理者が実施する対策、他機関の実施策との連携等)

(1) 秋田県渋滞対策推進協議会のこれまでの経緯 (主要渋滞箇所の特定・解除の流れ)

<特定の流れ>

●プローブデータ解析

～地域の実情に応じた渋滞箇所～

【渋滞多発箇所】

① 継続的な渋滞 (通常期)

【特定日に起こる渋滞】

② 休日・観光期の渋滞・速度低下

③ 冬期の渋滞・速度低下

合計58箇所

4箇所追加

●パブリック
コメントの
実施・反映

※4箇所の内訳
秋田市内2箇所:野村、旭南一丁目
大館市内2箇所:長倉、大館市役所前

合計62箇所

<解除の流れ>

※H28.7協議会での検討事項
※R5.7協議会での検討により改定

- ・ 渋滞対策の完了や近隣ネットワークの整備により効果が見られる箇所のうち、渋滞が解消したと考えられる箇所等について検討を行う。
- ・ 未対策箇所も対象とし、社会情勢の変化等も踏まえて検討を行う。

●プローブデータ解析

- ・ 主要渋滞箇所特定時との比較
- ・ 特定要件の検証

適宜※1

●現地確認

- ・ 交通状況
- ・ 信号待ち回数
- ・ 渋滞長、通過時間

※現地確認は原則実施
(当該箇所の渋滞要因に応じて確認項目を適宜設定)

※1: 実感として渋滞が確認できない箇所は、協議会で審議した上で解除可能とする

●道路管理者等の意見

- ・ 道路管理者意見照会
- ・ 道路利用者意見

渋滞対策推進協議会で審議

※現地確認はフロー位置に拘らず適宜実施。

※「道路管理者等の意見」は渋滞協での意見でも問題ないものとする。

特定解除

対策の検討、モニタリング継続

(1)秋田県渋滞対策推進協議会のこれまでの経緯（主要渋滞箇所への抽出基準）

- 平成24年度に特定した主要渋滞箇所は様々な視点から、下記の基準に基づいて抽出を実施。
- 当時の速度に関する解析・評価は、民間プローブデータを用いて実施。

地域の実情に応じた渋滞箇所		
渋滞多発箇所	特定日に起こる渋滞	
観点① 継続的な渋滞(通常期)	観点② 休日・観光期の 渋滞・速度低下	観点③ 冬期の渋滞・速度低下
<ul style="list-style-type: none"> ●慢性的な交通渋滞が発生 <ul style="list-style-type: none"> ・7時～19時の間で慢性的に渋滞（走行速度が20km/h以下）が発生する交差点 ●朝夕ラッシュ時に著しい渋滞が発生 <ul style="list-style-type: none"> ・朝（7時～9時）、夕（17時～19時）に著しい渋滞（走行速度が20km/h以下）が発生する交差点 	<ul style="list-style-type: none"> ●休日に著しい渋滞が発生 <ul style="list-style-type: none"> ・観光や大型商業施設への買物等により、休日において渋滞（20km/h以下）が発生する交差点 ・観光期の区間速度20km/h台以下もしくは通常期に対する速度低下率50%以上の区間 	<ul style="list-style-type: none"> ●冬期シーズンに速度低下が発生 <ul style="list-style-type: none"> ・冬期（12月～2月）において著しい速度低下（20km/h以下）が発生する交差点 ・冬期の区間速度20km/h台以下もしくは通常期に対する速度低下率50%以上の区間
<p><具体指標></p> <ul style="list-style-type: none"> ・年間交差点損失時間80万人時間/年以上 ・ピーク時交差点損失時間182.6人時間/H以上 ・ピーク時交差点旅行速度（平日）20km/h以下（1方向以上） ・時間帯別交差点旅行速度（平日）混雑時間帯（20km/h以下）が50%以上 ・時間帯別踏切旅行速度（平日）混雑時間帯（20km/h以下）が50%以上 	<p><具体指標></p> <ul style="list-style-type: none"> ・時間帯別交差点旅行速度（休日）混雑時間帯（20km/h以下）が50%以上 ・観光期区間速度20km/h台以下or通常期に対する速度低下率が50%以上 	<p><具体指標></p> <ul style="list-style-type: none"> ・冬期区間速度20km/h台以下or通常期に対する速度低下率が50%以上

区間評価

速度低下による影響度合いが大きい区間

【評価項目】

- ①慢性的な渋滞が発生している区間
- ②朝夕ラッシュ時に著しい渋滞が発生している区間
- ③休日に著しい渋滞が発生している区間



主要渋滞箇所 44箇所（27区間） + 14箇所

→ 合計 58箇所

← **パブリックコメント結果の反映(4箇所追加(観点①へ))**

主要渋滞箇所 48箇所（27区間） + 14箇所

⇒ 合計 62箇所

※4箇所の内訳
秋田市内2箇所：野村、旭南一丁目
大館市内2箇所：長倉、大館市役所前

(2) 秋田県内における主要渋滞箇所の状況

(2)秋田県内における主要渋滞箇所の状況（箇所数）

- 平成24年度に特定された主要渋滞箇所は県全体で62箇所。
- 「特定解除」は、平成28年度に2箇所、平成29年度に1箇所、令和元年度に1箇所、令和2年度に2箇所、令和4年度に1箇所を実施。現在の主要渋滞箇所は55箇所。

秋田県主要渋滞箇所について(平成24年)

62箇所

うち秋田県北部：8箇所

大館市 7箇所(うち特定解除：1箇所)
能代市・北秋田市 1箇所

※令和元年度第1回協議会(令和元年7月31日)にて解除

うち秋田県中央部：46箇所

秋田市 36箇所(うち特定解除：3箇所)
大仙市 1箇所(うち特定解除：1箇所)
仙北市 1箇所
由利本荘市 5箇所
にかほ市 3箇所(うち特定解除：2箇所)

※平成28年度第1回協議会(平成28年7月11日)、平成29年度第1回協議会(平成29年8月23日)、令和2年度第2回協議会(令和3年2月19日)、令和4年度第1回協議会(令和4年7月29日)にて解除

うち秋田県南部：8箇所

横手市 6箇所
湯沢市 1箇所
美郷町 1箇所



55箇所

うち秋田県北部：7箇所

大館市 6箇所
能代市・北秋田市 1箇所

うち秋田県中央部：40箇所

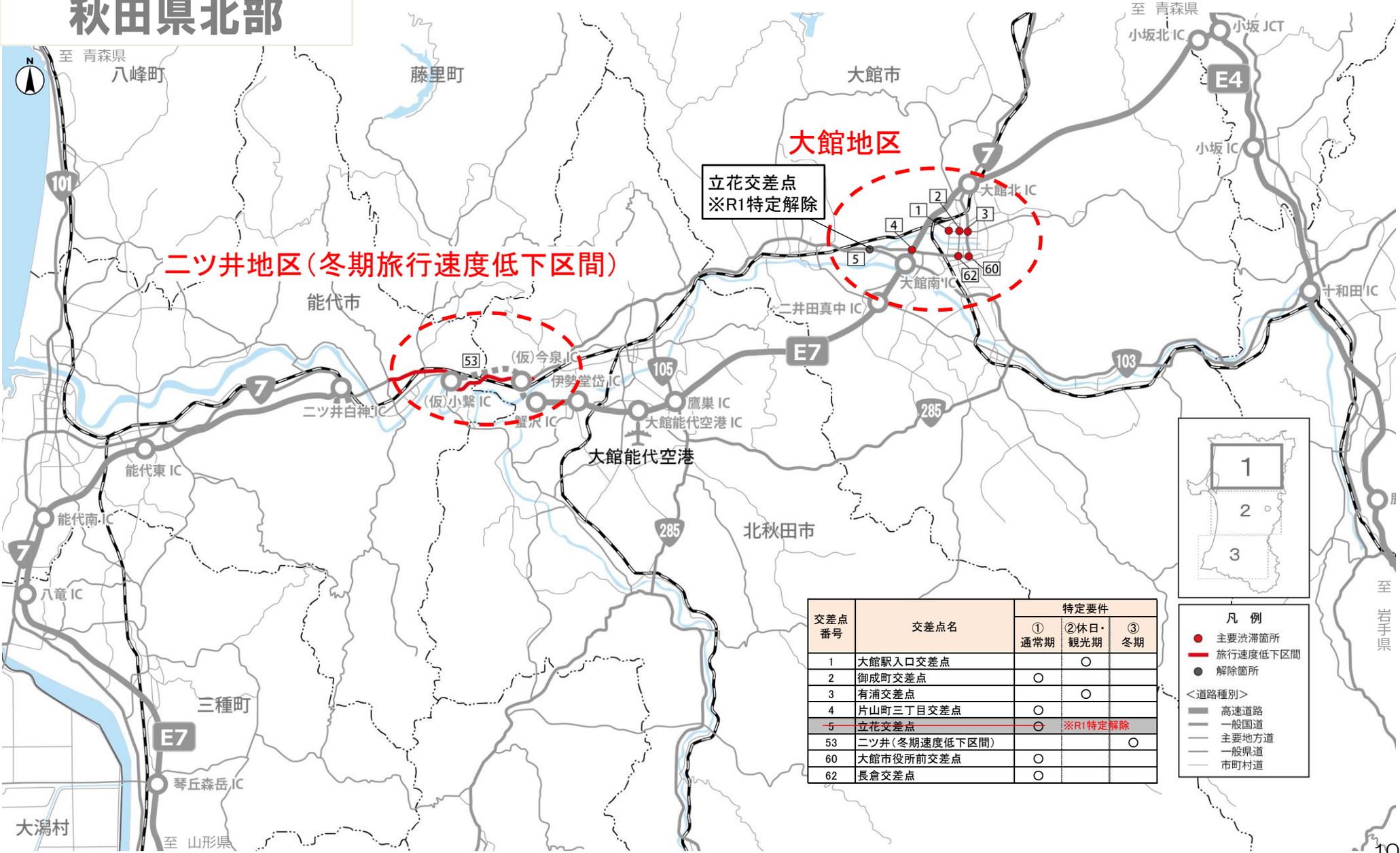
秋田市 33箇所
大仙市 0箇所
仙北市 1箇所
由利本荘市 5箇所
にかほ市 1箇所

うち秋田県南部：8箇所

横手市 6箇所
湯沢市 1箇所
美郷町 1箇所

(2)秋田県内における主要渋滞箇所の状況 (秋田県北部の位置図)

秋田県北部



交差点番号	交差点名	特定要件		
		①通常期	②休日・観光期	③冬期
1	大館駅入口交差点		○	
2	御成町交差点	○		
3	有浦交差点		○	
4	片山町三丁目交差点	○		
5	立花交差点	○	※R1特定解除	
53	ニツ井(冬期速度低下区間)			○
60	大館市役所前交差点	○		
62	長倉交差点	○		

凡例

- 主要渋滞箇所
- 旅行速度低下区間
- 解除箇所

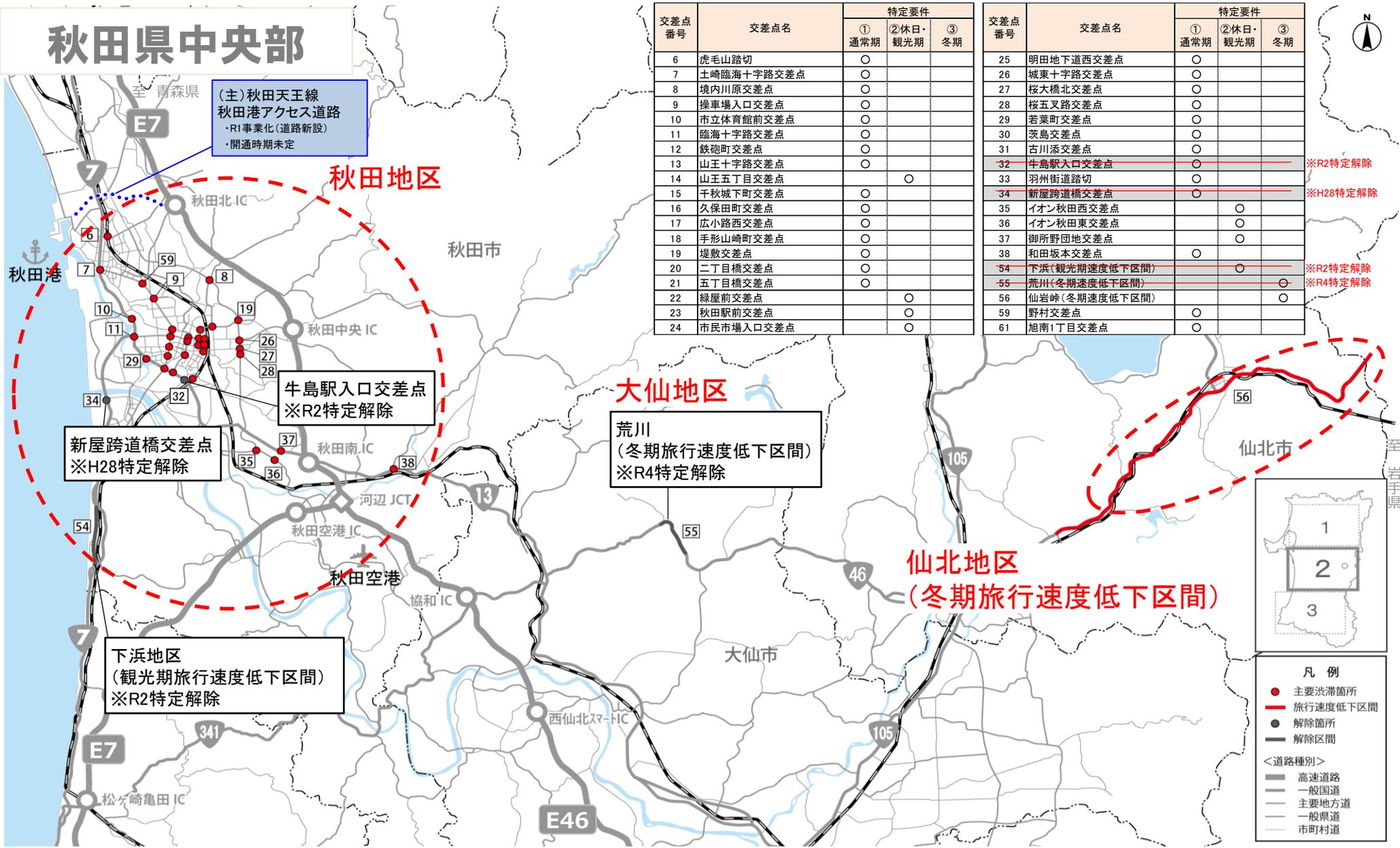
<道路種別>

- 高速道路
- 一般国道
- 主要地方道
- 一般県道
- 市町村道

(2)秋田県内における主要渋滞箇所の状況 (秋田県中央部の位置図)

秋田県中央部

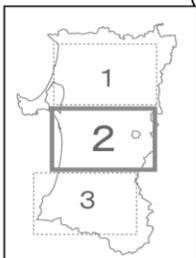
(主)秋田天王線
秋田港アクセス道路
・R1事業化(道路新設)
・開通時期未定



交差点番号	交差点名	特定要件		
		① 通常期	② 休日・観光期	③ 冬期
6	虎毛山踏切	○		
7	土崎臨海十字路交差点	○		
8	境内川原交差点	○		
9	操車場入口交差点	○		
10	市立体育館前交差点	○		
11	臨海十字路交差点	○		
12	鉄砲町交差点	○		
13	山王十字路交差点	○		
14	山王五丁目交差点		○	
15	千秋城下町交差点	○		
16	久保田町交差点	○		
17	広小路西交差点	○		
18	手形山崎町交差点	○		
19	堤敷交差点	○		
20	二丁目橋交差点	○		
21	五丁目橋交差点	○		
22	緑屋前交差点		○	
23	秋田駅前交差点		○	
24	市民市場入口交差点		○	

交差点番号	交差点名	特定要件		
		① 通常期	② 休日・観光期	③ 冬期
25	明田地下道西交差点	○		
26	城東十字路交差点	○		
27	桜大橋北交差点	○		
28	桜五叉路交差点	○		
29	若葉町交差点	○		
30	茨島交差点	○		
31	古川添交差点	○		
32	牛島駅入口交差点	○		
33	羽州街道踏切	○		
34	新屋跨道橋交差点	○		
35	イオン秋田西交差点		○	
36	イオン秋田東交差点		○	
37	御所野団地交差点		○	
38	和田坂本交差点	○		
54	下浜(観光期速度低下区間)		○	
55	荒川(冬期速度低下区間)			○
56	仙岩峠(冬期速度低下区間)			○
59	野村交差点	○		
61	旭南1丁目交差点	○		

※R2特定解除
※H28特定解除
※R2特定解除
※R4特定解除



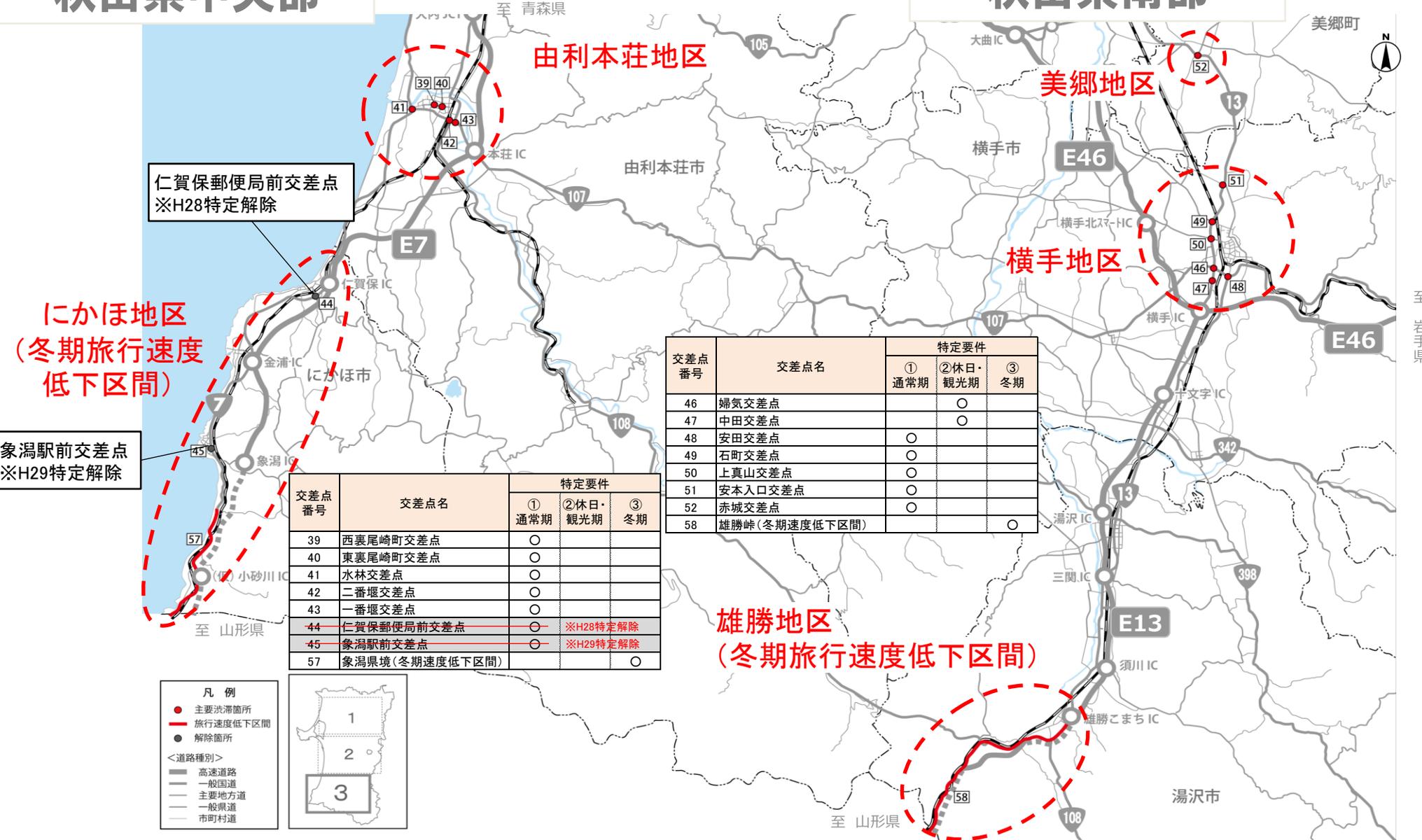
- 凡例
- 主要渋滞箇所
 - 旅行速度低下区間
 - 解除箇所
 - 解除区間
- <道路種別>
- 高速道路
 - 一般国道
 - 主要地方道
 - 一般県道
 - 市町村道

至 山形県

(2)秋田県内における主要渋滞箇所の状況 (秋田県中央部・南部の位置図)

秋田県中央部

秋田県南部



仁賀保郵便局前交差点
※H28特定解除

にかほ地区
(冬期旅行速度低下区間)

象潟駅前交差点
※H29特定解除

由利本荘地区

美郷地区

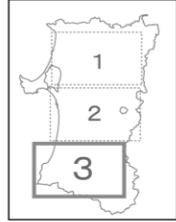
横手地区

雄勝地区
(冬期旅行速度低下区間)

交差点番号	交差点名	特定要件		
		①通常期	②休日・観光期	③冬期
39	西裏尾崎町交差点	○		
40	東裏尾崎町交差点	○		
41	水林交差点	○		
42	二番堰交差点	○		
43	一番堰交差点	○		
44	仁賀保郵便局前交差点	○	※H28特定解除	
45	象潟駅前交差点	○	※H29特定解除	
57	象潟県境(冬期速度低下区間)			○

交差点番号	交差点名	特定要件		
		①通常期	②休日・観光期	③冬期
46	婦気交差点		○	
47	中田交差点		○	
48	安田交差点	○		
49	石町交差点	○		
50	上真山交差点	○		
51	安本入口交差点	○		
52	赤城交差点	○		
58	雄勝峠(冬期速度低下区間)			○

- 凡例
- 主要渋滞箇所
 - 旅行速度低下区間
 - 解除箇所
- <道路種別>
- 高速道路
 - 一般国道
 - 主要地方道
 - 一般県道
 - 市町村道



至 岩手県

(2)秋田県内における主要渋滞箇所の状況（地区別の主な対策事業）

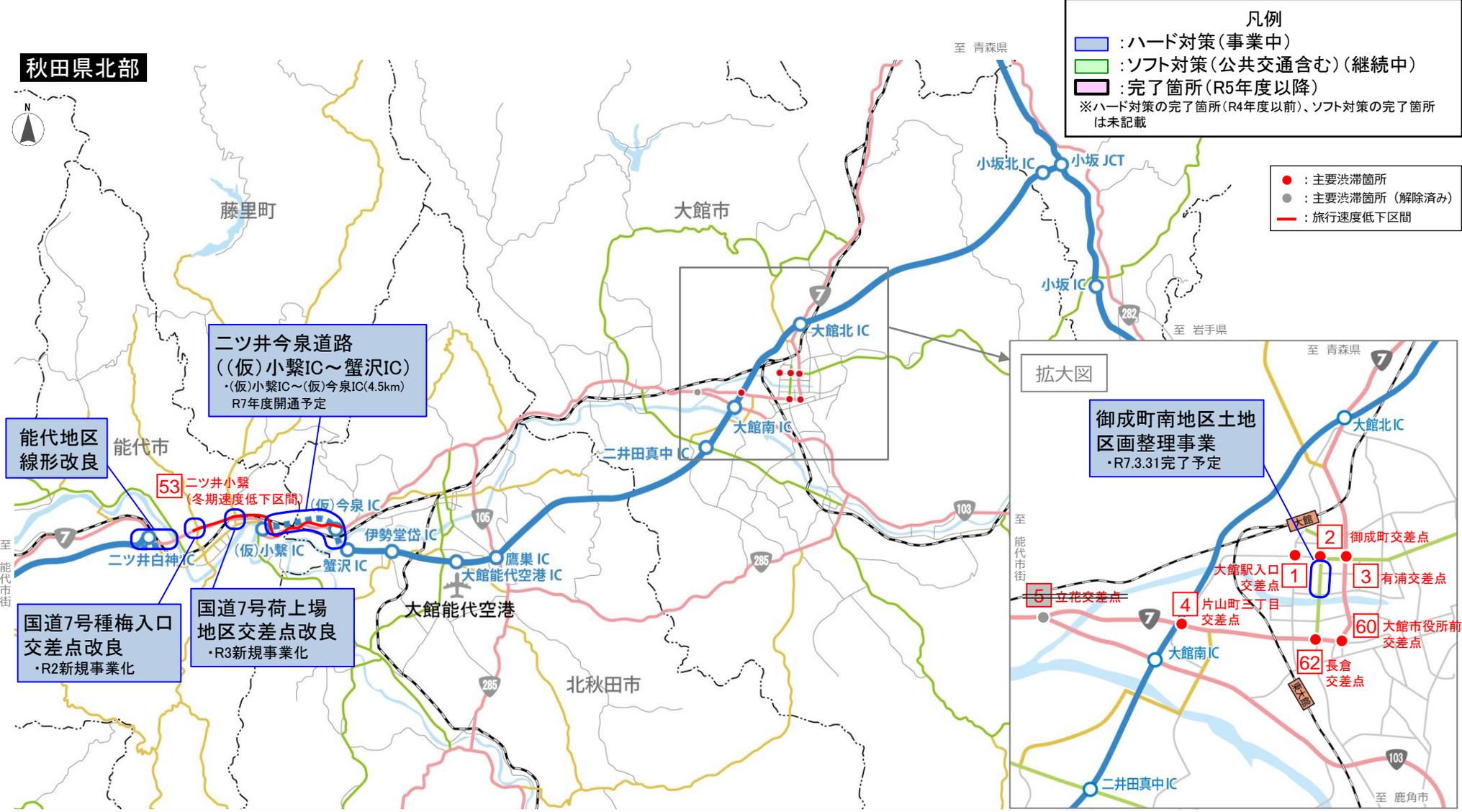
■近年では、令和6年5月に由利本荘地区で(都)停車場栄町線（裏尾崎町工区）が開通。
 ■国道13号河辺拡幅が一部区間（1.4km）4車線開通（R6.11.20）。

※1：用地買収・軟弱地盤対策工事や大規模橋梁工事等が順調に進んだ場合

地区名	対策事業	(青字：事業中 赤字：R5年度以降の完了事業 黒字：その他完了事業)
秋田県北部	大館地区	<ul style="list-style-type: none"> 秋田道 大館北～小坂：（H25.11開通） 鷹巣大館道路：（H28.10開通：鷹巣IC～二井田真中IC） 鷹巣大館道路：（H30.3開通：大館能代空港IC～鷹巣IC） 国道7号立花交差点改良：（H28.12完了） 国道7号片山町三丁目交差点右折導流線設置（R2.12完了 ピンポイント渋滞対策） 御成町南地区土地区画整理事業：（R6年度（R7.3.31）完了予定）
	二ツ井地区	<ul style="list-style-type: none"> 鷹巣西道路（蟹沢IC～大館能代空港IC）：（R2.12開通） 二ツ井今泉道路：（仮）小繋IC～（仮）今泉IC R7年度開通予定 国道7号種梅入口交差点改良 <ul style="list-style-type: none"> 能代地区線形改良 国道7号荷上場地区交差点改良
秋田県中央部	秋田地区	<ul style="list-style-type: none"> 国道7号：秋田南バイパス：（H27.7 4車線開通） 国道7号：下浜道路（R2.3開通） 国道13号：御所野団地交差点における右折レーン延伸（H30.11及びH31.3完了） 国道13号：茨島交差点における右折レーン延伸（R2.6完了 ピンポイント渋滞対策） 国道13号：古川添交差点における右折レーン延伸（R3.9完了） （都）新屋土崎線：山王工区（H25.7 4車開通） （都）川尻広面線：寺町工区（H25.7 2車開通） （都）秋田環状線：（H29.3一部開通、H31.3全線開通） （都）外旭川新川線：（H31.3開通） （都）千秋広面線：（R1.11開通） （都）千秋久保田町線：（R3.3開通） （都）新都市大通線：イオン秋田東交差点における右折レーン延伸（R3.10完了） <ul style="list-style-type: none"> 国道7号：土崎南交差点改良 国道7号：秋田南拡幅（R4新規事業化） 国道13号：河辺拡幅（R6.11一部区間開通） （都）新屋土崎線：旭南工区 （都）川尻広面線：横町B・C工区（R5.8開通） （R4新規事業化）横町A工区（R11年度までの完了予定） （都）泉外旭川線：（R12年度完了予定） （都）大浜上新城線（秋田港アクセス道路） （都）千秋山崎線：（R15年度完了予定） （都）明田外旭川線（R3新規事業化） （都）山崎広面線：（R15年度完了予定） （都）二ツ屋山崎線：（R15年度完了予定）
	大仙地区	<ul style="list-style-type: none"> 国道46号：荒川線形改良（H29.11一部開通、R3.12完了）
	仙北地区	<ul style="list-style-type: none"> 国道46号：刺巻線形改良
	由利本荘地区	<ul style="list-style-type: none"> 象潟仁賀保道路：（H27.10全線開通） （都）停車場栄町線：裏尾崎町工区（R6.5開通） 国道107号：本荘道路（R3.11一部4車線開通）
	にかほ地区	<ul style="list-style-type: none"> 象潟仁賀保道路：（H27.10全線開通） 遊佐象潟道路：（R7及び8年度一部開通予定※1）
秋田県南部	美郷地区	—
	横手地区	<ul style="list-style-type: none"> 横手北スマートIC：（R1.8開通） 国道13号：安本入口交差点における左折レーン延伸（R1.5完了） <ul style="list-style-type: none"> 国道13号：中田交差点改良 （主）横手大森大内線：三本柳工区 （主）横手停車場線
	雄勝地区	<ul style="list-style-type: none"> 院内道路：（H28.11開通） 横堀道路：（R7年度開通予定） 真室川雄勝道路

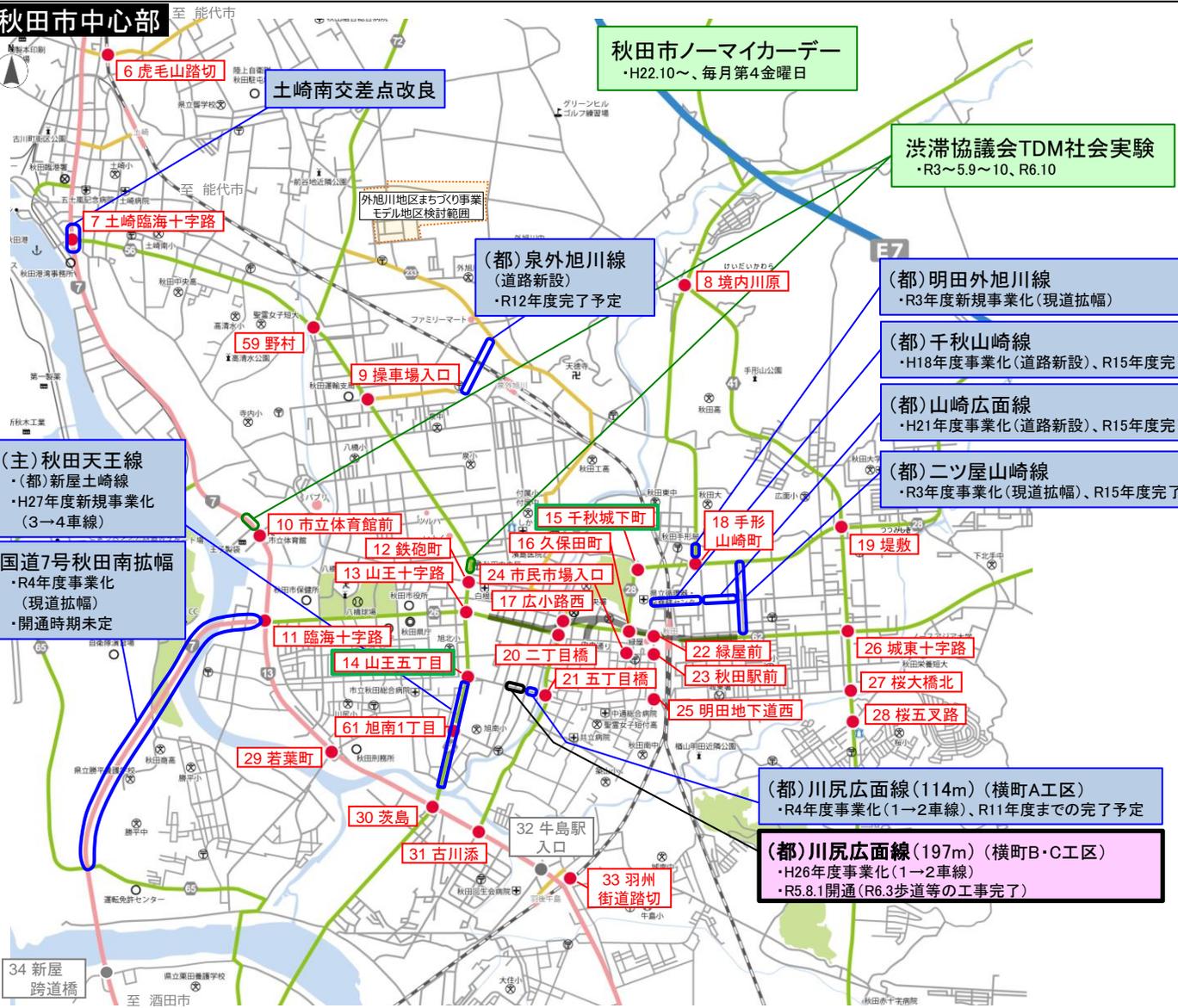
(2)秋田県内における主要渋滞箇所の状況 (秋田県北部の主な対策事業)

- 秋田県北部ではハード対策5事業が継続中。
- 令和6年度は御成町南地区土地区画整理事業が完了予定。
- 二ツ井今泉道路について、(仮)小繋IC～(仮)今泉IC間は令和7年度開通予定。



(2)秋田県内における主要渋滞箇所の状況 (秋田県中央部・秋田市内の主な対策事業)

- 秋田県中央部・秋田市内の対策事業は、ハード対策10事業、ソフト対策2施策が継続中。
- 令和5年度は(都)川尻広面線(横町B・C工区)が開通。
- 令和6年度は国道13号河辺拡幅が一部区間(1.4km)4車線開通(R6.11.20)。



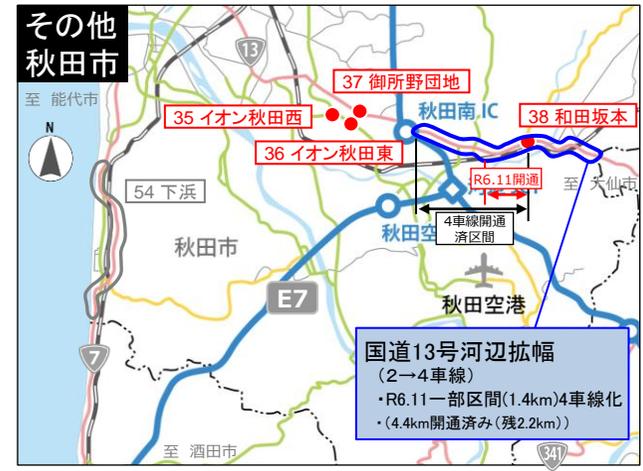
凡例

- : ハード対策(事業中)
- : ソフト対策(公共交通含む)(継続中)
- : 完了箇所(R5年度以降)

※ハード対策の完了箇所(R4年度以前)、ソフト対策の完了箇所は未記載

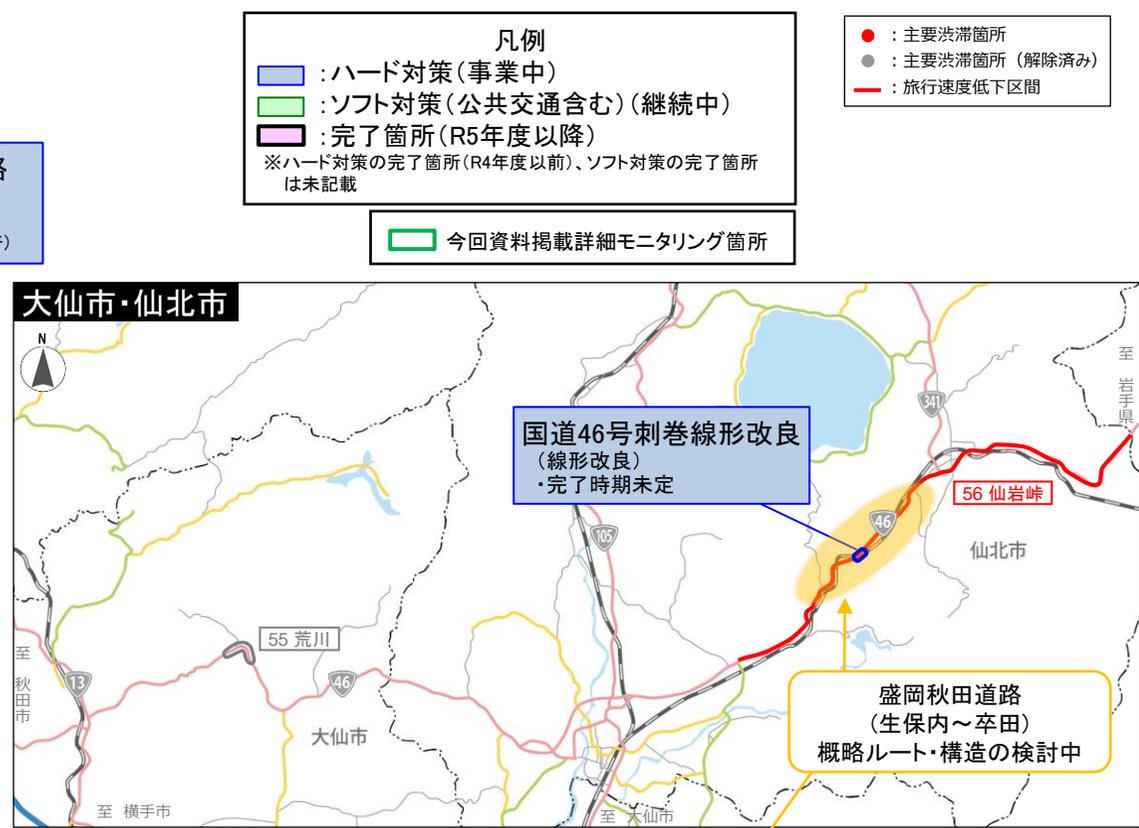
今回資料掲載詳細モニタリング箇所

- : 主要渋滞箇所
- : 主要渋滞箇所(解除済み)
- : 旅行速度低下区間



(2)秋田県内における主要渋滞箇所の状況(秋田県中央部・秋田市以外の主な対策事業)

■秋田市以外では、ハード対策3事業、ソフト対策1事業が継続中。
 ■令和6年5月に(都) 停車場栄町線(裏尾崎町工区)が開通。

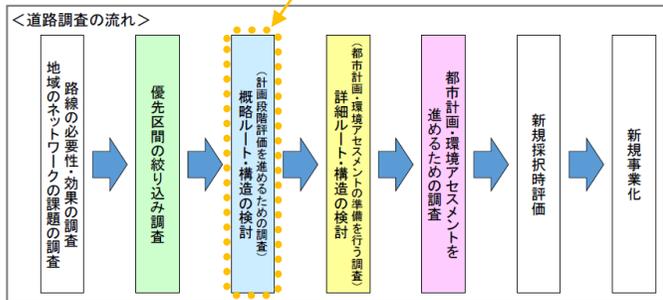


凡例

- : ハード対策(事業中)
- : ソフト対策(公共交通含む)(継続中)
- : 完了箇所(R5年度以降)
- ※ハード対策の完了箇所(R4年度以前)、ソフト対策の完了箇所は未記載

● : 主要渋滞箇所
 ● : 主要渋滞箇所(解除済み)
 — : 旅行速度低下区間

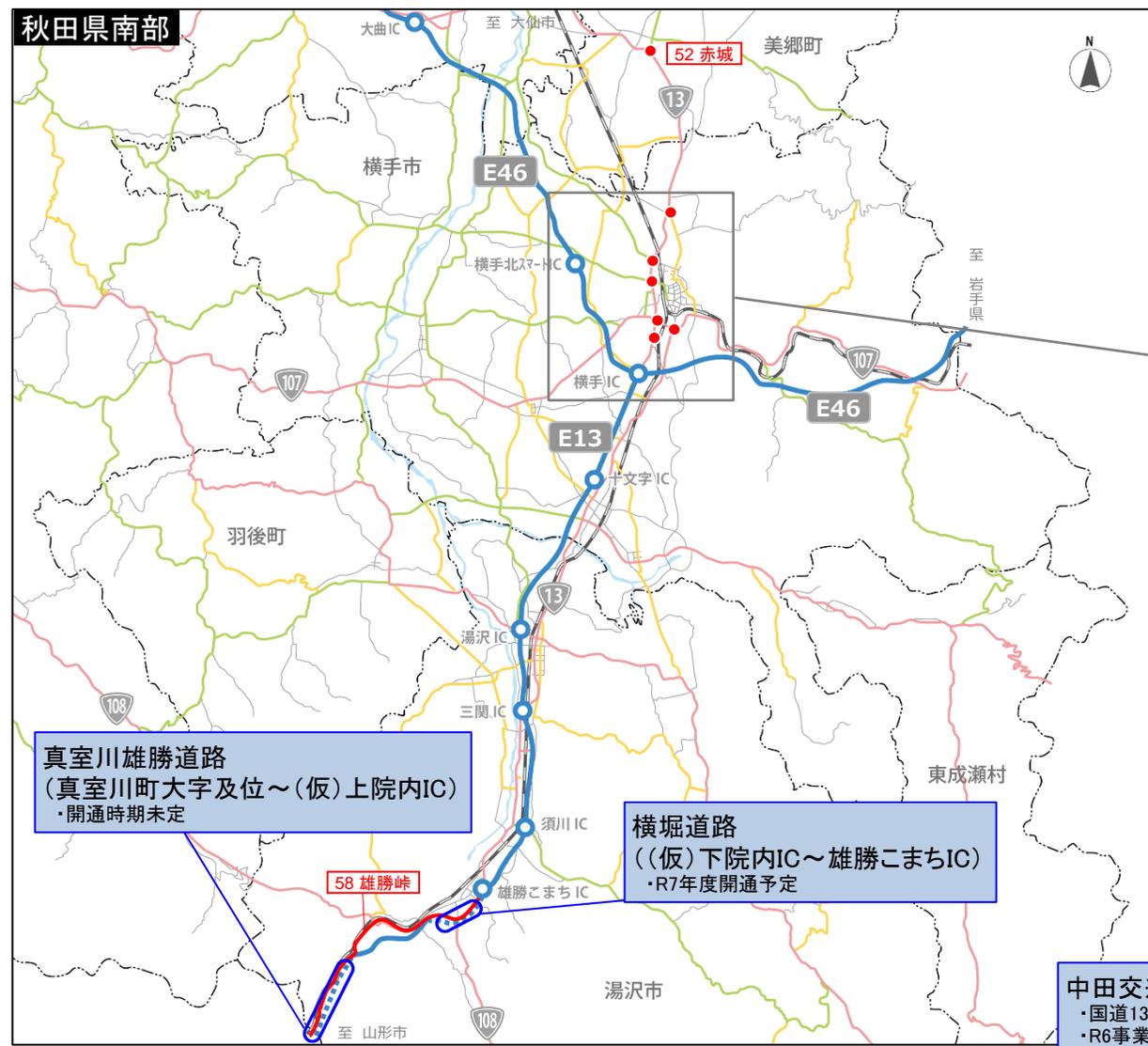
□ : 今回資料掲載詳細モニタリング箇所



※：用地買収・軟弱地盤対策工事や大規模橋梁工事等が順調に進んだ場合

(2)秋田県内における主要渋滞箇所の状況 (秋田県南部の主な対策事業)

■秋田県南部では、ハード対策5事業が継続中。
 ■今年度は新たに国道13号 中田交差点の右折レーン改良(下り線)について事業着手。

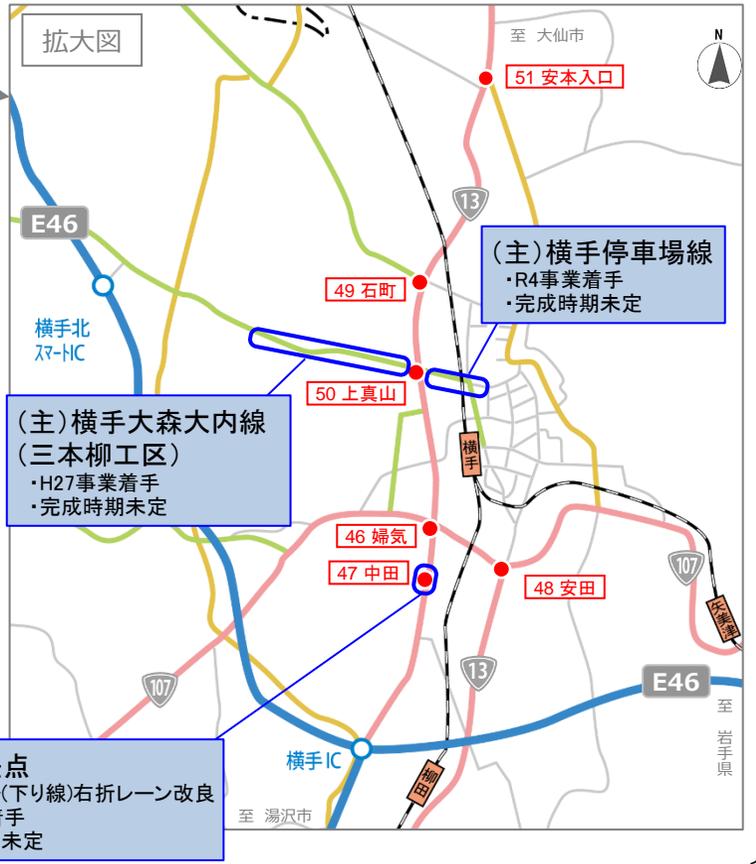


凡例

- :ハード対策(事業中)
- :ソフト対策(公共交通含む)(継続中)
- :完了箇所(R5年度以降)

※ハード対策の完了箇所(R4年度以前)、ソフト対策の完了箇所は未記載

- :主要渋滞箇所
- :主要渋滞箇所(解除済み)
- :旅行速度低下区間



(2)秋田県内における主要渋滞箇所の状況（モニタリング結果一覧）

- 今年度のモニタリング結果を踏まえ、平成24年特定時からの変化を一覧表に整理。
- 県北部では、4箇所で見入方向数減少の改善が見られる。

▼県北 モニタリング結果

地域	箇所番号	交差点名・区間	路線名			市区町村	特定要件						H24特定時				R6モニタリング結果				流入方向数				備考 (事業箇所、改善箇所の推察)	
							渋滞多発箇所			特定日に混雑																
							観点①継続的な渋滞(通常期)			観点②休日			観点③観光期			観点④冬期										
							交差点損失 80万人時間	ピーク時交 差点損失 182.6万人 時間以上	ピーク時の 最低旅行速 度20km/h 以下	1方向以上 で20km/h 以下の時間 割合が50%以 上	踏切流入1方 向以上で旅行 速度が20km /h以下となる 混雑時間割合 50%以上	1方向以上で20 km/h以下とな る混雑時間割合 50%以上	観光期旅行速 度が20km/h台 または通常期 に比べ速度低 下率50%以上	冬期旅行速度 が20km/h台ま たは通常期に 比べ速度低下 率50%以上	北	東	南	西	北	東	南	西	H 2 4	R 6		変 化
県北	1	大館駅入口交差点	(都)大館駅東大館線	(都)片山有浦線						●			100%	82%	92%	36%	100%	0%	100%	8%	3	2	-1	★	鷹巣大館道路(H28.10、H30.3開通)、御成町南地区土地区画整理事業【事業中(R6予定)】	
	2	御成町交差点	(主)大館十和田湖線	(主)大館停車場線 (都)片山有浦線	大館市		●						5.2	12.6	8.8	5.8	7.9	15.7	12.1	20.8	4	3	-1	★	鷹巣大館道路(H28.10、H30.3開通)、御成町南地区土地区画整理事業【事業中(R6予定)】	
	3	有浦交差点	一般国道7号	(主)大館十和田湖線		大館市					●			91%	30%	83%	100%	100%	0%	83%	100%	3	3	0		鷹巣大館道路(H28.10、H30.3開通)、御成町南地区土地区画整理事業【事業中(R6予定)】
	4	片山町三丁目交差点	一般国道7号	(都)片山有浦線		大館市		●						12.2	9.2	-	17.6	17.5	20.6	41.6	22.0	3	1	-2	●	鷹巣大館道路(H28.10、H30.3開通)、右折導流線設置(R22ポイント対策)
	53	二ツ井小繋	一般国道7号			雄勝町・北秋田市						●		-	該当あり	-	該当あり	-	該当あり	-	該当あり	2	2	0		※(仮)小繋IC工事中に伴い、比較不能 二ツ井今泉道路【事業中(仮)小繋IC・澁沢IC、R7開通予定(仮)小繋IC(仮)今泉IC)】
	62	大館市役所前交差点	一般国道7号	(都)東大橋橋桁線		大館市			●					55%	33%	75%	92%	0%	83%	100%	100%	3	3	0		鷹巣大館道路(H28.10、H30.3開通)
	62	長倉交差点	一般国道7号	(主)大館十和田湖線 (都)中央線	大館市			●					42%	75%	100%	33%	0%	100%	0%	25%	2	1	-1	★	鷹巣大館道路(H28.10、H30.3開通)	

- ・データ期間
 - ・H24特定時…通常期：H22.9月～11月（平休）、冬期：H22.12月～H23.2月（降雪日等）
 - ・最新モニタリング結果…通常期：R6.4月～6月（平休）、冬期：R5.12月～R6.2月（降雪日等）

- ・H24特定時、最新モニタリング結果について
 - ・速度：ピーク時（7～8時台及び17～18時台）における流入方向別の最低速度
 - ・割合：旅行速度が20km/h以下となる混雑時間割合（7～19時）
 - ※データが無い箇所は「-」と表記
 - ※冬期は上下方向について「該当あり」または「該当なし」のみの記載
 - ※特定解除箇所は省略

＜凡例＞

- ・モニタリング結果
 - ：20km/h以下、50%以上
 - ：20km/h以上、50%以下
- ・流入方向数 変化
 - ：特定要件に該当する流入方向増加
 - ：変化なし
 - ：特定要件に該当する流入方向減少
- ・流入方向数 改善箇所
 - ：要因が明確な箇所
 - ★：要因が不明確な箇所

(2)秋田県内における主要渋滞箇所の状況（モニタリング結果一覧）

- 県南部では、6箇所において流入方向数減少の改善が見られる。
- ただし、婦気交差点はモニタリング結果では南方向は特定要件に該当しないが、渋滞長調査結果では右折方向について27回の渋滞が発生。
- 安田・石町交差点はモニタリング結果では特定要件の該当はないが、渋滞長調査結果では朝ピーク時には安田交差点で最大18回、石町交差点で最大8回の渋滞が発生する方向が存在。

▼県南 モニタリング結果

地域	箇所番号	交差点名・区間	路線名			市区町村	特定要件				H24特定時				R6モニタリング結果				流入方向数	備考 (事業箇所、改善箇所の推察)							
			交差①	交差②	交差③		渋滞多発箇所				特定日に混雑				北	東	南	西									
							観点①継続的な渋滞(通常期)				観点②休日	観点②観光期	観点③冬期	観点②休日							観点②観光期	観点③冬期					
県南	46	婦気交差点	一般国道13号	一般国道107号	横手市						●				0%	0%	75%	75%	0%	0%	0%	75%	2	1	-1	★	R2区画線対策(カラー舗装・右折指導線)【過年度対策】
	47	中田交差点	一般国道13号	市道	横手市						●				58%	-	0%	100%	0%	100%	0%	33%	2	1	-1	★	H24区画線対策(カラー舗装・踏面標示)【過年度対策】 国道13号(下り線)右折レーン改良【R6事業着手】
	48	安田交差点	一般国道13号	一般国道107号	(都)中央線	横手市					●				8%	100%	0%	8%	8%	42%	0%	0%	1	0	-1	★	※R4.10TDM施策実施箇所
	49	石町交差点	一般国道13号	(主)大曲横手線	市道	横手市					●				50%	-	0%	0%	8%	-	0%	17%	1	0	-1	★	横手北道路【計画】
	50	上真山交差点	一般国道13号	(主)横手大森大内線	(主)横手停車場線	横手市					●				22.0	5.0	16.0	15.2	26.0	8.9	21.7	18.5	3	2	-1	★	(主)横手大森大内線(三本柳工区)【事業中(R6予定)】、(主)横手停車場線【事業中】、南方向の交通量変化の可能性有り
	51	安本入口交差点	一般国道13号	(県)朝野安田線		横手市					●				50%	83%	0%	-	0%	100%	0%	0%	2	1	-1	●	横手北道路【計画】 R1左折車線延伸(北流入方向)【過年度実施】
	52	赤城交差点	一般国道13号	(主)角館六田線		美郷町					●				90%	0%	0%	0%	100%	0%	0%	0%	1	1	0		区画線対策(ドットライン、路面標示)(R5.8完了)
	58	雄勝峠	一般国道13号			鹿角市・湯沢市					●				該当あり(上り)	-	該当あり(下り)	-	該当あり(上り)	-	該当なし(下り)	-	2	1	-1		※特定時と集計条件(対象日等)が異なるため単純比較はできない。横尾道路(事業中、R7年度開通予定)、真室川雄勝峠(事業中)

- ＜凡例＞
- ・モニタリング結果
 - : 20km/h以下、50%以上
 - : 20km/h以上、50%以下
 - ・流入方向数 変化
 - : 特定要件に該当する流入方向増加
 - : 変化なし
 - : 特定要件に該当する流入方向減少
 - ・流入方向数 改善箇所
 - : 要因が明確な箇所
 - ★ : 要因が不明確な箇所

- ・データ期間
 - ・H24特定時…通常期：H22年9月～11月（平休）、冬期：H22年12月～H23年2月（降雪日等）
 - ・最新モニタリング結果…通常期：R6年4月～6月（平休）、冬期：R5年12月～R6年2月（降雪日等）
- ・H24特定時、R6モニタリング結果について
 - ・速度：ピーク時（7～8時台及び17～18時台）における流入方向別の最低速度
 - ・割合：旅行速度が20km/h以下となる混雑時間割合（7～19時）
 - ※データが無い箇所は「-」と表記
 - ※冬期は上下方向について「該当あり」または「該当なし」のみの記載
 - ※特定解除箇所は省略

▼主要渋滞箇所 渋滞長調査結果

箇所番号	交差点名	特定要件	R6渋滞長調査結果								備考
			調査時間帯における最大渋滞長				調査時間帯における渋滞発生回数				
			北	東	南	西	北	東	南	西	
46	婦気交差点	休日 混雑時間割合(20km/h以下) 50%以上(特定時:南・西方向)	右折10m(通過3分,信号1回待ち)	直進100m(通過3分,信号1回待ち)	右折80m(通過6分,信号2回待ち)	直進50m(通過3分,信号1回待ち)	2回	15回	27回	6回	渋滞長調査日 R6年10月20日(日) 13~17時 5分間調査
47	中田交差点	休日 混雑時間割合(20km/h以下) 50%以上(特定時:北・西方向)	0m	0m	0m	0m					渋滞長調査日 R6年10月27日(日) 13~17時 5分間調査
48	安田交差点	平日 混雑時間割合(20km/h以下) 50%以上(特定時:東方向)	0m	直進80m(通過3分,朝,信号1回待ち)	右折20m(通過3分,朝,信号1回待ち)	直進250m(通過5分,朝,信号2回待ち)		朝ピーク時3回	朝ピーク時1回	朝ピーク時18回、夕ピーク時4回	渋滞長調査日 R6年10月16日(水) 7~10-16~19時 5分間調査
49	石町交差点	平日 混雑時間割合(20km/h以下) 50%以上(特定時:北方向)	直進200m(通過5分,夕,信号2回待ち)	直進30m(通過3分,朝,信号1回待ち)	0m	直進90m(通過5分,朝,信号2回待ち)	夕ピーク時6回	朝ピーク時3回、夕ピーク時1回		朝ピーク時8回、夕ピーク時1回	渋滞長調査日 R6年10月22日(火) 7~10-16~19時 5分間調査
50	上真山交差点	平日 ピーク時旅行速度20km/h以下(1方向以上)(特定時:東・南・西方向)	0m	右折20m(通過3分,信号1回待ち)	0m	右折5m(通過2分,信号1回待ち)		1回		1回	渋滞長調査日 R6年10月17日(木) 7~10時 5分間調査
51	安本入口交差点	平日 混雑時間割合(20km/h以下) 50%以上(特定時:北・東方向)	0m	右折15m(通過2分,朝,信号1回待ち)	0m	0m		朝ピーク時2回			渋滞長調査日 R6年10月22日(火) 7~10-16~19時 5分間調査
52	赤城交差点	平日 混雑時間割合(20km/h以下) 50%以上(特定時:北方向)	直進50m(通過3分,信号1回待ち)	0m	0m	0m		朝ピーク時10回、夕ピーク時12回			渋滞長調査日 R6年10月23日(水) 7~10-16~19時 5分間調査

※渋滞発生方向に着色、R6モニタリング結果特定要件方向に赤枠

(3) 道路利用者会議からの要望について

(3)道路利用者会議からの要望について (背景・経緯)

■道路ネットワークの機能を最大限に発揮するため、渋滞対策協議会とトラック・バス・ハイヤー・観光連盟の利用者団体が連携を強化し、利用者目線による渋滞対策要望箇所を収集し、取り組みを進めていく。

3 人流・物流を支えるネットワーク・拠点の整備

(5) 効率的・効果的な渋滞対策

■渋滞による生産性低下やCO2排出量の増加等の課題に対し、自治体等との連携強化を図りながら、渋滞の現状及び要因に合わせた効率的・効果的なソフト・ハード対策を推進します。

<背景/データ>

- ・全国の渋滞対策協議会において特定した主要渋滞箇所は約9,000箇所 (R5.9時点)
- ・渋滞などによるロスは自動車での年間の移動時間における約4割に相当 (R3年度時点)
- ・GW期間中の混雑が平日より顕著な区間※1：約2,000区間 (R6)

○ビッグデータ等を活用し、時間的・空間的に偏在する課題に対して、局所渋滞対策事業※2をはじめとする効率的・効果的なハード対策やTDM等のソフト対策を実施

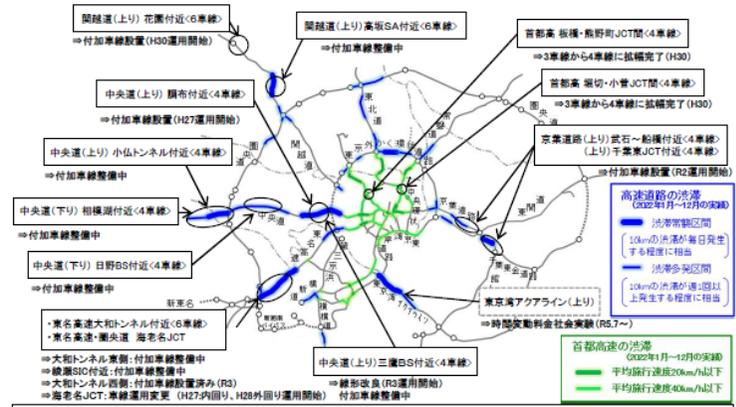
○渋滞対策協議会※3において、トラックやバス等の利用者団体との連携を強化し、速効対策を推進するとともに、モニタリング結果に基づき更なる対策を検討

○重要物流道路において円滑な交通を確保するため、沿道の施設立地者に対して、道路交通アセスメント※4の実施を求める運用を継続

○全国各地の渋滞対策の知見を踏まえ、大阪・関西万博等の大型イベント時における円滑な交通・輸送の実現に資する渋滞対策や観光地の渋滞対策を促進

※1：平均所要時間が平日より1.5倍以上となる日が1日以上発生した区間
 ※2：参考資料P70参照
 ※3：各都道府県単位等で道路管理者、警察、自治体、利用者団体等が地域の主要渋滞箇所を特定し、ソフト・ハードを含めた対策を検討・実施するために設置

【渋滞対策の例① データを活用したピンポイント対策】



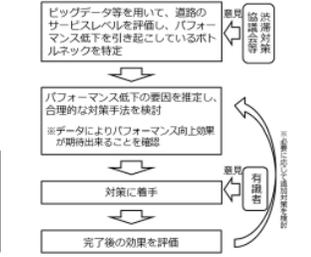
大都市圏の高速道路における、ETC2.0等のビッグデータを用いたピンポイント対策の実施 (事業中 14箇所)

【渋滞対策の例② 鈴鹿F1グランプリ】

バス専用レーン設置 道の駅での情報提供

国道の通行規制及び臨時シャトルバス専用レーンとしての運用、道の駅や大会会場でチラシやデジタルサイネージを利用した渋滞状況や推奨ルートの情報提供等の対策を実施 (R6.4)

【局所渋滞対策事業の流れ】



※4：立地前に周辺交通に与える影響を予測し対策を実施することで、既存の交通に支障なく施設を立地させるとともに、立地後に交通状況が悪化した場合の追加対策について検討



秋田県では

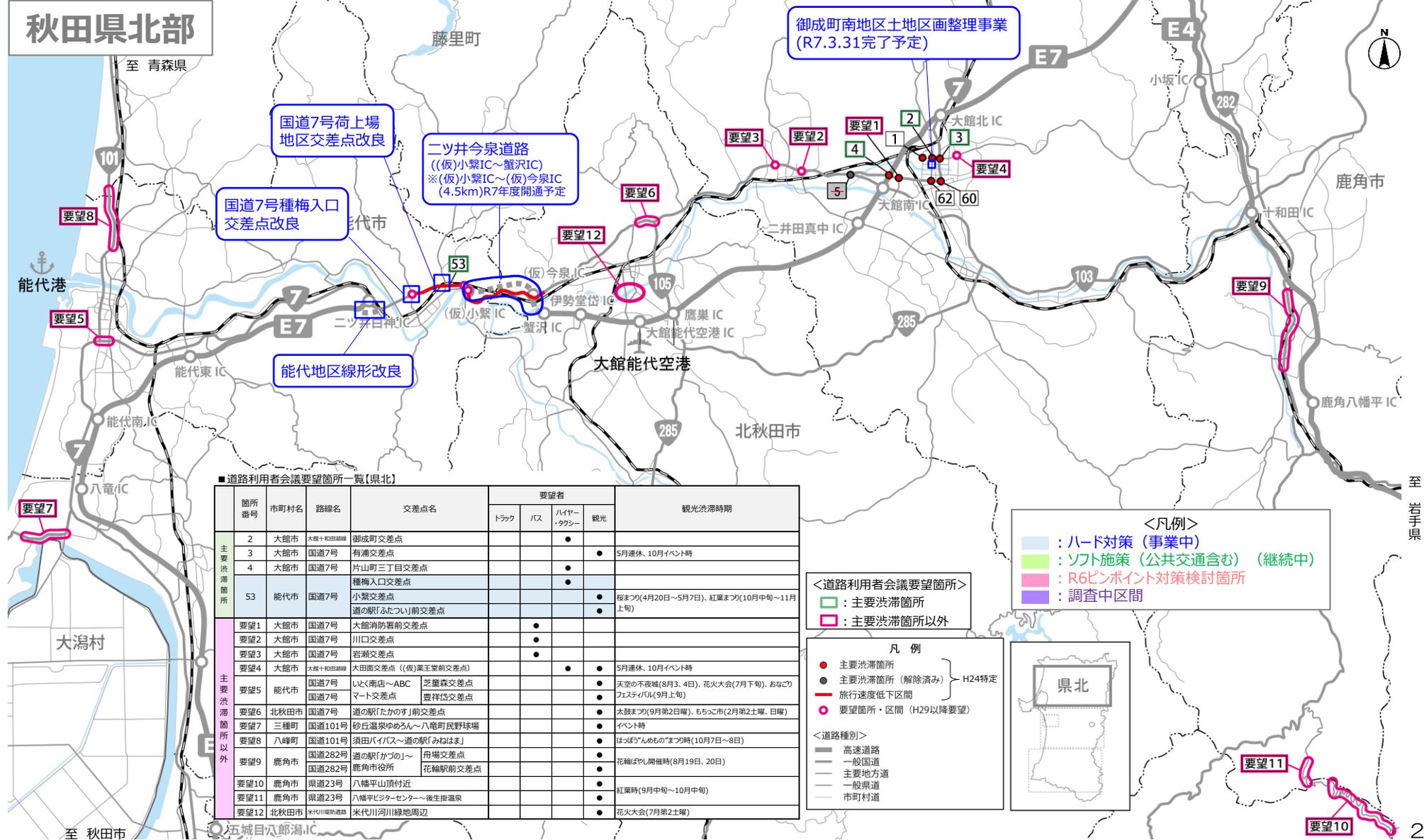
○平成29年度以降よりトラック・バス協会及び観光連盟、平成30年度以降よりハイヤー協会の要望を収集

道路利用者会議からの要望箇所	箇所数
主要渋滞箇所	27箇所 (30箇所)
主要渋滞箇所以外	43箇所 (61箇所)
計	67箇所 (91箇所)

※ () 内の数値は交差点毎に計算

(3) 道路利用者会議からの要望について (秋田県北部の箇所図)

■ 県北部の道路利用者会議要望箇所は、主要渋滞箇所4箇所、主要渋滞箇所以外12箇所。
 ■ 今年度は、御成町南地区土地区画整理事業が完了予定。



■ 道路利用者会議要望箇所一覧【県北】

箇所番号	市町村名	路線名	交差点名	要望者				観光渋滞時期
				トラック	バス	ハイヤー・タクシー	観光	
主要渋滞箇所	2	大館市	大館+和田線 御成町交差点			●		5月連休、10月イベント時
	3	大館市	国道7号 有浦交差点			●		
	4	大館市	国道7号 片山町三丁目交差点			●		
	53	能代市	国道7号 種梅入口交差点			●		
主要渋滞箇所以外	要望1	大館市	国道7号 大館消防署前交差点		●			5月連休、10月イベント時
	要望2	大館市	国道7号 川口交差点		●			
	要望3	大館市	国道7号 岩瀬交差点		●			
	要望4	大館市	大館+和田線 大田面交差点 (仮) 栗玉堂前交差点		●			5月連休、10月イベント時
	要望5	能代市	国道7号 いく商店～ABC マート交差点	芝屋森交差点		●		天竺の不夜城(8月3、4日)、花火大会(7月下旬)、おなごフェスティバル(9月上旬)
	要望6	北秋田市	国道7号 道の駅「たかのす」前交差点	豊祥岱交差点		●		太鼓まつり(9月第2日曜)、もちっ市(2月第2土曜、日曜)
	要望7	三種町	国道101号 砂丘温泉ゆめらん～八竜町長野球場			●		イベント時
	要望8	八峰町	国道101号 須田(バイパス～道の駅「みねはま」)			●		ほっぺろんめも「まづ時」(10月7日～8日)
	要望9	鹿角市	国道282号 道の駅「かづの」～舟場交差点			●		花輪祭り開催時(8月19日、20日)
	要望10	鹿角市	県道23号 八幡平山頂付近			●		紅葉まつり(9月中旬～10月中旬)
	要望11	鹿角市	県道23号 八幡平ビジターセンター～後生田温泉			●		紅葉まつり(9月中旬～10月中旬)
	要望12	北秋田市	米代川緑地沿道	米代川河川緑地周辺		●		花火大会(7月第2土曜)

<凡例>
 ■ ハード対策 (事業中)
 ■ ソフト施策 (公共交通含む) (継続中)
 ■ R6ピンポイント対策検討箇所
 ■ 調査中区間

<道路利用者会議要望箇所>
 ■ 主要渋滞箇所
 ■ 主要渋滞箇所以外

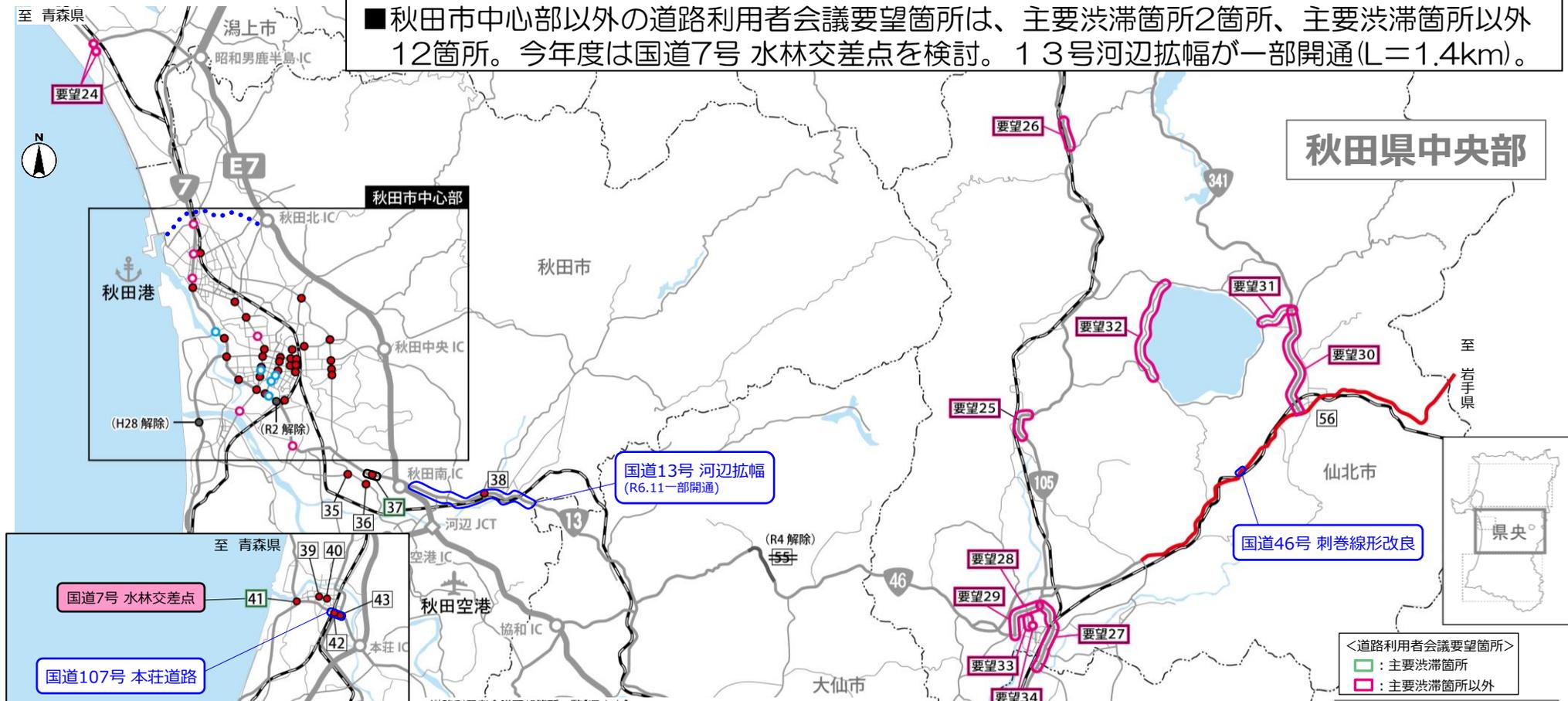
凡例
 ● 主要渋滞箇所
 ● 主要渋滞箇所 (解除済み)
 ● 旅行速度低下区間
 ○ 要望箇所・区間 (H29以降要望)

<道路種別>
 ■ 高速道路
 ■ 一般国道
 ■ 主要地方道
 ■ 一般県道
 ■ 市町村道



(3) 道路利用者会議からの要望について (秋田県中央部の箇所図)

■秋田市中心部以外の道路利用者会議要望箇所は、主要渋滞箇所2箇所、主要渋滞箇所以外12箇所。今年度は国道7号 水林交差点を検討。13号河辺拡幅が一部開通(L=1.4km)。



■道路利用者会議要望箇所一覧【県中央】

箇所番号	市町村名	路線名	交差点名	要望者				観光渋滞時期
				トラック	バス	バイク	観光	
37	秋田市	国道13号	御所野団地交差点	●	●			
41	由利本荘市	国道7号	水林交差点	●	●			
要望24	湯上市	国道101号 県道56号	道の駅「てんのう」天王グリーンランド前				● イベント時(天王グリーンランドまつり)(8月26~27日)	
要望25	仙北市	国道105号	かたくり館入口付近				● かたくり期間(4月中旬~5月上旬)	
要望26	仙北市	国道105号	紙風船館入口付近				● 紙風船上げ時(2月10日)	
要望27	仙北市	国道105号	小松~岩瀬橋				●	
要望28	仙北市	国道341号	小野崎家付近				● 角館の桜祭り(4月下旬から5月上旬)	
要望29	仙北市	国道341号 国道341号	小松~仙北警察署前 川原町交差点 仙北警察署前交差点				●	
要望30	仙北市	国道341号	野中~三盛ガリンスタンド前				● 田沢湖マラソン(9月下旬)	
要望31	仙北市	県道38号	三盛ガリンスタンド前~田沢湖ストロウス前				●	
要望32	仙北市	県道247号	辰子像付近				● GW・お盆	
要望33	仙北市	県道250号	桜並木駐車場付近				●	
要望34	仙北市	県道250号	横町十字路・角館中心部				● 角館の桜祭り(4月下旬から5月上旬)	
要望35	にかほ市	国道7号	道の駅象潟「ねむの丘」前交差点				● GW・お盆	

- ＜凡例＞
- : ハード対策 (事業中)
 - : ソフト施策 (公共交通含む) (継続中)
 - : R6ピンポイント対策検討箇所
 - : 調査中区間

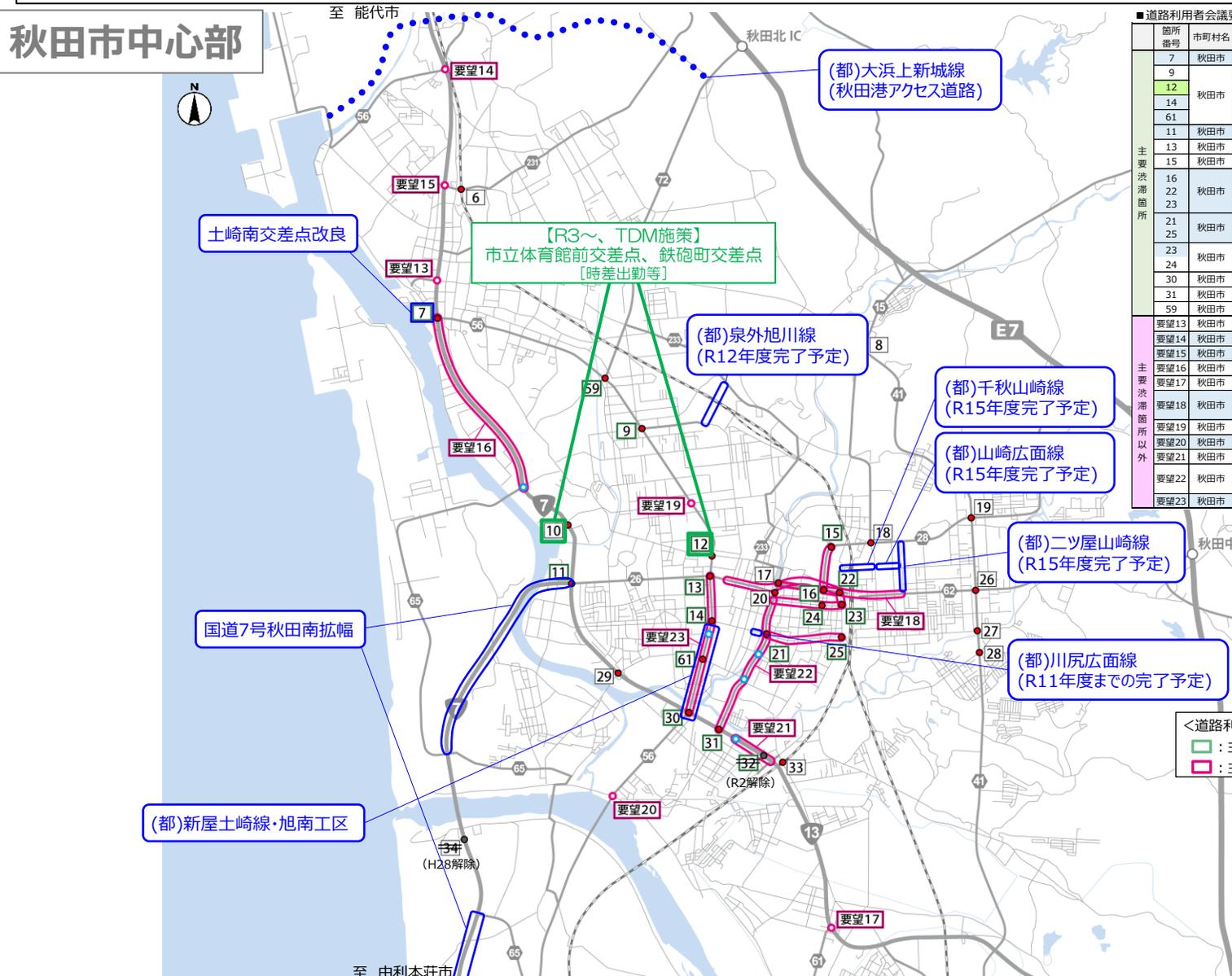
- 凡例
- ＜主要渋滞箇所＞
- 箇所
 - 旅行速度低下区間
 - 解除箇所
 - 解除区間 (旅行速度低下区間)
 - 要望箇所・区間(H29以降要望)
 - 要望区間における主要交差点 (主要渋滞箇所以外)
- ＜道路種別＞
- 高速道路
 - 一般県道以上
 - 市町村道

※：用地買収・軟弱地盤対策工事や大規模橋梁工事等が順調に進んだ場合

(3) 道路利用者会議からの要望について (秋田市中心部の箇所図)

- 秋田市中心部の道路利用者会議要望箇所は、主要渋滞箇所17箇所、主要渋滞箇所以外11箇所。
- 市立体育館前交差点、鉄砲町交差点について、今年度もTDM施策を実施。

秋田市中心部



■道路利用者会議要望箇所一覧(県中央)

箇所番号	市町村名	路線名	交差点名	要望者			観光渋滞時期
				トラック	バス	観光	
7	秋田市	国道7号	土崎臨海十字路交差点	●			
9			操車場入口交差点	●			
12	秋田市	秋田天王線	県道56号 鉄砲町交差点	●			
14			秋田市新国道 山王五丁目交差点	●			
61			臨海1丁目交差点	●			
11	秋田市	国道7号	臨海十字路交差点	●		●	
13	秋田市	秋田停車場線	山王十字路交差点	●			
15	秋田市	秋田岩見船岡線	大手門通り	●			●
16			広小路(秋田駅前~久保田町交差点)	●			●
22			標屋前交差点	●			●
23			秋田駅前交差点	●			●
21	秋田市	市道	南通り	●			●
25			五丁目橋交差点	●			●
23			朝田地下道西交差点	●			●
23	秋田市	市道	中央通り	●			●
30			秋田駅前交差点	●			●
24			市民市場入口交差点	●			●
20	秋田市	国道13号	次島交差点	●		●	
31	秋田市	国道13号	古川添交差点	●			
59	秋田市	秋田天王線	野村交差点	●			
要望13	秋田市	国道7号	臨海警察署入口交差点	●		●	
要望14	秋田市	国道7号	北港入口交差点	●		●	
要望15	秋田市	国道7号	相築二線橋北交差点	●		●	
要望16	秋田市	国道7号	土崎臨海十字路~港大橋前交差点付近(右折車)	●		●	
要望17	秋田市	県道61号	仁井田新田交差点	●		●	
要望18	秋田市	県道62号	秋田中央道路	●		●	
要望19	秋田市	県道56号	新川向交差点	●		●	
要望20	秋田市	県道56号	秋田大橋北交差点	●		●	
要望21	秋田市	国道13号	牛島跨線橋から卸町交差点付近	●		●	
要望22	秋田市	秋田岩見船岡線	卸町の交差点から中央通まで	●		●	
要望23	秋田市	秋田天王線	山王十字路~茨島交差点まで	●		●	

- ＜凡例＞
- : ハード対策 (事業中)
 - : ソフト施策 (公共交通含む) (継続中)
 - : R6ピンポイント対策検討箇所
 - : 調査中区間

- ＜道路利用者会議要望箇所＞
- : 主要渋滞箇所
 - : 主要渋滞箇所以外

- 凡例
- ＜主要渋滞箇所＞
- 箇所
 - 旅行速度低下区間
 - 解除箇所
 - 解除区間 (旅行速度低下区間)
 - 要望箇所・区間(H29以降要望)
 - 要望区間における主要交差点 (主要渋滞箇所以外)
- ＜道路種別＞
- 高速道路
 - 一般県道以上
 - 市町村道



(3)道路利用者会議からの要望について (秋田県南部の箇所図)

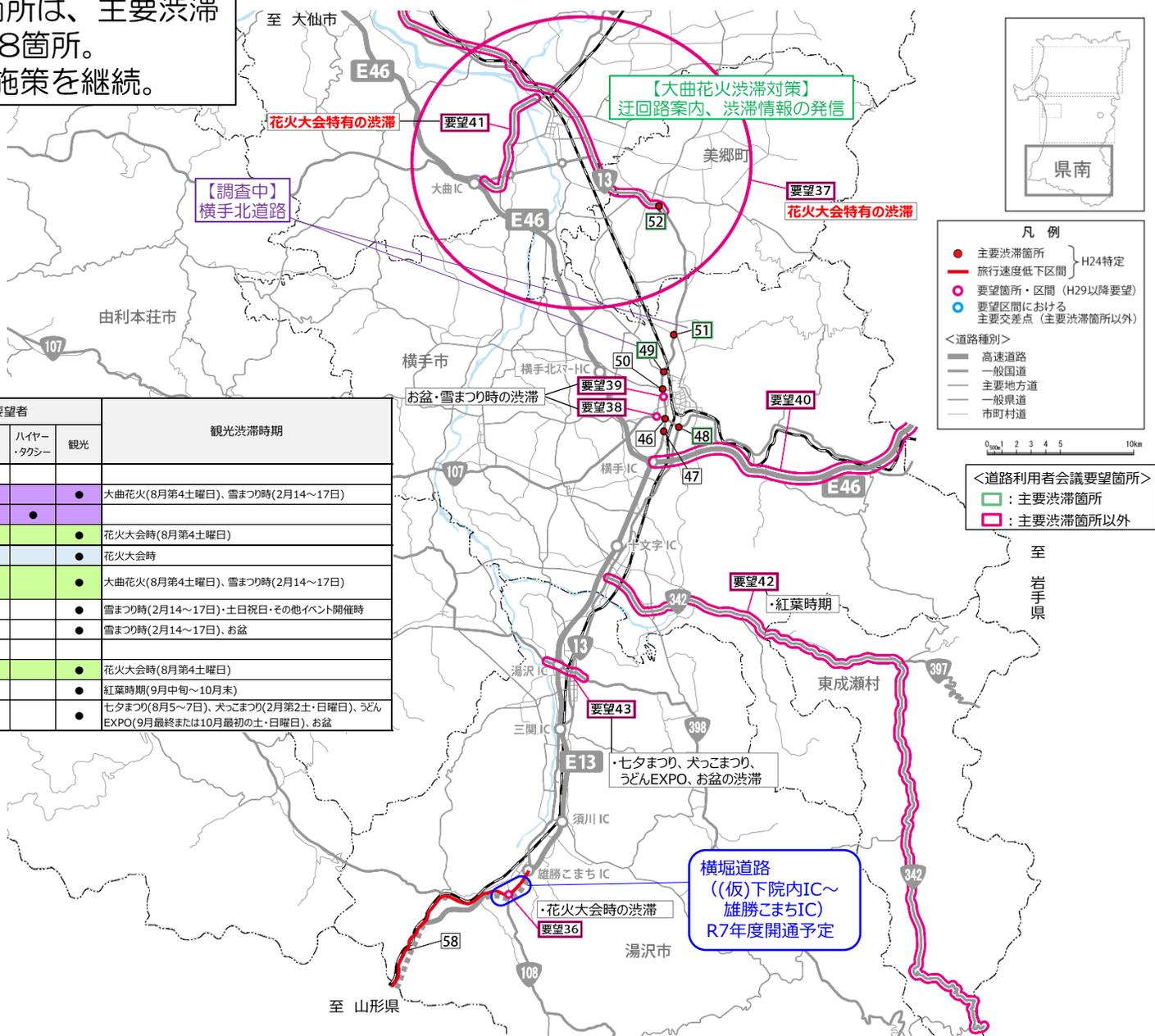
- 県南部の道路利用者会議要望箇所は、主要渋滞箇所4箇所、主要渋滞箇所以外8箇所。
- 大曲花火渋滞対策としてTDM施策を継続。

秋田県南部

■ 道路利用者会議要望箇所一覧【県南】

箇所番号	市町村名	路線名	交差点名	要望者				観光渋滞時期
				トラック	バス	ハイヤー・タクシー	観光	
主要渋滞箇所	48	横手市	国道13号	安田交差点		●		
	49	横手市	国道13号	石町交差点			●	大曲花火(8月第4土曜日)、雪まつり時(2月14~17日)
	51	横手市	国道13号	安本入口交差点	●	●	●	
	52	美郷町	国道13号	大仙市~六郷付近			●	花火大会時(8月第4土曜日)
主要渋滞箇所以外	要望36	湯沢市	国道13号	国道108号との交差点			●	花火大会時
	要望37	大仙市	国道13号	国道13号及び周辺県道、市道 大仙市及び周辺市町			●	大曲花火(8月第4土曜日)、雪まつり時(2月14~17日)
	要望38	横手市	国道107号	下久保交差点			●	雪まつり時(2月14~17日)・土日祝日・その他イベント開催時
	要望39	横手市	国道13号	富士見大通り入口交差点			●	雪まつり時(2月14~17日)、お盆
	要望40	横手市	秋田道	湯田IC→横手IC	●			
	要望41	大仙市	国道105号	大曲IC入口~大曲駅方面			●	花火大会時(8月第4土曜日)
	要望42	東成瀬村	国道342号	国道342号~栗駒山荘付近			●	紅葉時期(9月中旬~10月末)
	要望43	湯沢市	国道398号	湯沢翔北高校~湯沢文化会館前			●	七夕まつり(8月5~7日)、犬っこまつり(2月第2土・日曜日)、うどんEXPO(9月最終または10月初の土・日曜日)、お盆

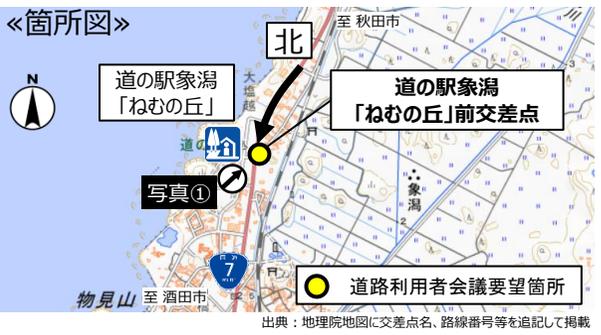
- <凡例>
- : ハード対策 (事業中)
 - : ソフト施策 (公共交通含む) (継続中)
 - : R6ピンポイント対策検討箇所
 - : 調査中区間



(3) 道路利用者会議からの要望について (国道7号 道の駅象潟「ねむの丘」前交差点)

■アウトドア拠点施設開業前後交通実態調査(1ヶ月前・後)を実施。結果、開業後の大きな渋滞長発生は無し。速度は、お盆・シルバーウィーク期間では大きな変化なし。

No.	交差点名称	市町村	特定要件	道路利用者会議からの要望	対策事業【右折レーン延伸】
要望35	道の駅象潟「ねむの丘」前交差点	にかほ市	—	観光連盟	国道7号北流入方向：85m→100m延伸(R4.7.29)



「速度状況」

▼お盆期間

開業後

■速度(km/h)	北					
	R1	R2	R3	R4	R5	R6
7時台	46.7	44.0	44.0	47.4	46.7	52.0
8時台	37.4	44.2	46.5	45.6	41.1	42.1
9時台	37.6	38.7	38.7	38.4	36.8	37.5
10時台	30.7	39.4	38.7	39.3	29.0	34.8
11時台	27.3	36.1	34.3	34.9	22.9	28.1
12時台	24.4	37.8	32.9	36.8	26.4	30.2
13時台	28.0	37.9	35.6	35.3	31.6	36.5
14時台	27.7	38.1	39.9	37.6	28.8	32.8
15時台	33.5	36.7	38.0	38.5	34.5	35.3
16時台	36.2	42.5	39.8	40.7	36.2	35.5
17時台	40.7	42.2	39.0	42.9	40.9	41.1
18時台	42.0	44.2	40.9	43.6	40.5	39.9

最低速度 24.4 36.1 32.9 34.9 22.9 28.1

渋滞時間 0 0 0 0 0 0

時間割合 0% 0% 0% 0% 0% 0%

※期間：R1~R6：8.11~8.16

出典：プローブデータ (R1~R6)

▼シルバーウィーク期間

開業後

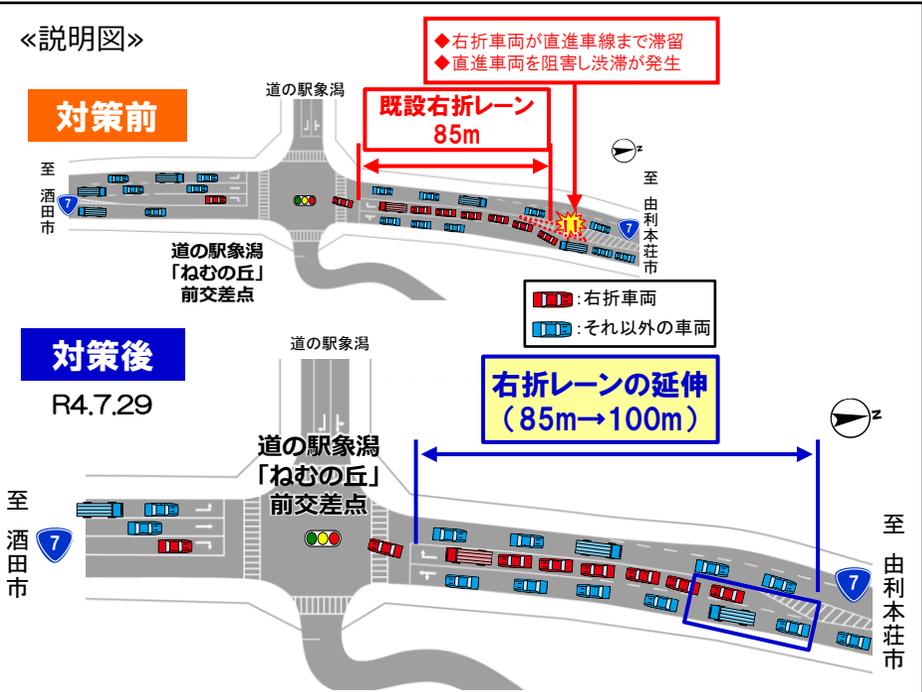
■速度(km/h)	北					
	R1	R2	R3	R4	R5	R6
7時台	49.4	41.2	43.4	41.3	43.1	45.3
8時台	36.9	42.6	44.7	42.7	44.2	43.6
9時台	42.6	37.6	46.6	36.4	39.9	38.7
10時台	38.5	39.6	39.2	40.7	36.3	35.1
11時台	37.3	38.0	36.3	38.2	36.5	39.8
12時台	36.0	38.0	35.7	38.2	36.7	35.5
13時台	43.1	36.7	42.2	34.5	38.3	40.4
14時台	37.3	37.3	39.7	39.5	39.9	40.2
15時台	41.1	38.5	35.6	41.0	40.4	37.0
16時台	38.1	38.5	38.3	38.0	37.8	36.3
17時台	39.5	38.2	40.2	37.3	38.9	36.8
18時台	40.5	40.6	41.1	39.2	41.0	38.1

最低速度 36.0 36.7 35.6 34.5 36.3 35.1

渋滞時間 0 0 0 0 0 0

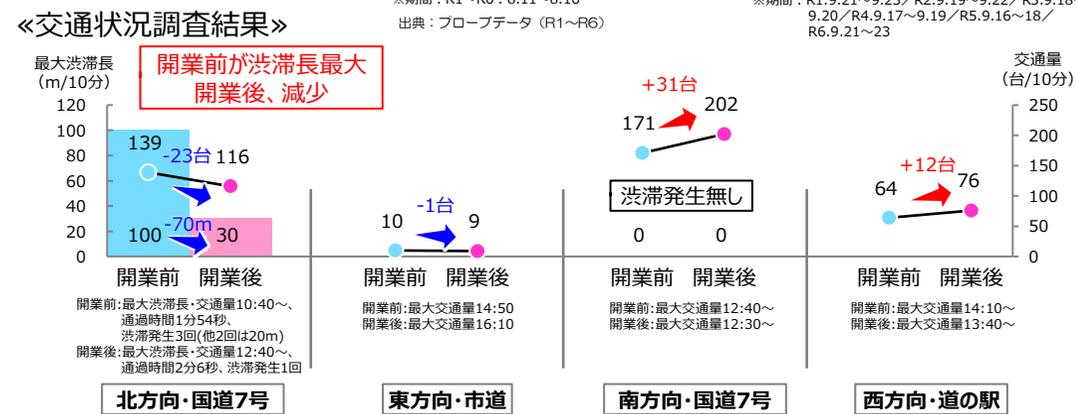
時間割合 0% 0% 0% 0% 0% 0%

※期間：R1.9.21~9.23/R2.9.19~9.22/R3.9.18~9.20/R4.9.17~9.19/R5.9.16~18/R6.9.21~23



凡例

【最大渋滞長】		【交通量】	
■	開業前	—	開業前
■	開業後	—	開業後



出典：交通実況調査結果(7~19時・12h調査、開業前：R6.5.25(土)、開業後：R6.8.3(土))
 ※北方向：最大渋滞長10分別、交通量は最大渋滞長時の10分別交通量
 北方向以外：交通量は10分別最大交通量

※開業前後での信号現示変更無し

対応方針

・開業がGW後のため、令和7年度にGWの交通量調査を実施

(3)道路利用者会議からの要望について (大曲花火渋滞対策)

■R6年8月31日(土)、大曲花火大会開催。迂回路案内、渋滞情報発信の対策を実施。

概要・対策

【大曲の花火の概要】

- ・内容：昼花火・夜花火にて参加花火業者により競う
- ・場所：大仙市大曲雄物川河川緑地運動公園
- ・開催日時：毎年8月最終土曜日開催、R2・3年 中止、R4・R5年 実施
昼花火の部17:10～、夜花火の部18:50～
- ・花火大会観覧者数：非公表
(席購入数 R6:約10万人、R5:9万人、R4:8.3万人、R1:16.1万人)
※R4年より桟敷席、有料自由観覧席は廃止。

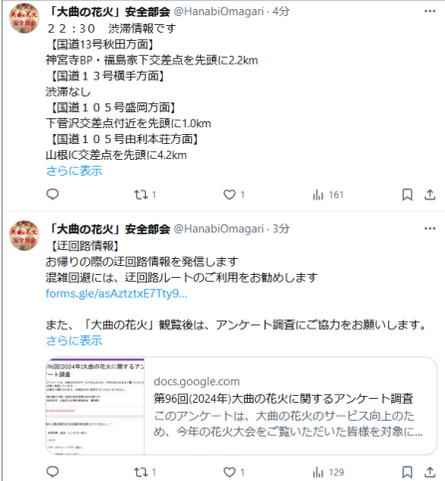
【渋滞対策】

- ・課題：国道13号、国道105号等の渋滞
- ・対策内容：迂回路案内、ラジオ・SNS等による渋滞情報発信
- ・効果検証方法：交通量、渋滞長、ETC2.0プローブデータによる速度

ラジオ・SNSによる渋滞情報発信

当日の渋滞長調査結果を大仙市X(旧Twitter)やコミュニティラジオを通じてリアルタイムに発信(当日21時～翌2時迄)

▼「大曲の花火」公式X(旧Twitter)によるアンケートと渋滞情報の周知



Googleマップによる迂回路案内実施(昨年より)

▼利用迂回路画面(例)



R6実施内容

迂回路案内

No.	箇所名称	特定要件	道路利用者会議からの要望
要望37	国道13号及び周辺県道、市道 大仙市及び周辺市町	—	観光連盟
要望41	国道105号 大曲IC入口～大曲駅方面	—	

▼渋滞迂回路マップ(R6版)
(左：表面 右：裏面)



(3) 道路利用者会議からの要望について (大曲花火渋滞対策)

■帰宅時間帯における大仙市から秋田、横手、盛岡方面へ向かう交通量は、3方面全体で令和5年花火時に比べ約7%増加。約3割が渋滞迂回路を利用。

方面別交通量

▼帰宅時間帯(21~翌2時)における大仙市周辺の方面別交通量

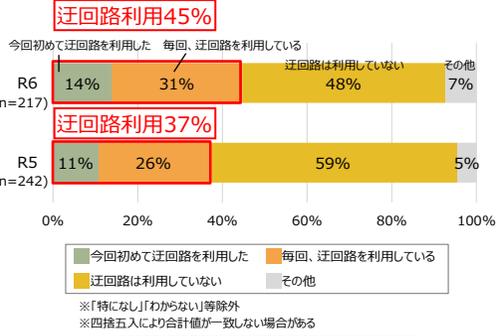


■アンケート調査では、渋滞迂回路利用の9割以上がスムーズな通行を実感。

アンケート調査

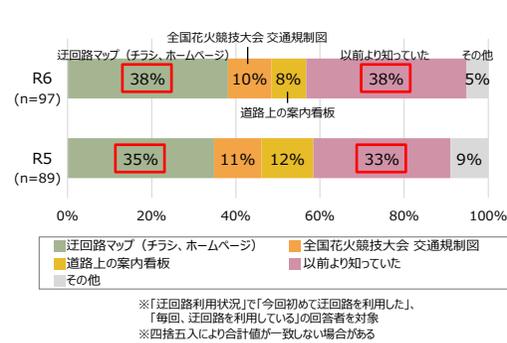
＜概要＞
 ・二次元コード読取によるWEB調査
 ・二次元コード記載迂回路マップ、花火公式HPバナー、大仙市「大曲の花火」安全部会X(旧Twitter)による広報にて案内。
 ・渋滞迂回路マップは、公式HP掲載、道の駅に備付け、駐車場配布等により案内。
 ・実施期間：R6.8.31(土)21時~R6.9.8(日)、R5.8.26(土)21時~R5.9.6(水)

▼迂回路利用状況



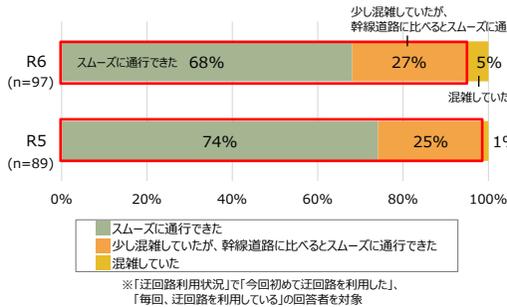
迂回路利用割合は昨年比去年に比べ8ポイント増加

▼迂回路把握情報



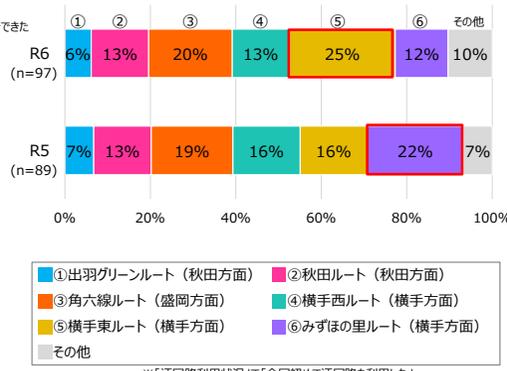
迂回路把握情報は、迂回路マップが35%以上、既知っているの方が30%以上

▼利用した迂回路の混雑状況



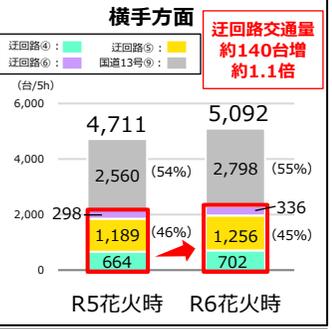
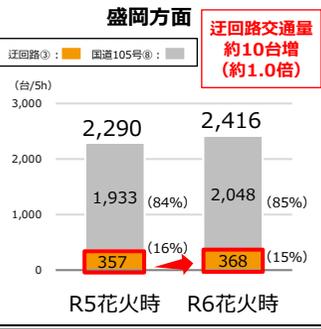
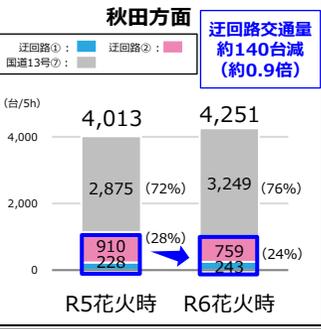
迂回路利用の9割以上がスムーズな通行を実感

▼利用迂回路



対応方針

・迂回路案内や渋滞情報の発信を継続



(4) ピンポイント対策箇所

(4) ピンポイント対策箇所(主要渋滞箇所)(国道7号 水林交差点)

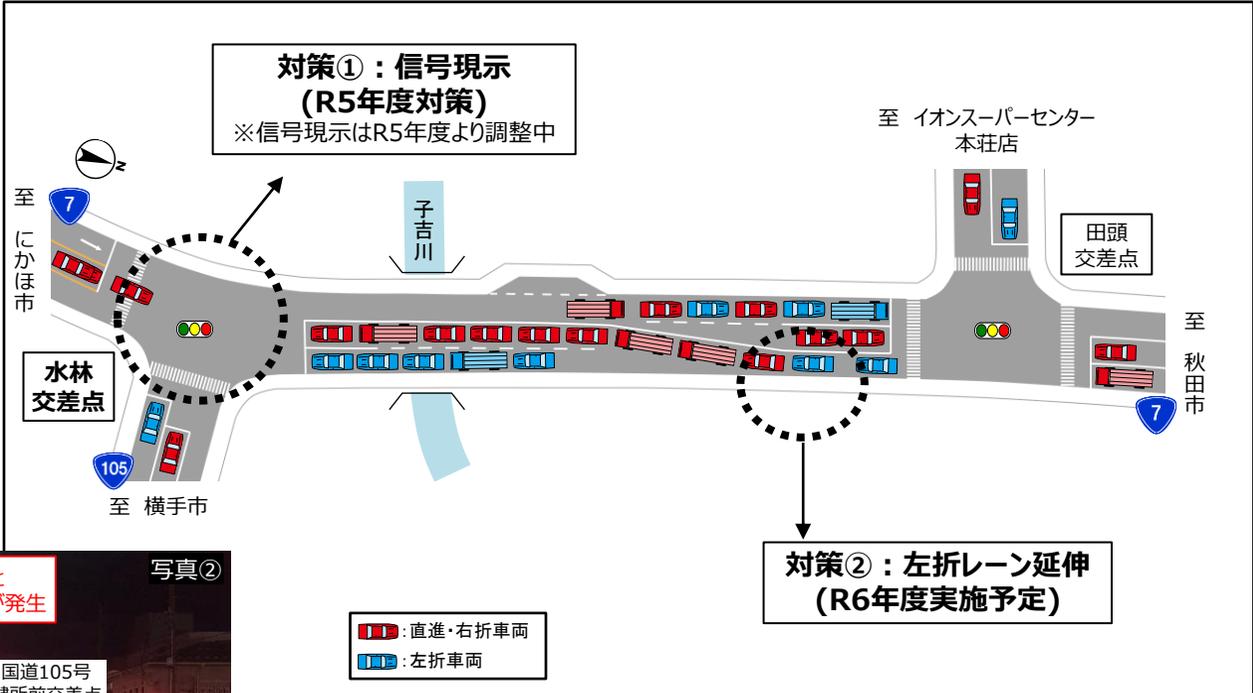
- 国道7号 水林交差点について、令和4年9月の調査では、北方向に350m(7時台)、東方向に330m(17時台)、南方向に750m(18時台)の渋滞発生。北方向では直進車両が左折車両を阻害し、渋滞要因となっていることを確認。
- ピンポイント対策として信号現示の調整(対策①)。
- 国道7号上り線左折レーンの延伸(対策②)を実施予定。

昨年度までの検討



No.	箇所名称	市町村	特定要件	道路利用者会議からの要望
41	みずばやし 水林交差点	由利本荘市	平日ピーク時旅行速度 20km/h以下	トラック・バス協会

説明図



水林交差点 渋滞状況

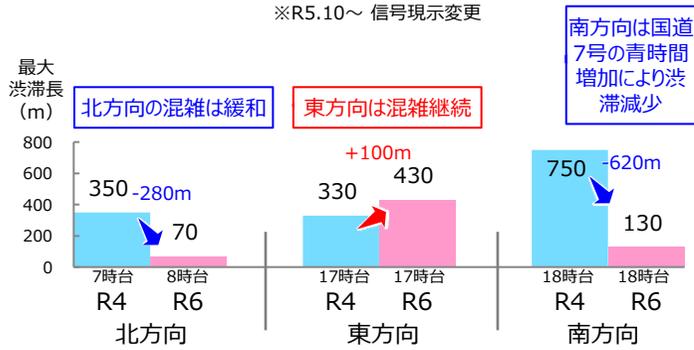


(4) ピンポイント対策箇所(主要渋滞箇所)(国道7号 水林交差点(渋滞長調査結果))

- 令和5年度の信号現示変更により、水林交差点北方向（国道7号上り線）の直進車による左折車阻害は解消し、混雑緩和が進んでいることを確認（令和4・6年渋滞長調査）。
- 今年度第1回目の秋田管内エリアワーキンググループにて、信号現示の調整により、国道7号上り線の渋滞が緩和しているとの意見があることから、今年度予定の左折レーン延伸は保留。
- ただし、水林交差点東方向は、田頭交差点南方向左折車による速度低下が水林交差点へ伝播し、国道105号に混雑が残る状況。



▼水林交差点 流入方向別渋滞長の変化



ただし、田頭交差点における滞留により、秋田方向への直進混雑が残る



国道105号から秋田方向への右折混雑発生(田頭交差点での滞留)



▼信号秒数変化状況

▼北方向

	7:30～8:00		8:00～8:30		(8:00～8:30)-(7:30～8:00) 差
	北方向直進車線青時間	サイクル長	北方向直進車線青時間	サイクル長	
R4年	53秒	142秒	64秒	142秒	+ 11秒
R6年	74秒	160秒	56秒	160秒	- 18秒
R6年-R4年 差	+ 21秒	+ 18秒	- 8秒	+ 18秒	- 29秒

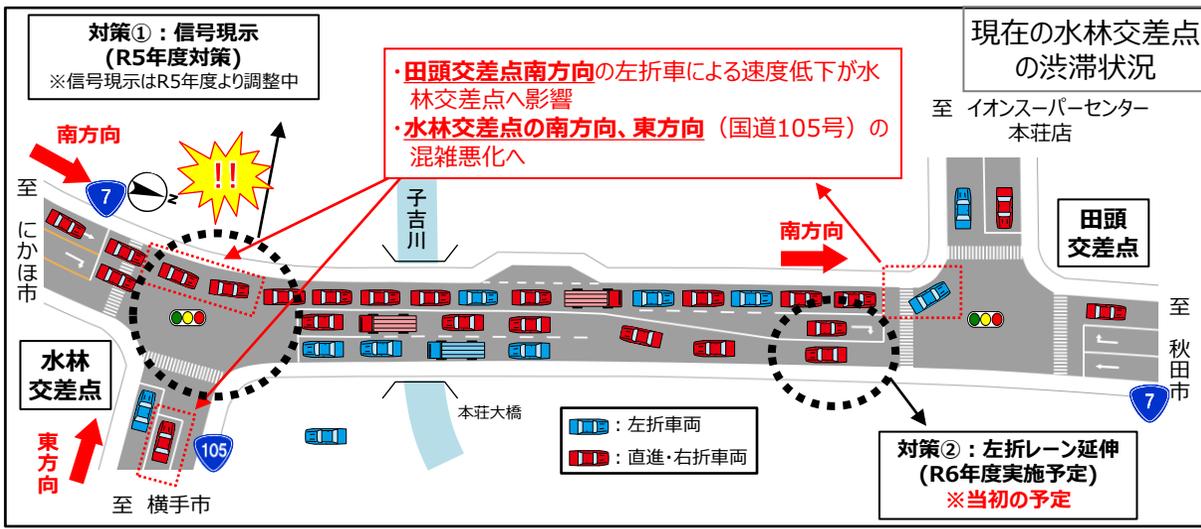
▼南方向

	17:30～18:00		18:00～18:30		(18:00～18:30)-(17:30～18:00) 差
	南方向直進車線青時間	サイクル長	南方向直進車線青時間	サイクル長	
R4年	81秒	140秒	72秒	141秒	- 9秒
R6年	89秒	160秒	76秒	159秒	- 13秒
R6年-R4年 差	+ 8秒	+ 20秒	+ 4秒	+ 18秒	- 4秒

・北・南方向は、青時間増加により渋滞長減少と推察
・東方向は青時間増加でも渋滞継続

▼東方向

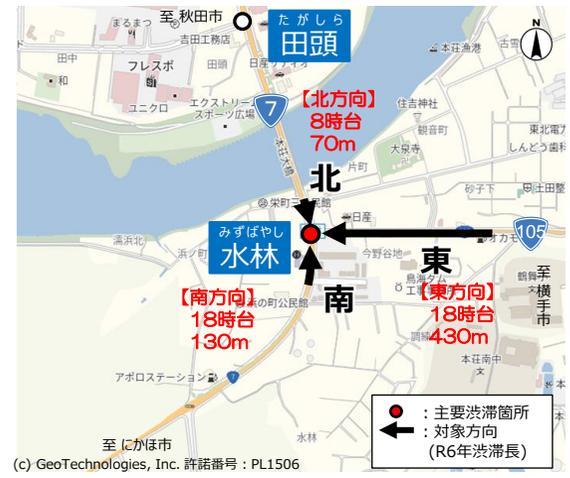
	17:30～18:00		18:00～18:30		(18:00～18:30)-(17:30～18:00) 差
	東方向青時間	サイクル長	東方向青時間	サイクル長	
R4年	47秒	140秒	57秒	141秒	+ 10秒
R6年	59秒	160秒	71秒	159秒	+ 12秒
R6年-R4年 差	+ 12秒	+ 20秒	+ 14秒	+ 18秒	+ 2秒



(4) ピンポイント対策箇所(主要渋滞箇所)(国道7号 水林交差点(対策の検討))

- 秋田管内エリアワーキンググループでは、水林交差点の東向き、南向きの渋滞は田頭交差点南側（下り線）に左折レーンを設置することにより国道7号・国道105号の渋滞緩和に寄与するとの意見が多く挙げられた。
- 令和6年度は、隣接する田頭交差点を含めた対策として国道7号下り線左折レーン設置の検討を実施。
- 検討の結果、180mの左折レーンが必要で、大規模な交差点改良が必要。

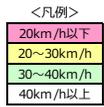
《位置図》



《速度状況》

■速度 (km/h)

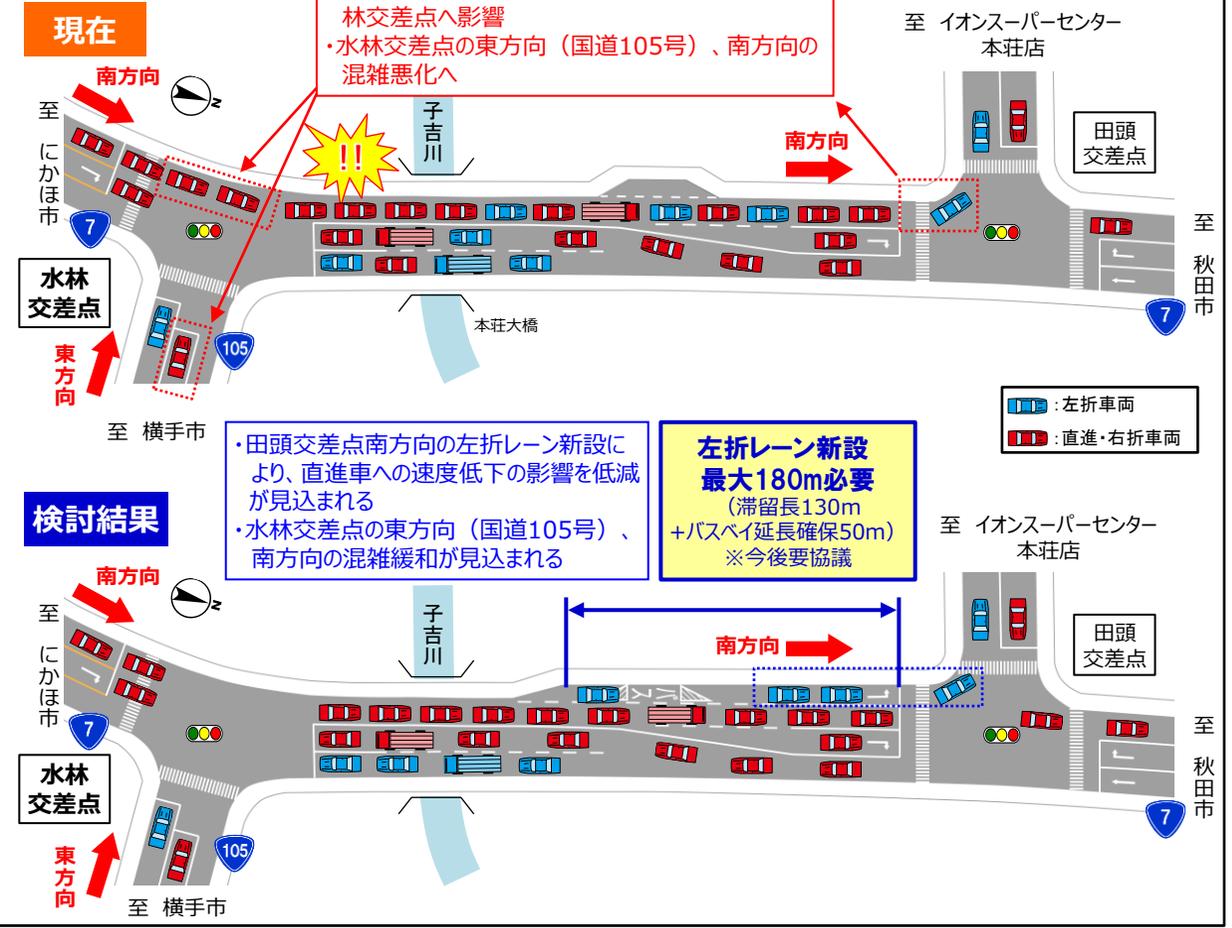
	通常期(R6.4月～6月)		
	平日(流入方向)		
	北	東	南
7時台	26.9	9.5	25.4
8時台	24.1	12.9	21.3
9時台	32.0	12.5	23.4
10時台	31.0	12.1	22.2
11時台	30.9	12.4	24.3
12時台	33.7	15.0	24.8
13時台	31.4	13.4	22.1
14時台	31.6	13.3	20.8
15時台	31.3	12.9	22.2
16時台	30.5	13.1	20.8
17時台	27.6	6.5	13.0
18時台	31.4	11.2	16.4



■渋滞時間(時間)			
ピーク時*	24.1	6.5	13.0
渋滞時間	0	12	2
時間割合	0%	100%	17%

*7,8時台、17,18時台の最低速度
出典：プローブデータ (R6：4～6月平日平均)

《説明図》



対応方針

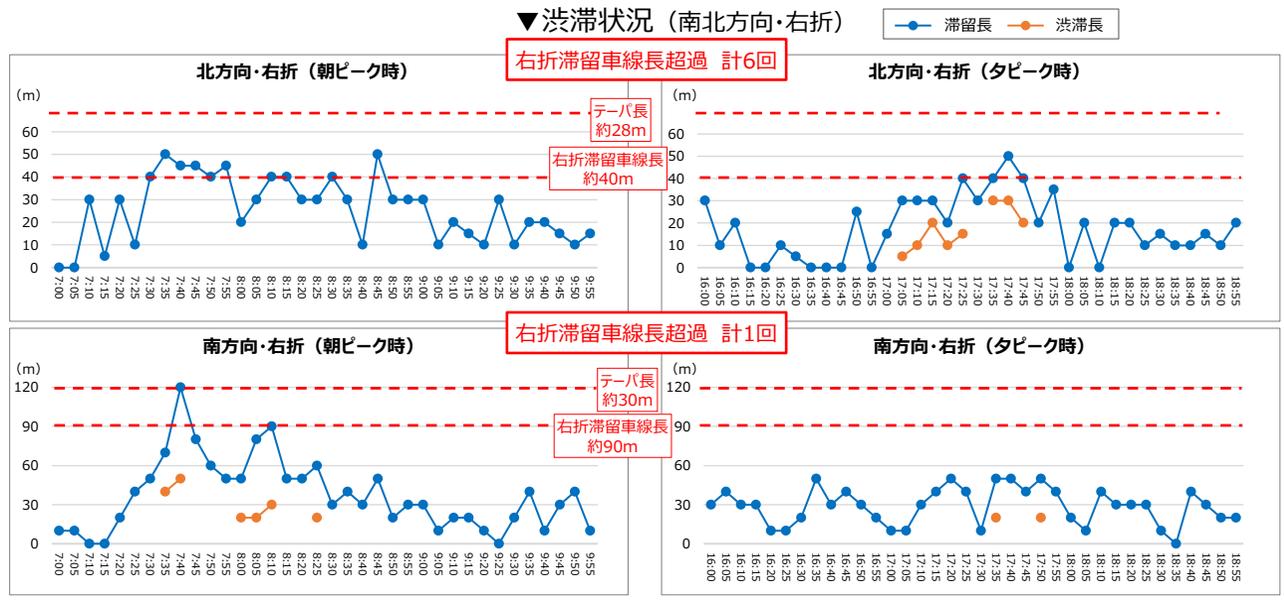
・田頭交差点の左折レーン設置は、大規模な交差点改良が必要であるため、モニタリングを継続し新たな渋滞対策を検討。

(4) ピンポイント対策箇所 (道路利用者会議からの要望) (国道13号 富士見大通り入口交差点)

■国道13号 富士見大通り入口交差点における右折導流線設置 (R5.12) のピンポイント対策について、調査結果を整理。
 ■朝夕のピーク時間帯で右折滞留車線長を超過する滞留の発生は、北方向の右折で6回、南方向の右折で1回。

対策事業【右折導流線設置】

交差点全方向に右折導流線を設置
 ⇒令和5年12月6日完了 (運用開始)



・右折交通の混雑発生
 ・ピーク時に右折台数が増加すると直進車線を阻害



対応方針

- ・現地調査を継続。

(4) ピンポイント対策箇所 (道路利用者会議からの要望) (国道7号 芝童森交差点)

- 国道7号 芝童森交差点における右折レーンの延伸。
- 能代市内で開催されるイベント時に、右折レーンはみ出しに伴う右折車両により直進車両が阻害され渋滞が発生。

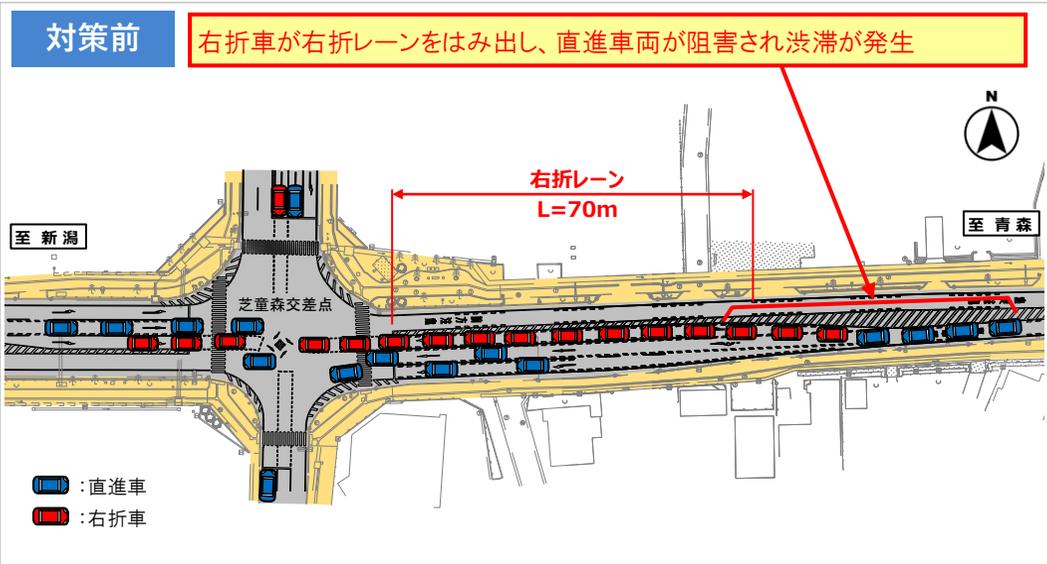
≪位置図≫



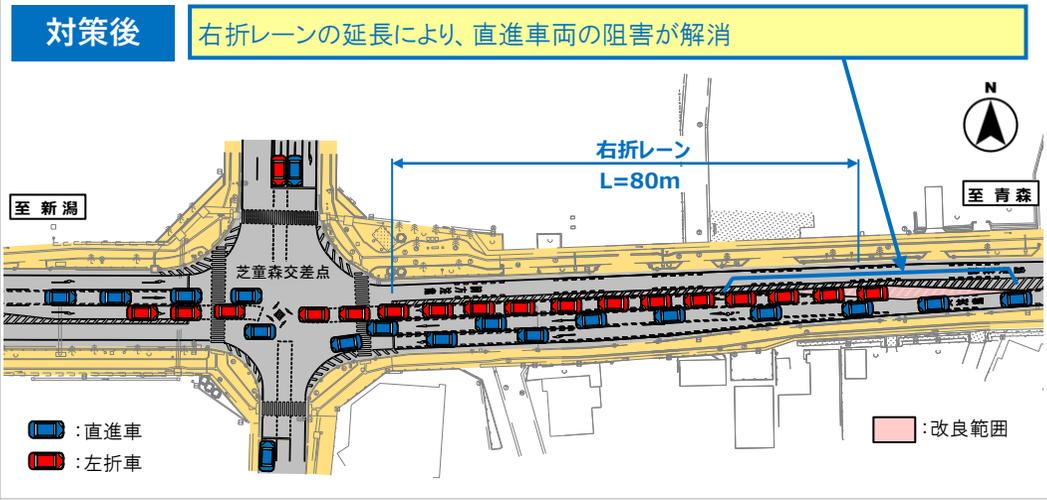
≪交通状況≫



≪説明図≫



≪広域図≫



対応方針 ・ 右折レーン延伸の実施。

(5) TDM施策の実施について

(5)TDM施策の実施について（背景）

■コロナ禍前後の交通データから渋滞発生時の交通量の臨界点を分析し、ピーク時間交通量の削減台数ターゲットを定めた効果的なTDMの取組みを行う。

■TDM（交通需要マネジメント）とは

- 交通（Transportation）、需要（Demand）、管理（Management）の頭文字
- 渋滞を緩和/解消するための手法のひとつ
- バイパス整備や交差点改良等の「ハード対策」ではなく、道路利用者に交通行動の変更を促して交通需要の調整を行う「ソフト対策」

■TDMの例

手段の変更	<ul style="list-style-type: none">• パーク&ライド• 公共交通機関や自転車の活用
時間帯の変更	<ul style="list-style-type: none">• 時差出勤• フレックスタイム
経路の変更	<ul style="list-style-type: none">• 渋滞情報、駐車場情報の活用• 交通管理者による交通管制の高度化
自動車の効率的利用	<ul style="list-style-type: none">• 相乗り、カーシェアリング• 共同輸配送
発生源の調整	<ul style="list-style-type: none">• 在宅勤務• ロードプライシング

(5)TDM施策の実施について (秋田市中心部・経緯)

コロナ禍前→コロナ禍 (R2緊急事態宣言期間中) における主要渋滞箇所の変化

- 秋田管内エリアの主要渋滞箇所38箇所 (解除・冬期除外) のコロナ禍前・禍の速度をETC2.0データより分析。
- ⇒ **解消 (1箇所)、緩和 (8箇所)、変化なし (29箇所)** を把握。



※解消 (1箇所) : 千秋城下町交差点

※コロナ禍前からコロナ禍における主要渋滞箇所の変化の判断について

- ・【解消】: コロナ禍前→コロナ禍にて全方向で20km/h (ピーク時最低) 以上の場合。
- ・【緩和】: コロナ禍前→コロナ禍にて1方向以上で20km/h (ピーク時最低) 以上の場合。(方向「数」が同じ方向の「箇所」が変化した場合は変化なし、方向・箇所数が同じで速度が向上する場合は変化なし。)
- ・【変化なし】: 上記以外。
- ・期間…コロナ禍前: H31.4月~R1.5月、コロナ禍 (R2緊急事態宣言期間中): 緊急事態宣言中 (R2.4月17日~R2.5月14日)

TDM箇所選定

- ・ **解消または緩和**が見られた交差点で、未対策箇所 4箇所を選定。
- ⇒ **市立体育館前、鉄砲町、広小路西、桜五叉路**
- ・ 更に、通勤者や対象施設が明確だと考えられる箇所を選定 (周辺地域状況やETC2.0経路分析等にて確認)。
- ⇒ 市中心部への利用者を対象とする **市立体育館前交差点、鉄砲町交差点** の2箇所を選定。

▼市中心部への利用者割合

着地	秋田市中心部へ向かう交通	
	R1年(コロナ禍前)	R2年(コロナ禍)
中心部	6%	4%
駅周辺	14%	18%
市内北部	39%	31%
市内南部	24%	32%
市内東部	12%	13%
市内北東部	6%	2%

コロナ禍中では、市内北部→中心部への交通の割合が多く減少

出典: ETC2.0データ (7-8時台、小型車、中心部着交通を対象)
R1年: R1.4-5月平日 (N=586)、R2年: R2.4.17~5.14平日 (緊急事態宣言期間中) (N=1,033)

■市中心部への想定流入経路



市内北部から2交差点を通過する交通流動の減少を想定

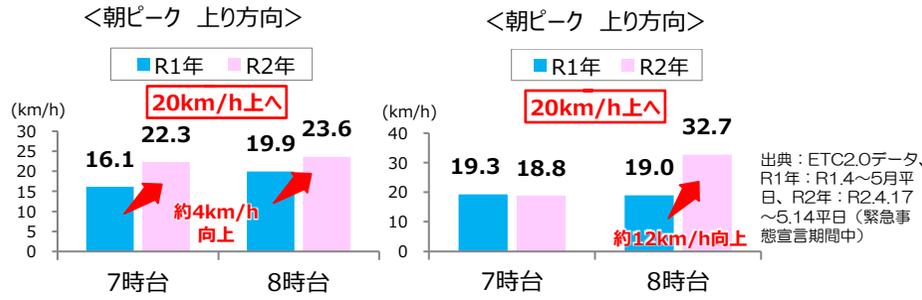
出典: 地理院地図に交差点名、踏切番号等を追記・掲載

速度変化

- ・ 2交差点の朝ピーク時速度は、コロナ禍 (R2緊急事態宣言期間中) で **約4~12km/h向上**。鉄砲町交差点・7時台は同傾向。
- ・ **20km/hを上回り、渋滞が緩和**していたことが想定される。

▼市立体育館前交差点 速度変化

▼鉄砲町交差点 速度変化

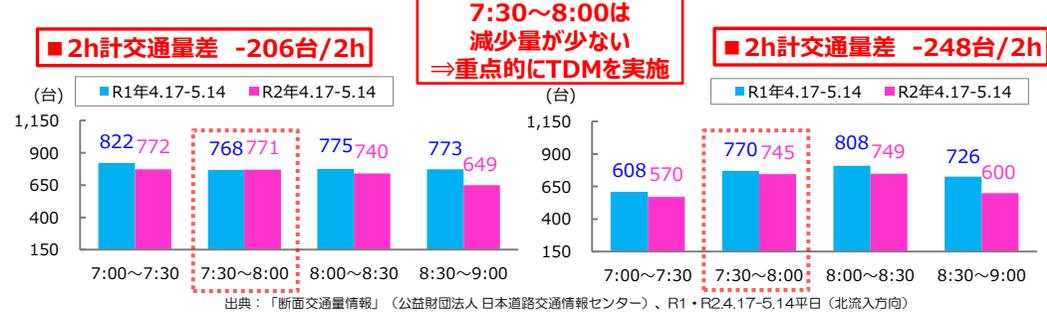


交通量変化

- ・ 2交差点の交通量はコロナ禍前後で **200台/2h以上減少**。
- ・ **7:30~8:00の間は減少量が少ない**ため、TDMIによる削減が有効と判断。
- ・ 目標台数を各交差点で **計200台/2h程度**と設定。

▼市立体育館前交差点 (北側・流入方向)

▼鉄砲町交差点 (北側・流入方向)



- ・ R3、R4、R5年度に2交差点を対象にTDMを実施。
- ・ R6年度においても引き続きTDMを実施。

(5)TDM施策の実施について (秋田市中心部・概要)

- 秋田市中心部の通勤時間帯の渋滞緩和を目的にTDM施策（通勤時間帯の時差出勤、公共交通の利用、テレワークの協力依頼）を実施。
- 令和3・4・5年度実施箇所を継続、実施期間を10月1ヶ月間へ拡大し実施。

- 1.実施箇所選定**
 - ・令和3・4・5年度実施箇所を継続実施。
 - ・市中心部への利用者を対象とする国道7号 市立体育館前交差点、(主)秋田天王線 鉄砲町交差点の2箇所。
- 2.取組内容**
 - ・通勤時間帯の時差出勤、公共交通の利用、テレワークの協力依頼を実施。
 - ・令和6年実施内容：秋田市とアンケート調査の協働。
- 3.対象範囲・対象者**
 - ・秋田市中心部である山王地区等を中心に、過年度までのTDM参加企業を対象に案内を実施（下表参照）。
- 4.実施期間**
 - ・令和6年10月（1ヶ月間）
- 5.目標速度向上値**
 - ・2交差点、7～8時台30分それぞれで令和元年以上の速度向上を目標
- 6.とりまとめ内容**
 - ・速度、交通量集計：令和6年12月以降（ETC2.0確定値）実施。
 - ・アンケート調査結果集計：回答有り次第随時実施
 - ・課題整理：TDM改善内容による継続実施等を検討

▼配布広報資料

エコ通勤 | 目的
秋田市内では朝の通勤時間帯に速度低下や渋滞による渋滞が発生しています。そこで、毎朝の通勤方法の工夫が渋滞緩和につながることを期待されています。エコ通勤に参加して通勤方法を見直しスムーズな通勤を目指しましょう。

エコ通勤 | 参加方法
普段通勤などにマイカーを利用されている方は、以下の通勤方法に切り替えてみましょう。

- 公共交通の利用促進**：電車・バスに乗る
- 徒歩・自転車通勤**：車に乗らない
- 在宅勤務**：自宅仕事
- 相乗り**：同じ方向から通勤する同僚と相乗り
- 時差出勤**：出勤時間をずらす

エコ通勤 | 参加するメリット (人によさしい × 地球によさしい)

- 渋滞緩和**：家を出る時間をずらす、渋滞が発生する時間帯を避けて通勤することで、渋滞に巻き込まれないスムーズな通勤が可能です。
- CO2の削減**：車のCO2排出量は、速度が落ちると増えます。渋滞回避によるスムーズな運転や、ノーマイカーによる走行台数削減でCO2排出量を削減することができます。
- 健康増進**：日頃の移動手段を少し変えるだけで、運動不足の解消につながります。
- ガソリン代の節約**：ガソリン価格が値上がりする昨今、移動手段を徒歩や自転車、電車・バスなどだけでも節約効果が見込めます。

アンケート調査ご協力をお願い
〈アンケート調査実施期間〉令和6年(2024年)10月1日(火)～11月4日(月)まで
実際に参加した状況について皆様の声をお聞かせください。
右の二次元コードよりアンケート回答ページにアクセスし、ご回答をお願いします。
アンケートフォームURL: <https://forms.gle/NLFau9P9GChm3r9>

▼協力依頼先

所属	件数	対象人数
トラック協会	1	6
ハイヤー協会	1	4
バス協会	1	4
国出先機関	3	66
秋田県	1	41
秋田市	1	373
警察	1	1
建設関連	29	174
ビルメンテナンス業	2	13
自動車販売	1	140
バス事業者	1	45
新聞社	1	8
商工会	1	16
金融業	2	17
IT・IT関連	3	3
電気通信事業	1	1
計	50	903

※対象人数は把握可能箇所のみに
出典：地理院地図に交差点名、路線番号等を追記して掲載

▼対象範囲

- アンケート調査概要**
- ・調査手法：WEB回答(二次元コード、URLからアクセス)
 - ・調査期間：R6.10.1(火)～11.4(月・祝) 計35日間
 - ・調査内容：居住地域、利用交差点、実施内容・実施日、通勤所要時間の変化、実施メリット・デメリット (計6問)
 - ・対象者：秋田市ノーマイカーデー協力事業者 (県庁、市役所、中心部立地事業者等)
 - ・回答数：50件

(5)TDM施策の実施について (秋田市中心部・市立体育館前交差点)

- 市立体育館前交差点北側流入方向の交通量・速度について、TDM実施前 (R1・R3~R5年10月平日)、実施中 (R6年10月平日) を7・8時台30分単位にて比較。なお、R3~R5年は9・10月金曜日におけるTDMを実施していたため、R1年との数値を比較。
- 結果、目標速度向上値「7~8時台30分単位で令和元年以上の速度向上」は、7時台では達成、8時台では未達成。
- R3~R5年は金曜日のみの実施で今回平日全日実施であったが、R3年以降交通量の減少が続いているため、市立体育館前交差点ではコロナ禍以降の通勤変化の影響が大きいと推察される。

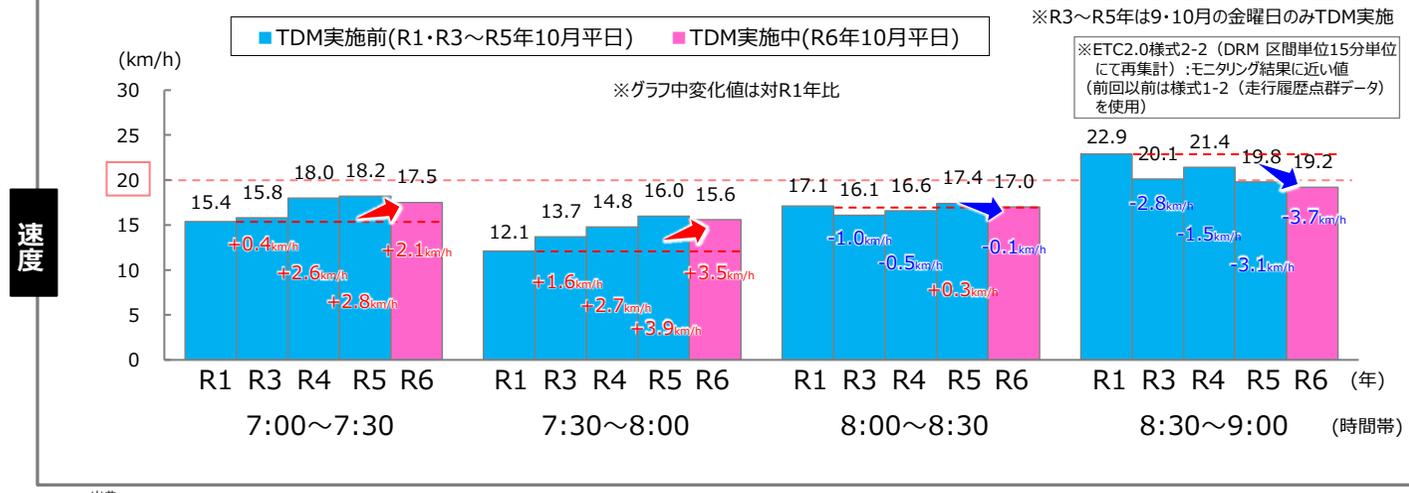
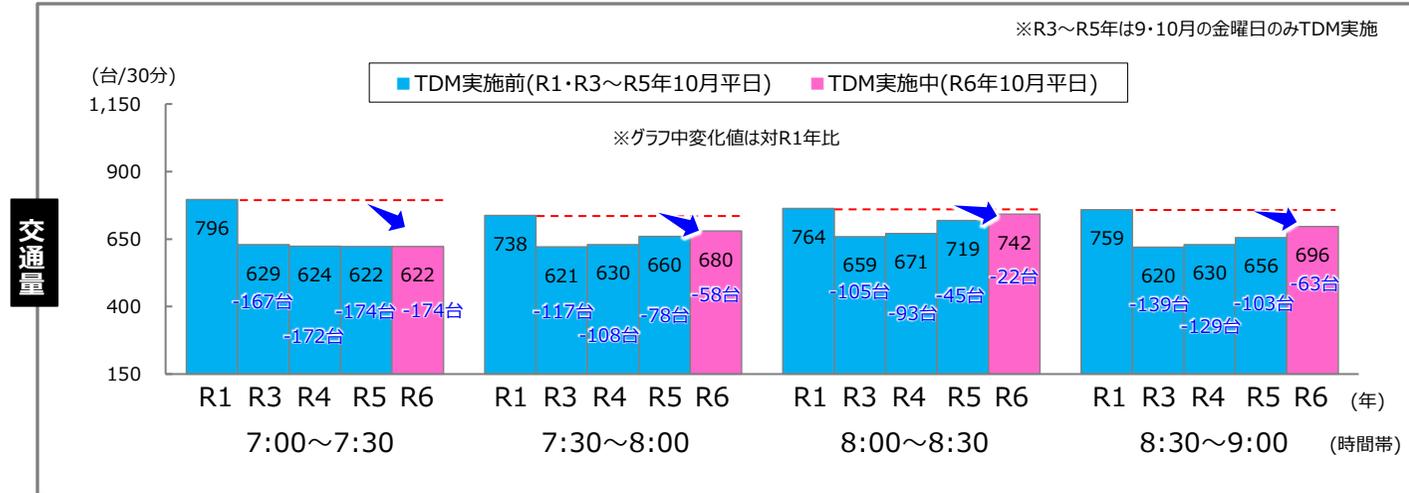
■市立体育館前交差点 (交差点北側・流入方向)



速度 (km/h)	北		東		南		西	
	H22	R6	H22	R6	H22	R6	H22	R6
7時台	13.1	16.6	-	20.2	18.5	23.1	-	5.1
8時台	19.3	18.3	-	19.1	19.1	25.2	-	8.1
9時台	17.7	24.4	-	18.8	17.4	23.8	-	5.2
10時台	14.0	24.4	-	19.3	16.0	24.5	-	8.6
11時台	21.1	26.5	-	20.2	18.9	26.3	-	8.2
12時台	16.2	30.0	-	19.1	21.7	30.6	-	7.7
13時台	15.3	26.0	-	19.4	20.3	24.5	-	6.9
14時台	18.2	24.9	-	19.2	16.8	24.4	-	7.4
15時台	15.0	25.5	-	17.6	20.9	23.3	-	6.4
16時台	15.9	27.0	-	16.5	16.2	24.2	-	6.6
17時台	16.7	23.5	-	16.0	14.9	21.4	-	7.8
18時台	16.7	31.6	-	16.7	17.9	31.7	-	8.1

■渋滞時間 (時間)		北		東		南		西	
ピーク時	最低速度	H22	R6	H22	R6	H22	R6	H22	R6
11	2	10	9	0	12				
時間割合	92%	17%	83%	75%	0%	100%			

※7,8時台、17,18時台の最低速度



出典：プローブデータ (H22 : H22.9~11月、R6 : R6.4~6月)、平日平均、- : 欠測データ

出典：「断面交通量情報」(公益財団法人日本道路交通情報センター)、市立体育館前交差点・北流入方向・平日、R1・R3~R6年10月平日
 ・交通量：ETC2.0プローブデータ、市立体育館前交差点・北流入方向・平日、R1・R3~R6年10月平日
 ・速度：ETC2.0プローブデータ、市立体育館前交差点・北流入方向・平日、R1・R3~R6年10月平日

(5)TDM施策の実施について (秋田市中心部・鉄砲町交差点)

- 鉄砲町交差点北側流入方向の交通量・速度について、TDM実施前(R1・R3~R5年10月平日)、実施中(R6年10月平日)を7・8時台30分単位にて比較。なお、R3~R5年は9・10月金曜日におけるTDMを実施していたため、R1年との数値を比較。
- 結果、目標速度向上値「7~8時台30分単位で令和元年以上の速度向上」は、7:00~7:30・8:00~8:30では達成。
- R3~R5年は金曜日のみの実施で今回平日全日実施であったが、経年的に見て大きな交通量変化は発生していない。鉄砲町交差点では周辺沿道施設の出入の影響が推察される。

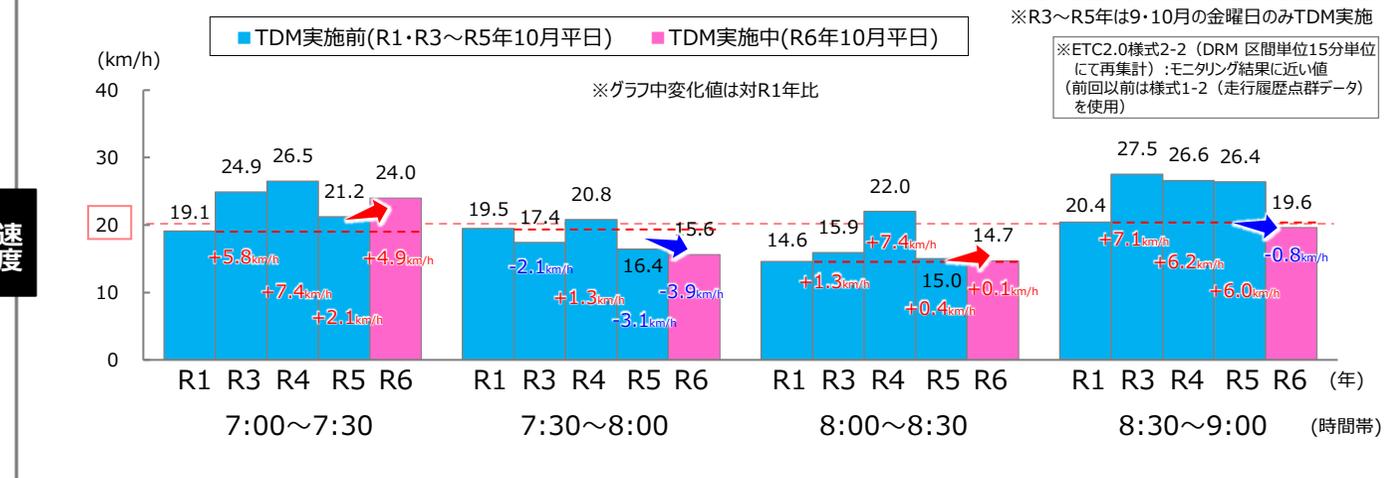
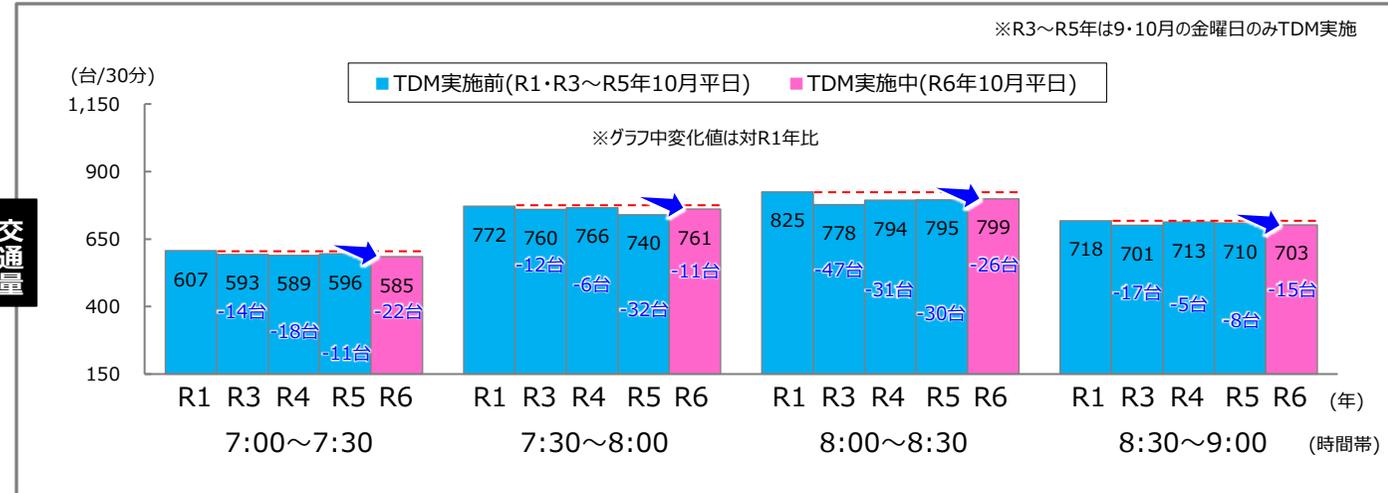
■鉄砲町交差点 (交差点北側・流入方向)



▼速度モニタリング結果

速度(km/h)	北		東		南		西	
	H22	R6	H22	R6	H22	R6	H22	R6
7時台	12.7	20.4	19.5	21.6	35.8	30.8	12.4	22.2
8時台	13.7	19.1	7.9	19.9	27.7	28.9	-	17.0
9時台	20.5	28.6	11.8	22.6	28.9	34.3	-	19.3
10時台	19.6	29.2	7.4	23.9	31.2	33.5	15.7	19.3
11時台	15.8	32.1	8.3	21.2	29.7	33.4	9.4	19.1
12時台	20.1	32.0	12.8	21.6	31.7	34.4	6.2	18.9
13時台	20.0	30.3	12.2	21.7	32.9	33.4	10.7	18.5
14時台	17.4	31.2	8.1	22.7	36.7	32.8	20.1	17.8
15時台	11.8	29.2	15.2	21.3	25.4	31.1	9.4	20.0
16時台	18.3	30.9	10.0	23.1	27.9	31.3	14.2	20.4
17時台	13.5	30.9	10.0	22.5	24.4	16.2	5.4	13.7
18時台	17.9	33.1	21.3	22.9	21.9	22.5	7.2	17.8
■渋滞時間(時間)								
ピーク時*	12.7	19.1	7.9	19.9	21.9	16.2	5.4	13.7
最低速度								
渋滞割合	75%	8%	92%	8%	0%	8%	90%	83%

※7,8時台、17,18時台の最低速度
出典：プローブデータ (H22: H22.9~11月、R6: R6.4~6月)、平日平均、-: 欠測データ



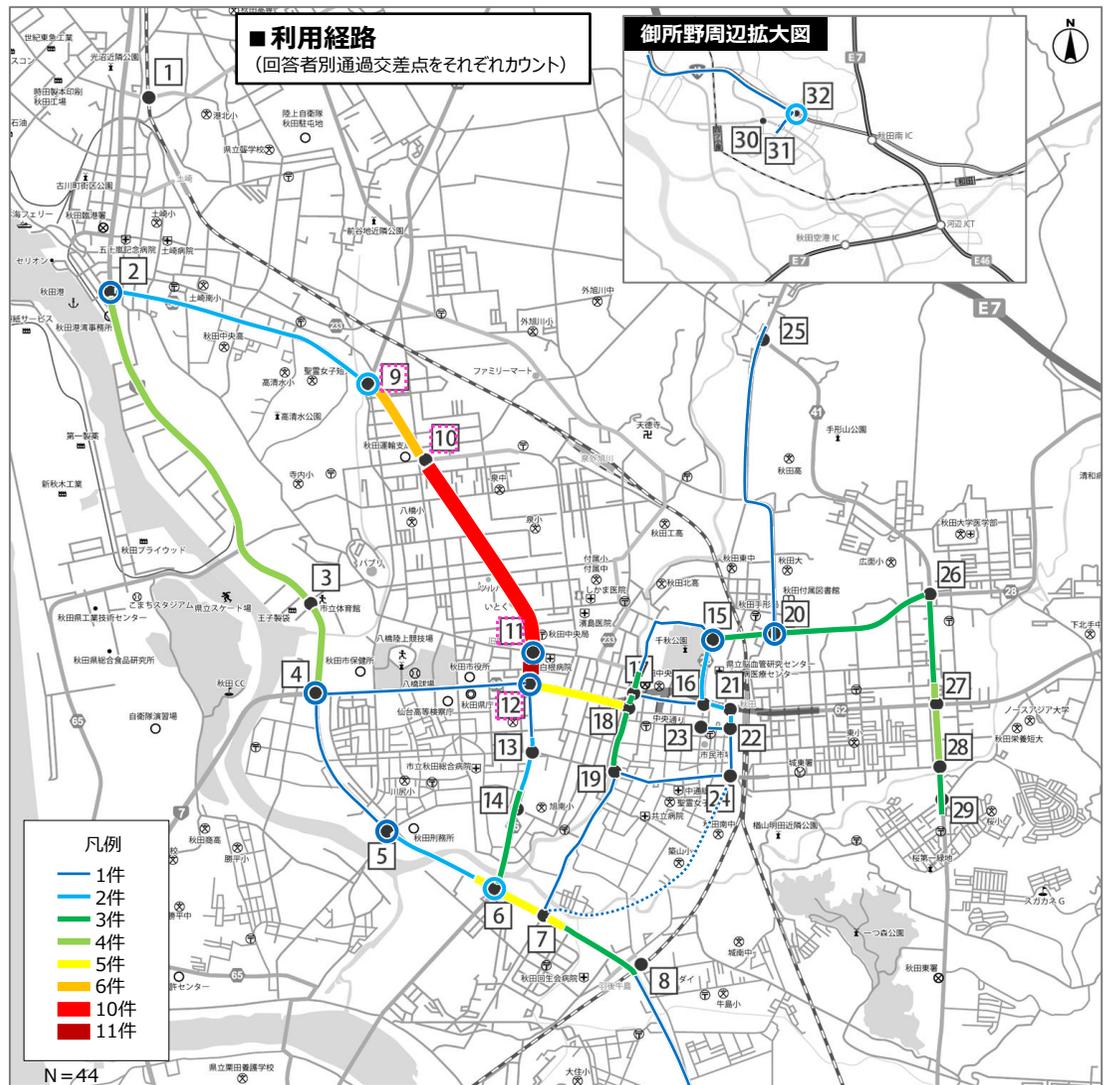
出典：「断面交通量情報」(公益財団法人日本道路交通情報センター)、鉄砲町交差点・北流入方向・平日、R1・R3~R6年10月平日
・速度：ETC2.0プローブデータ、鉄砲町交差点・北流入方向・平日、R1・R3~R6年10月平日

(5) TDM施策の実施について (秋田市中心部・アンケート調査 2/3)

■ 普段、自家用車で通過する交差点は、No.11鉄砲町交差点が12件 (27%) で最多、次いでNo.10操車場入口交差点が11件 (25%)、No.9野村交差点が9件 (20%)、No.12山王十字路交差点が9件 (20%) であった。

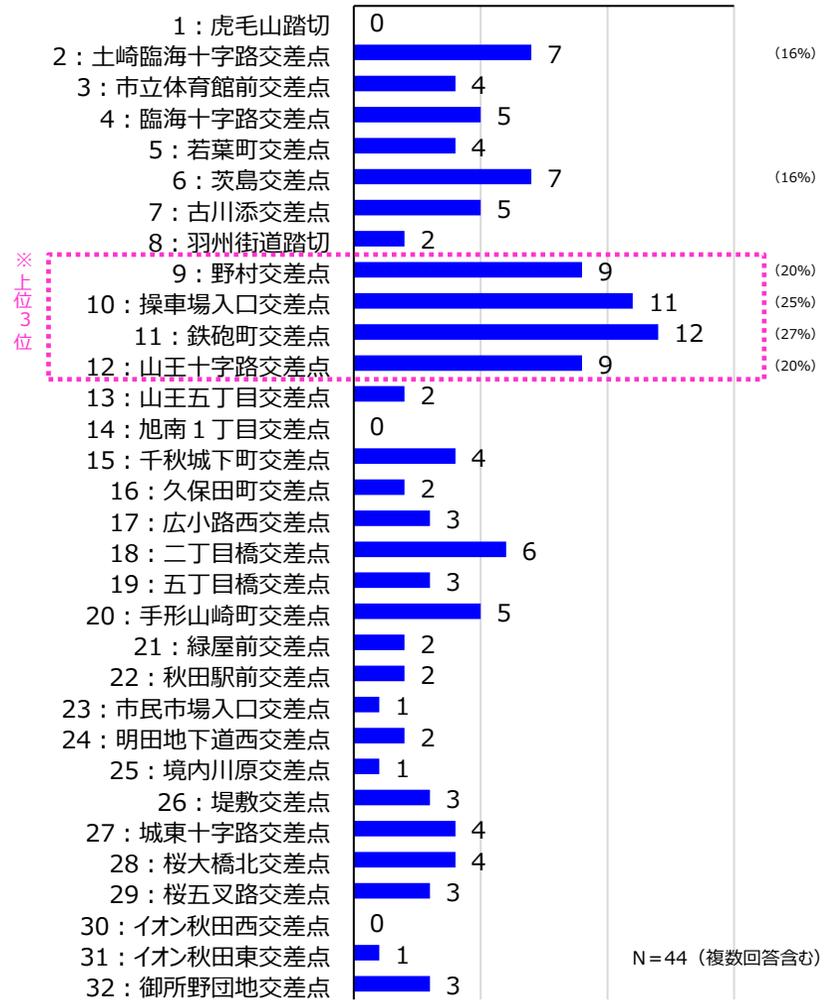
■ 利用経路では、No.10操車場入口交差点~No.12山王十字路交差点間の利用経路が多い。鉄砲町交差点については、アンケート結果では12件と最多であり、交通量減少に結びついているものと推察される (p42)。

▼【問2】普段自家用車で通過する交差点



■ 利用交差点

0 5 10 15 (件)



(5)TDM施策の実施について (秋田市中心部・アンケート調査 3/3)

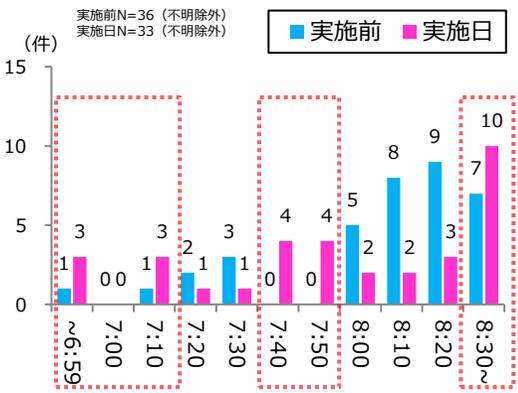
- 出発・到着時刻では、混雑時間帯（7:40～8:00）を避けた時差出勤や、8:30以降の到着時刻増加が見られた。
- 所要時間は時間短縮が53%、変化なしが31%、時間増加が16%、TDM施策実施により時間短縮が多い結果となった。
- 通勤行動変更によるメリットは、時間短縮・通勤時間のストレス解消等で約7割がメリットを実感。デメリットは約7割が「なし」。
- TDM施策の今後については約5割が継続を希望。

▼【問4】自宅出発時刻



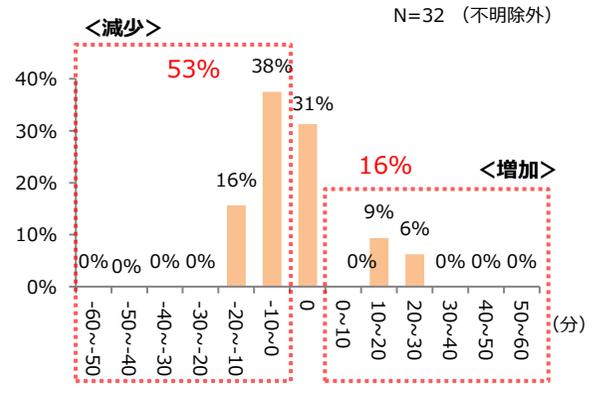
7時前の上発が増加、7:40～8:00の上発が減少

▼【問4】勤務先到着時刻



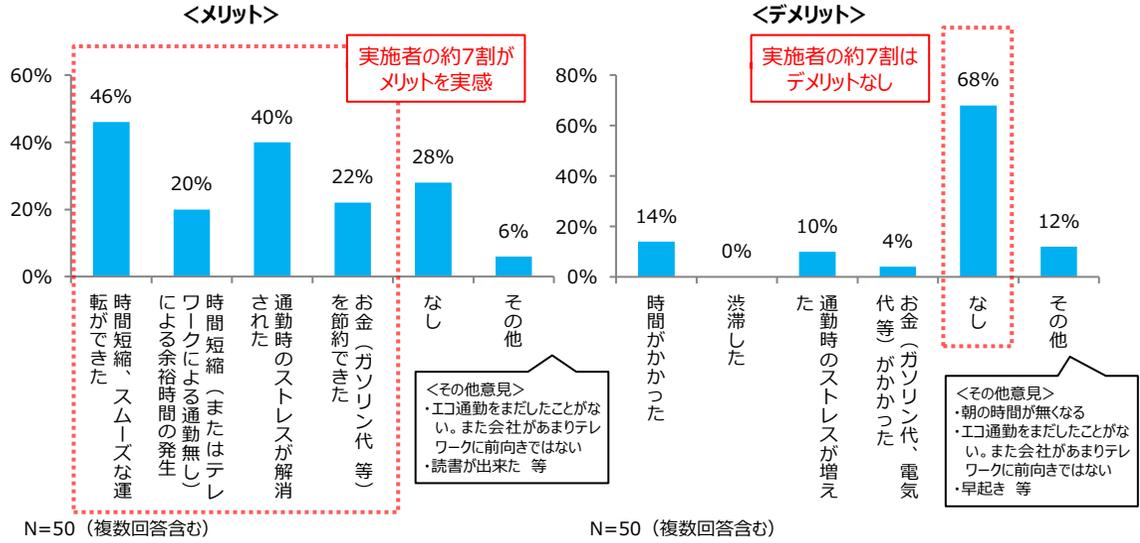
7時前～7:10、7:40～7:50、8:30以降の到着が増加、7:20～7:30、8:00～8:20の到着が減少

▼所要時間変化



所要時間減少が31%、変化なしが31%、所要時間増加が38%

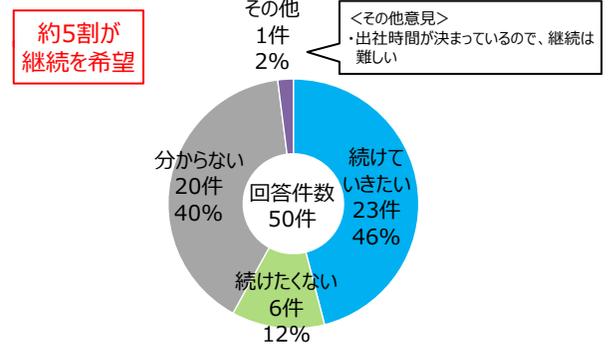
▼【問5】通勤行動を変更したことによるメリット・デメリット



実施者の約7割がメリットを実感

実施者の約7割はデメリットなし

▼【問6】今後も「エコ通勤」を続けていきたいですか



約5割が継続を希望

対応方針
・秋田市中心部TDMについて、来年度も引き続き継続するとともに、新たな渋滞対策の検討も進める。

(5) TDM施策の実施について (本荘工業団地周辺の渋滞緩和の取組み)

- 本荘工業団地（由利本荘市）周辺における渋滞緩和施策として令和4年4月以降、工業団地の時差出勤（TDM）を継続。
- 交通量・滞留長についてR3年以降6月の状況を整理。全体としては混雑は改善傾向にあり、時差出勤の継続効果に加え信号サイクルの調整が渋滞対策として効果が大きいことを把握。

対策内容

■R5年対策

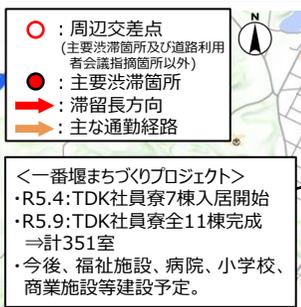
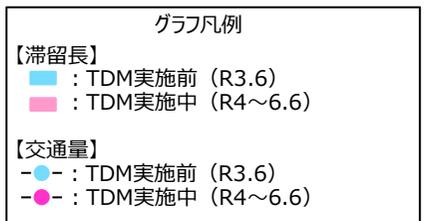
- ・TDK本荘工場の時差出勤（R4.4～継続中）
（総従業員 約3,000人、内約6割が朝に出勤）
- ・出勤時間【実施前】交代勤務8:00～
平常勤務8:30～
【実施後】交代勤務7:45～
平常勤務9:00～

<参考 これまでの対策>

- ・国道107号 万願寺交差点
 - ・H28.8 右折レーン延伸（北方向）
 - ・H30.4 信号現示変更
 - ・H30.11 左折隅切り改良（西-北方向）
- ・国道107号 本荘IC入口交差点：H30.9 路面標示修正
- ・国道107号 二十六木交差点：R1.8 左折レーン増設（北方向）
- ・国道108号 玉ノ池交差点：H30.4 信号現示変更
- ・国道108号 玉ノ池交差点：R4.11 左折レーン増設（北方向）
- ・三条交差点、万願寺交差点、玉ノ池交差点：R4年度 信号現示調整

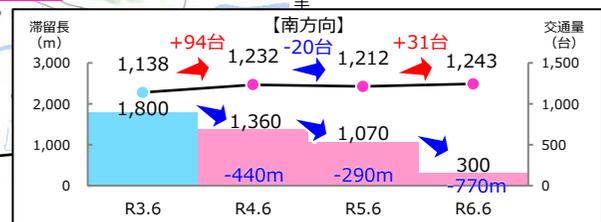
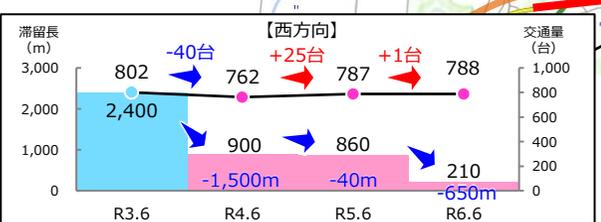
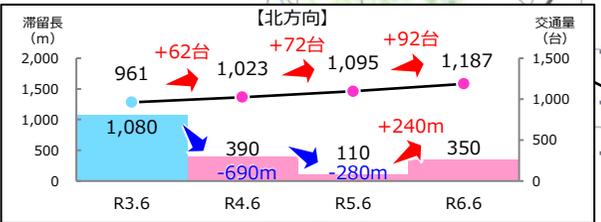
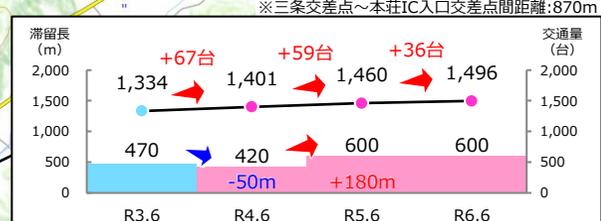
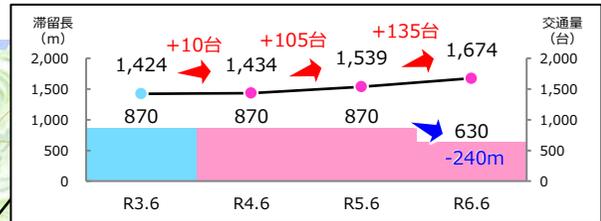
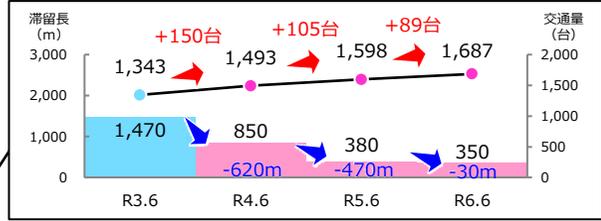
<TDM施策について>

- ・R4年1～3月試行、R4年4月以降継続。出勤時間は上記の通り。
- ・R5年：アンケート調査より渋滞変化の実感を把握。



▼交通量・滞留長調査結果 (7-8時台)

※滞留長：最大滞留長
 交通量：2時間合計値



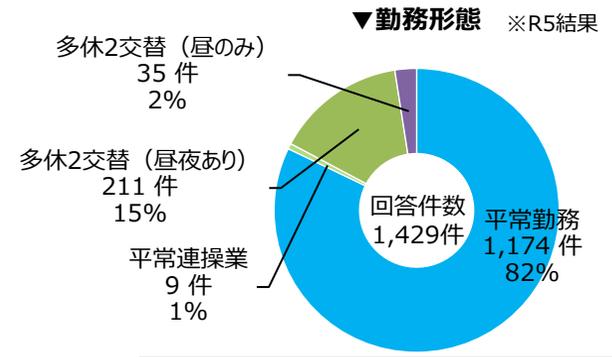
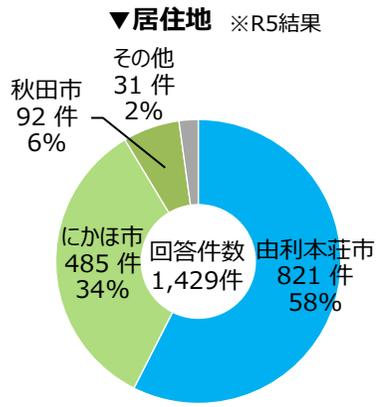
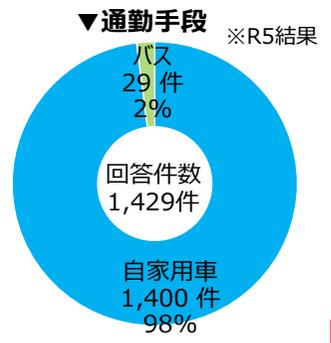
出典 地図：地理院地図に交差点名、路線番号等を追記して掲載
 滞留長調査結果：本荘工業団地周辺渋滞対策検討会
 (R3.6: R3.6.29(火)、R4.6: R4.6.7(火)、R5.6: 6.13(火)、
 R6.6: 6.11(火))

(5) TDM施策の実施について (本荘工業団地周辺の渋滞緩和の取組み)

- 昨年度と同様に、本荘工業団地 TDK(株)職員に対し、交通状況に関するアンケート調査を実施。
- 通勤ルートは、「①本荘市街→万願寺(国道107号北方向・右折)」が36%、「④本荘市街→玉ノ池(国道108号北方向・左折)」が28%「⑤西目→玉ノ池(国道108号西方向・直進)」が26%を占める。
- 通勤所要時間は主に20~30分、到着は7:10~7:30、8:20~8:50に集中。

■ アンケート調査概要

- ・調査手法：WEB回答(二次元コードからアクセス)
- ・調査期間：R5 6.19(月)~R5.6.30(金) 12日間
R6 6.17(月)~6.30(金) 14日間
- ・対象者：本荘工業団地 TDK(株)職員
- ・R5.6時点 全従業員数 3,099人、有効回答数 1,429人(回答率46.1%)
- ・R6.6時点 全従業員数 3,205人、有効回答数 1,351人(回答率42.2%)
(うち平常勤務74.0%、自家用車通勤98.5%)



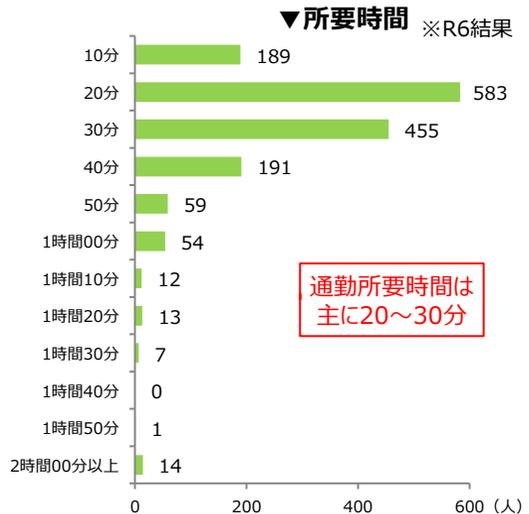
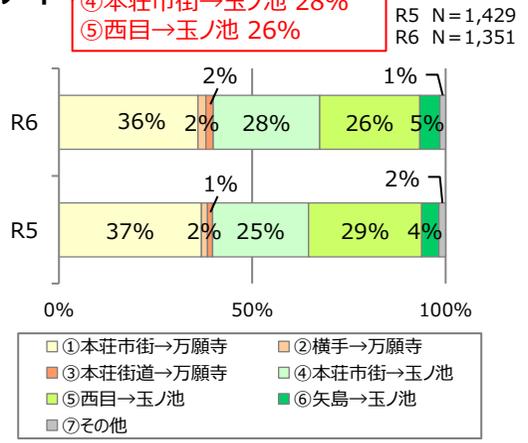
<勤務形態>

- ・平常勤務 } 9:00-17:30
- ・平常連操 }
- ・多休2交替(昼夜あり)：昼(7:45-19:55)、夜(19:45-7:55)
- ・多休2交替(昼のみ)：昼(7:45-19:55)

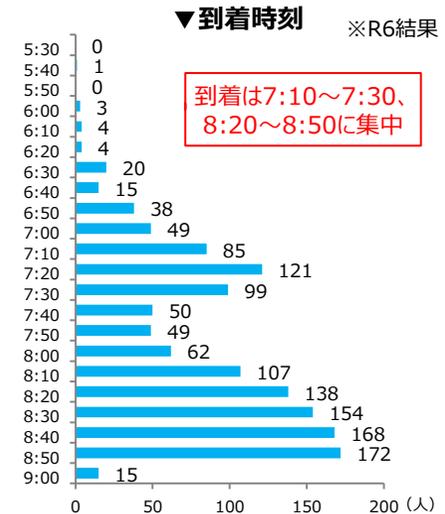
由利本荘市内約6割、にかほ市約3割



①本荘市街→万願寺 36%
④本荘市街→玉ノ池 28%
⑤西目→玉ノ池 26%



通勤所要時間は主に20~30分



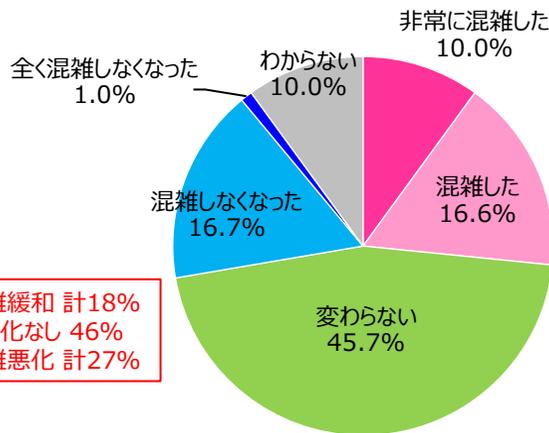
到着は7:10~7:30、8:20~8:50に集中

出典 地図：地理院地図に交差点名、路線番号等を追記して掲載

(5) TDM施策の実施について (本荘工業団地周辺の渋滞緩和の取組み)

- 1年前と比較した通勤ルートの混雑状況は、変化なし46%、混雑悪化 計27%、混雑緩和 計18%。
- 現在の通勤ルートの満足度は、何も思わない55%、不満 計27%、満足 計18%。
- 時差出勤や信号現示調整により、混雑改善に一定の効果あり。

▼1年前と比較した通勤ルートの混雑状況 ※R6結果



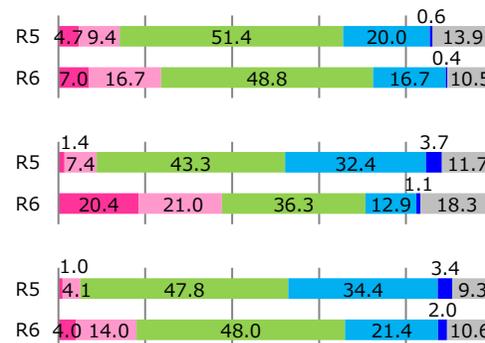
混雑緩和 計18%
変化なし 46%
混雑悪化 計27%

本荘市街→万願寺

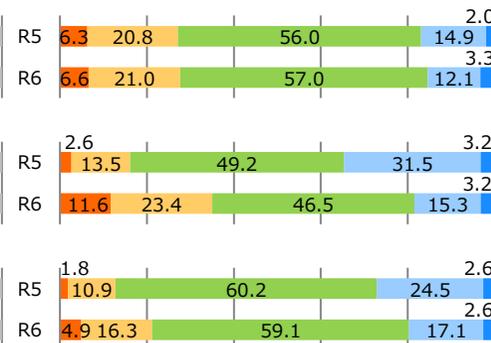
本荘市街→玉ノ池

西目→玉ノ池

▼主要通勤ルート別 混雑状況比較



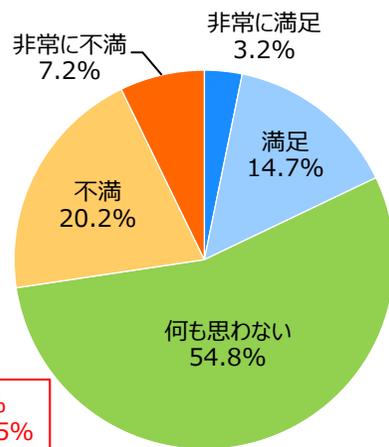
▼主要通勤ルート別 満足度比較



■ 非常に混雑した ■ 混雑した ■ 変わらない
■ 混雑しなくなった ■ 全く混雑しなくなった ■ その他
■ 非常に不満 ■ 不満 ■ 何も思わない
■ 満足 ■ 非常に満足

- ・本荘市街→万願寺の満足度に大きな変化はなく、本荘市街→玉ノ池で大幅に「混雑」「不満」の割合が増加している。
- ・工場入口から玉ノ池交差点にかけて発生している渋滞により、先詰まりが発生していることが原因と考えられる。

▼現在の通勤ルートの満足度 ※R6結果



満足 計18%
何も思わない 55%
不満 計27%

- ・1年前と比較し約半数は「変わらない」、約2割は「混雑しなくなった」「全く混雑しなくなった」と回答。
- ・現在の通勤ルートに関しても半数以上は「何も思わない」、約2割は「非常に満足」「満足」と回答。いずれも混雑・不満を感じている人は約3割。

- 不満と回答した方や、目立った自由意見の内容**
- ・**県道43号から工場付近・場内の渋滞 (退勤時含む) への不満**
 - ・**玉ノ池交差点の渋滞、右折レーンが短い、信号が短い**
 - ・**国道107号の渋滞への不満**
 - ・薬師堂踏切に右折レーンが欲しい、信号を感應式や通常のものにしてほしい
 - ・在宅勤務の解除や新入社員増により混雑した、東西サイトで時間をずらしてほしい等の意見があった。

- 結果**
- ・時差出勤や信号現示調整により、混雑改善に一定の効果あり。
 - ・玉ノ池交差点の渋滞についてはソフト対策により改善の余地あり。

対応方針 ・工業団地と連携した渋滞緩和施策を継続。

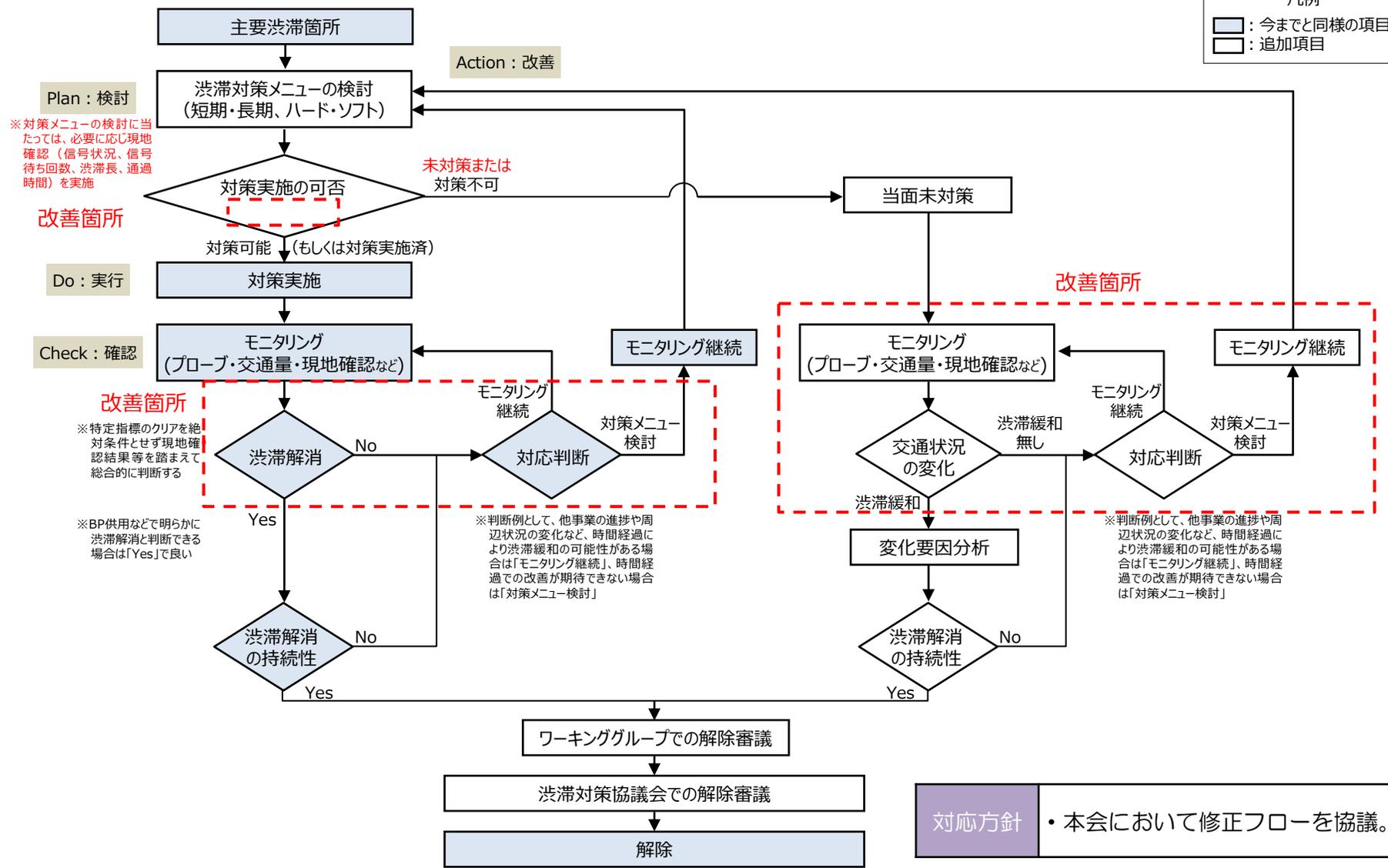
(6)主要渋滞箇所特定解除について

(6) 主要渋滞箇所特定解除について (渋滞対策マネジメントの考え方)

■ 指摘内容を踏まえ、下記修正フローを検討。

■ 渋滞対策マネジメントフロー 修正案

凡例
 □ : 今までと同様の項目
 □ : 追加項目



(6)主要渋滞箇所特定解除について (山王五丁目交差点)

- 山王五丁目交差点では、(都)川尻広面線・寺町工区、(都)新屋土崎線・山王工区が平成25年度に開通。
- 近年では、(都)川尻広面線・横町B・C工区が令和5年8月に2車線区間として開通。
- 秋田管内エリアワーキンググループでは、開通後は渋滞が見られないとの意見。

No.	交差点名称	市町村	特定要件	道路利用者会議からの要望
14	さんのうごちょうめ 山王五丁目交差点	秋田市	休日混雑時間帯 (20km/h以下) が50%以上	—

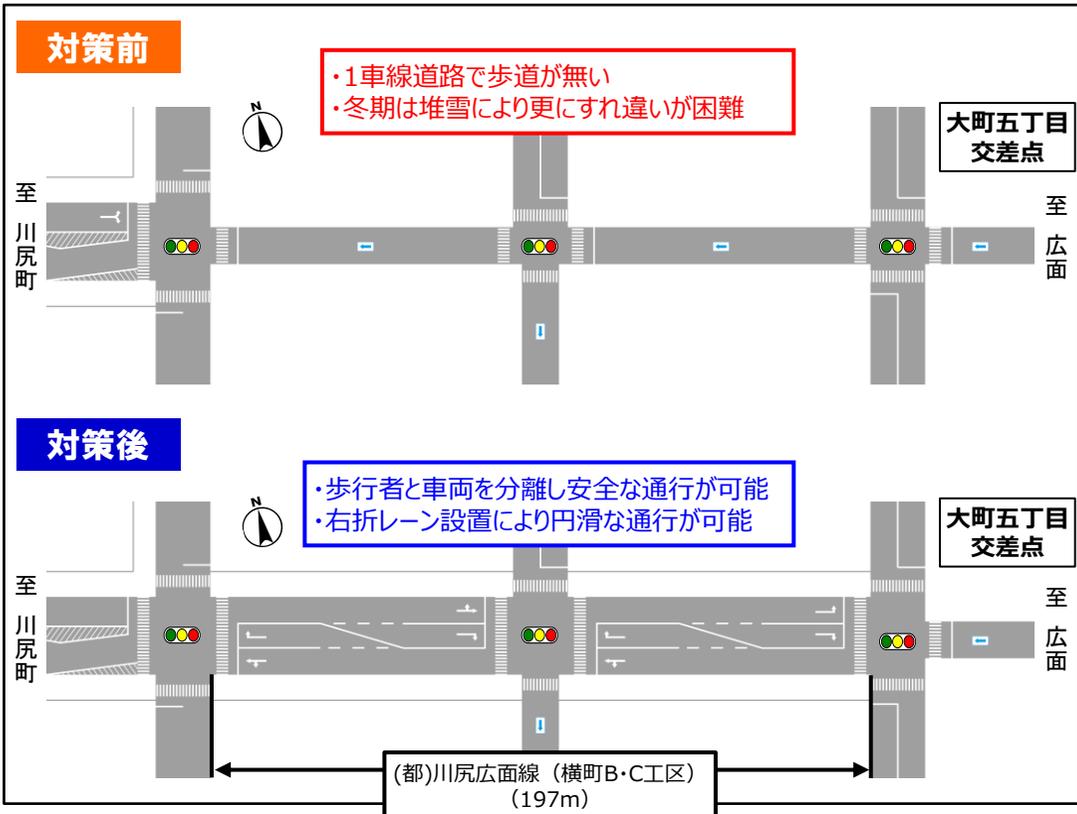
対策事業 (拡幅事業)

かわしりひろおもて よこまち
(都)川尻広面線 (横町B・C工区) 197m

- ・事業期間：平成26年度～令和5年8月
- ・幅員 整備前:8.0m(1車線一方通行)、整備後:25.0m(2車線)



《説明図》



(6) 主要渋滞箇所特定解除について (山王五丁目交差点)

- 山王五丁目交差点について、特定時と直近6年間のモニタリング結果を整理。
- 近年では全流入方向で速度向上が見られている。

No.	交差点名称	市町村	特定要件	道路利用者会議からの要望
14	さんのうごちょうめ 山王五丁目交差点	秋田市	休日混雑時間帯 (20km/h以下) が50%以上	—

▼位置図



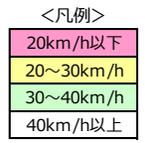
▼速度状況の推移

	北						東						南						西									
	H22	R1	R2	R3	R4	R5	R6	H22	R1	R2	R3	R4	R5	R6	H22	R1	R2	R3	R4	R5	R6	H22	R1	R2	R3	R4	R5	R6
7時台	27.8	29.7	28.7	28.6	28.1	28.9	28.2	-	21.4	31.4	28.9	31.0	32.0	31.3	19.0	25.1	25.9	25.5	31.9	30.1	29.8	-	21.1	24.1	30.6	25.9	28.6	23.4
8時台	48.9	29.0	24.7	26.4	25.8	27.4	26.7	-	18.5	28.5	27.3	27.5	26.3	24.6	31.6	25.6	26.2	24.7	27.2	28.5	26.7	10.4	19.2	29.9	27.3	28.9	29.9	26.2
9時台	16.0	26.0	25.4	25.2	27.0	25.3	25.6	-	17.9	19.5	24.6	23.0	24.0	26.8	20.8	23.6	23.2	22.6	26.3	29.2	24.6	28.9	17.8	25.3	23.1	23.9	25.3	24.9
10時台	18.2	22.2	21.1	20.9	21.6	23.7	22.6	-	16.5	17.6	22.3	22.1	22.8	24.7	22.7	21.9	20.8	22.8	24.0	25.1	23.8	18.9	17.9	24.7	24.2	25.1	15.4	24.3
11時台	22.4	21.1	15.6	19.2	18.7	21.9	21.5	-	15.2	20.2	20.7	20.7	20.7	23.0	17.7	22.0	23.0	21.1	23.9	23.9	22.2	18.3	16.8	21.7	25.3	24.1	24.6	24.3
12時台	19.4	18.1	16.4	17.7	18.9	20.1	18.4	-	14.3	18.9	22.6	19.0	20.2	18.8	18.5	21.3	21.7	21.7	22.7	23.7	22.6	16.1	16.7	23.2	22.2	22.7	23.2	27.2
13時台	20.1	15.5	15.5	16.3	18.9	20.1	20.0	-	14.5	14.1	17.9	19.7	20.5	23.5	15.7	21.0	20.8	20.5	22.7	23.0	22.5	14.1	15.4	24.3	20.9	25.1	25.1	24.6
14時台	18.3	17.2	15.9	16.3	16.5	18.4	19.5	-	14.5	14.5	19.7	18.9	21.4	23.1	16.7	21.1	20.2	20.8	22.6	23.9	23.1	15.7	16.7	26.9	23.8	24.7	27.0	26.4
15時台	11.3	19.0	18.6	17.5	17.9	21.8	20.5	-	14.9	19.3	19.1	17.9	22.0	20.3	14.5	21.8	22.6	20.6	23.0	24.3	22.7	13.5	17.1	23.8	25.3	22.2	23.3	25.5
16時台	9.5	21.4	22.8	23.7	21.9	25.0	22.1	-	13.5	16.5	17.2	19.5	20.5	22.2	15.4	21.1	19.9	20.4	24.5	22.2	22.9	20.2	16.4	25.3	20.5	25.5	25.1	24.9
17時台	14.2	23.7	23.1	24.3	24.0	24.7	23.9	-	15.2	14.4	15.7	20.3	21.1	20.3	20.3	20.3	20.0	20.6	23.0	23.5	22.2	14.7	17.1	23.8	23.5	24.5	27.4	26.7
18時台	21.3	26.1	24.3	24.1	26.8	26.9	25.9	-	15.3	13.9	17.5	21.7	24.4	20.7	13.7	21.8	21.4	20.8	24.1	23.0	23.0	10.1	17.3	28.9	25.8	27.4	25.4	28.1

■ 渋滞時間(時間)		北						東						南						西									
ピーク時 最低速度	渋滞時間	14.2	23.7	23.1	24.1	24.0	24.7	23.9	0.0	15.2	13.9	15.7	20.3	21.1	20.3	13.7	20.3	20.0	20.6	23.0	23.0	22.2	10.1	17.1	23.8	23.5	24.5	25.4	23.4
時間割合		58%	33%	42%	42%	8%	17%	-	92%	75%	50%	42%	0%	8%	67%	0%	8%	0%	0%	0%	0%	82%	92%	0%	0%	0%	8%	0%	

※7,8時台、17,18時台の最低速度
 出典：プローブデータ (H22：9~11月休日平均、R1~R6：4~6月休日平均)

R4~R6年で要件非該当



(c) GeoTechnologies, Inc. 許諾番号: PL1506

(6)主要渋滞箇所特定解除について (山王五丁目交差点)

14.山王五丁目交差点 現地確認 R6.11.24 (日) 午後0時台

西 方 向



東 方 向



北 方 向



南 方 向

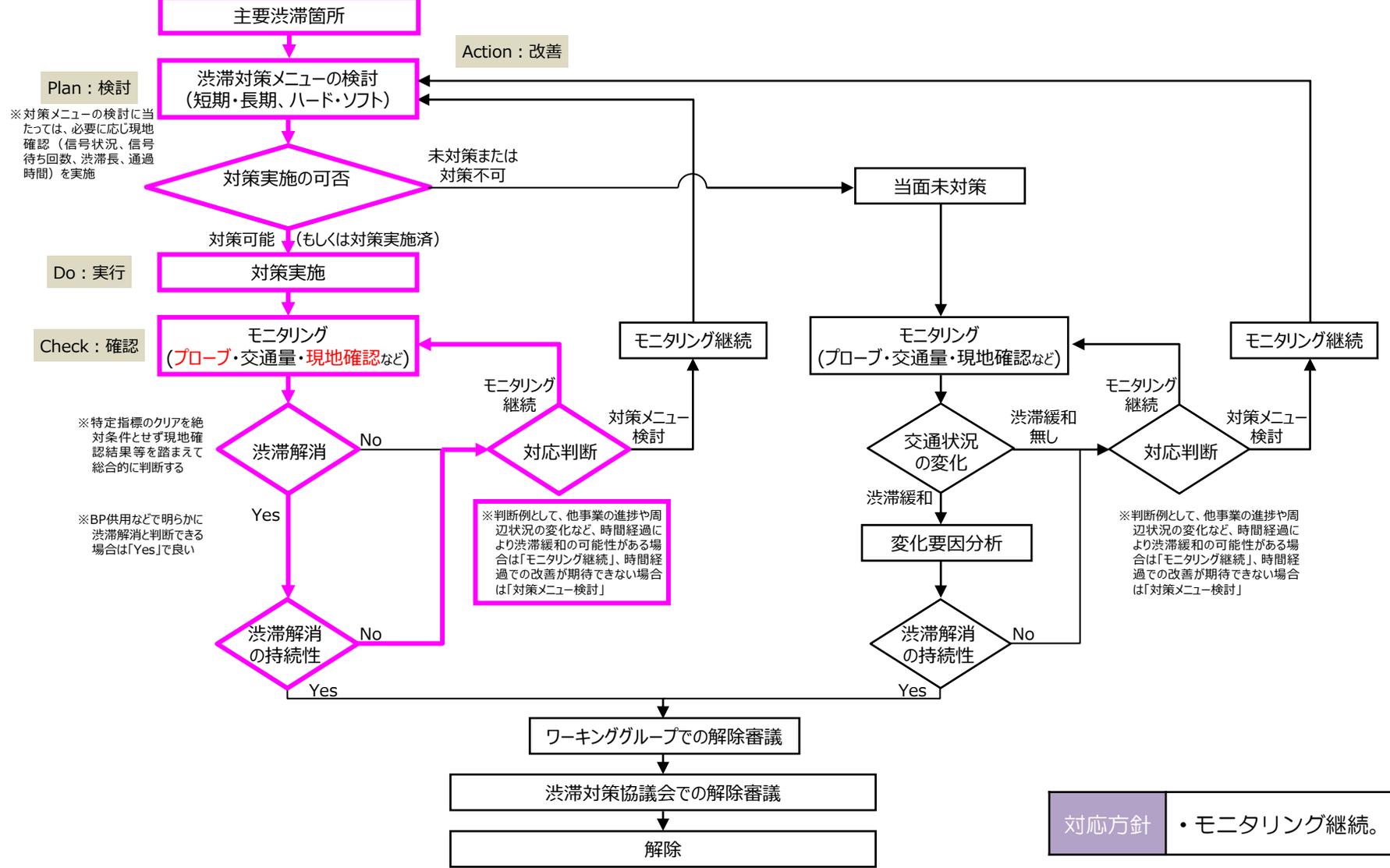


(6)主要渋滞箇所特定解除について（山王五丁目交差点）

- 山王五丁目交差点について、渋滞対策マネジメントフローで判別を実施。
- モニタリング結果から旅行速度は改善されているが、事業中の川尻広面線が完成した際交通量の増加が推測され、持続性があると言い切れないため、モニタリング継続とする。

No.14 山王五丁目交差点

■ 渋滞対策マネジメントフロー



(6)主要渋滞箇所特定解除方針について（千秋城下町交差点）

- 千秋城下町交差点では、（都）千秋広面線・手形工区が令和元年11月に3→4車線へ開通。
- 千秋城下町交差点東方向の流入は概ね変化はないが、開通に伴い、西方向の流入車線数が2車線に増加している。

No.	交差点名称	市町村	特定要件	道路利用者会議からの要望
15	せんしゅうじょうかまち 千秋城下町交差点	秋田市	平日混雑時間帯（20km/h以下）が50%以上	—

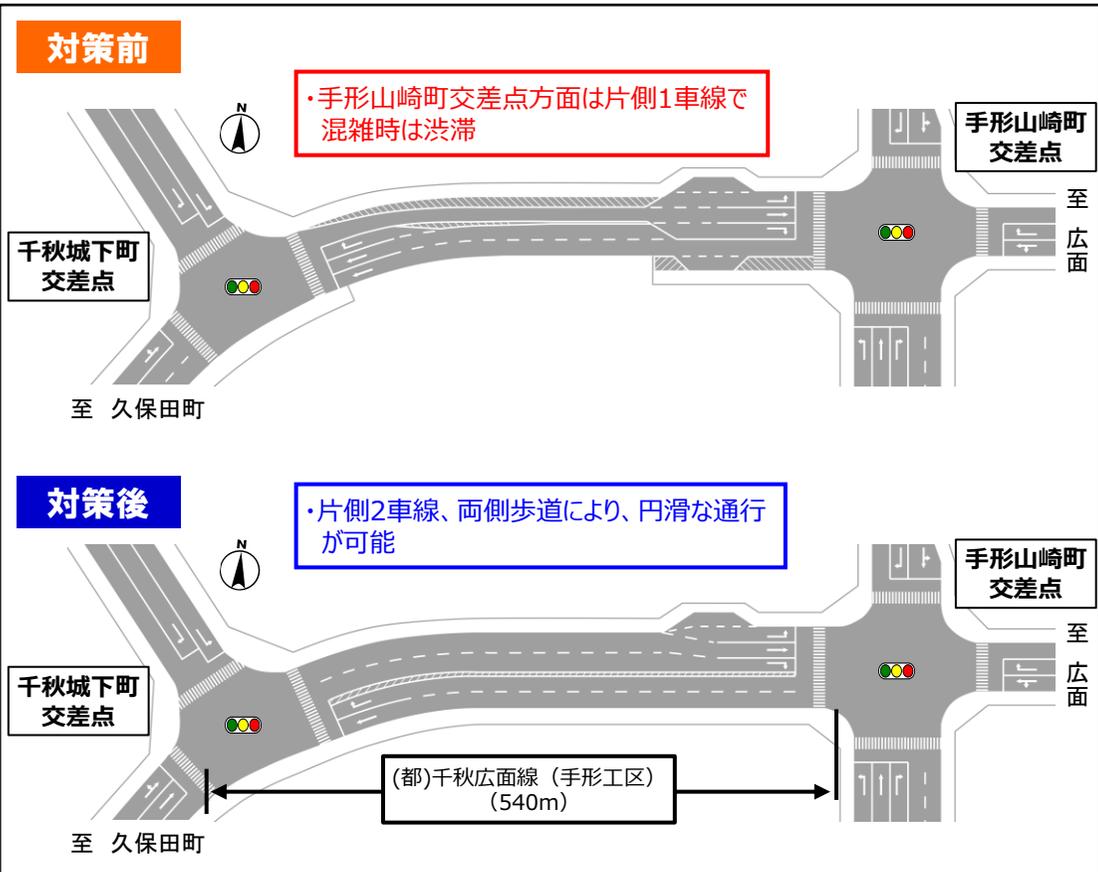
対策事業（拡幅事業）

(主)秋田岩見船岡線、(都)千秋広面線（手形工区）540m

- ・事業期間：平成8年度～令和元年度
- ・幅員 整備前:15.6m(3車線)、整備後:25.0m(4車線)



《説明図》



(c) GeoTechnologies, Inc. 許諾番号: PL1506

(6)主要渋滞箇所特定解除について (千秋城下町交差点)

- 千秋城下町交差点について、整備後の令和2年は特定要件非該当であったが、コロナ禍による影響も推察されたため解除は見送り。
- R4年は特定要件非該当、R5年は西方向が該当、R6年は特定要件非該当。

No.	交差点名称	市町村	特定要件	道路利用者会議からの要望
15	せんしゅうじょうかまち 千秋城下町交差点	秋田市	平日混雑時間帯 (20km/h以下) が50%以上	—

▼位置図



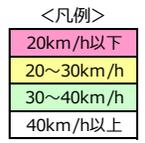
▼速度状況の推移

■速度 (km/h)	北						東						西								
	H22	R1	R2	R3	R4	R5	R6	H22	R1	R2	R3	R4	R5	R6	H22	R1	R2	R3	R4	R5	R6
7時台	18.3	15.4	34.3	30.7	35.6	32.9	36.0	17.4	18.3	26.3	26.6	28.5	26.2	27.6	14.0	22.1	21.8	24.9	22.8	23.5	21.9
8時台	13.1	15.4	28.2	32.2	30.3	32.0	29.8	17.8	18.5	24.6	27.5	24.3	23.1	28.9	15.7	21.2	25.2	23.5	22.7	20.9	20.8
9時台	13.3	18.4	29.7	32.9	31.6	32.7	29.5	15.4	25.2	29.9	31.1	29.4	29.4	28.4	19.4	21.7	21.8	19.3	20.1	20.0	20.4
10時台	7.9	18.7	31.2	30.3	33.0	32.6	30.0	26.9	25.6	28.9	30.1	30.0	30.3	26.8	15.8	22.3	22.1	19.9	21.5	19.4	21.6
11時台	14.8	18.9	33.2	34.8	35.3	33.0	35.5	28.1	26.8	30.0	29.9	30.9	30.2	27.6	16.8	22.6	23.7	20.7	21.4	19.8	21.6
12時台	18.1	20.1	35.2	35.1	35.1	35.6	36.2	24.2	26.5	30.3	30.3	29.3	29.2	27.4	15.0	22.2	22.2	21.5	20.6	20.8	21.2
13時台	15.0	20.0	27.2	30.0	34.0	32.1	36.5	18.7	25.7	29.9	30.2	30.1	29.9	27.5	16.2	22.3	22.8	19.6	22.3	21.7	19.7
14時台	11.7	19.5	28.5	28.1	30.3	32.0	32.9	30.1	25.8	29.0	29.9	29.2	28.7	26.9	17.1	22.6	23.2	20.5	23.0	21.0	21.7
15時台	11.6	18.6	30.3	31.9	30.4	29.3	33.6	21.4	24.9	29.0	27.9	27.8	27.6	23.1	9.9	21.4	23.5	21.2	20.3	20.6	21.1
16時台	8.2	18.5	35.8	36.5	33.8	34.5	30.1	19.3	23.5	29.3	27.9	27.4	27.5	20.7	13.0	21.6	25.2	18.7	19.4	18.3	21.1
17時台	5.3	11.5	29.5	21.9	24.3	26.5	23.7	21.3	18.4	11.3	13.4	12.1	12.8	11.6	17.0	16.2	15.0	16.1	14.4	14.2	16.1
18時台	5.9	9.5	30.8	22.3	24.8	27.6	21.4	16.4	21.4	15.7	19.7	18.5	16.2	19.4	21.5	16.6	18.1	19.4	18.1	17.8	18.7
■渋滞時間 (時間)																					
ピーク時※	5.3	9.5	28.2	21.9	24.3	26.5	21.4	16.4	18.3	11.3	13.4	12.1	12.8	11.6	14.0	16.2	15.0	16.1	14.4	14.2	16.1
最低速度	12	11	0	0	0	0	0	6	3	2	2	2	2	2	11	2	2	6	3	6	3
渋滞時間	100%	92%	0%	0%	0%	0%	0%	50%	25%	17%	17%	17%	17%	17%	92%	17%	17%	50%	25%	50%	25%
時間割合																					

※7,8時台、17,18時台の最低速度

出典：プローブデータ (H22：9～11月平日平均、R1～R6：4～6月平日平均)

R4年は要件非該当、R5年は西方向が該当、R6年は要件非該当



(c) GeoTechnologies, Inc. 許諾番号: PL1506

(6)主要渋滞箇所特定解除について (千秋城下町交差点)

15.千秋城下町交差点 現地確認 R6.10.29 (火) 午後4時台

西方向



東方向



北方向



東方向最後尾について



(6)主要渋滞箇所特定解除について (西裏尾崎町交差点・東裏尾崎町交差点)

■「西裏尾崎町交差点」「東裏尾崎町交差点」の対策事業である「停車場栄町線（裏尾崎町工区）」が令和6年5月に開通。

No.	交差点名称	市町村	特定要件	道路利用者会議からの要望
39	西裏尾崎町交差点	由利本荘市	平日20km/h以下の時間帯が50%以上(1方向以上)	—
40	東裏尾崎町交差点			

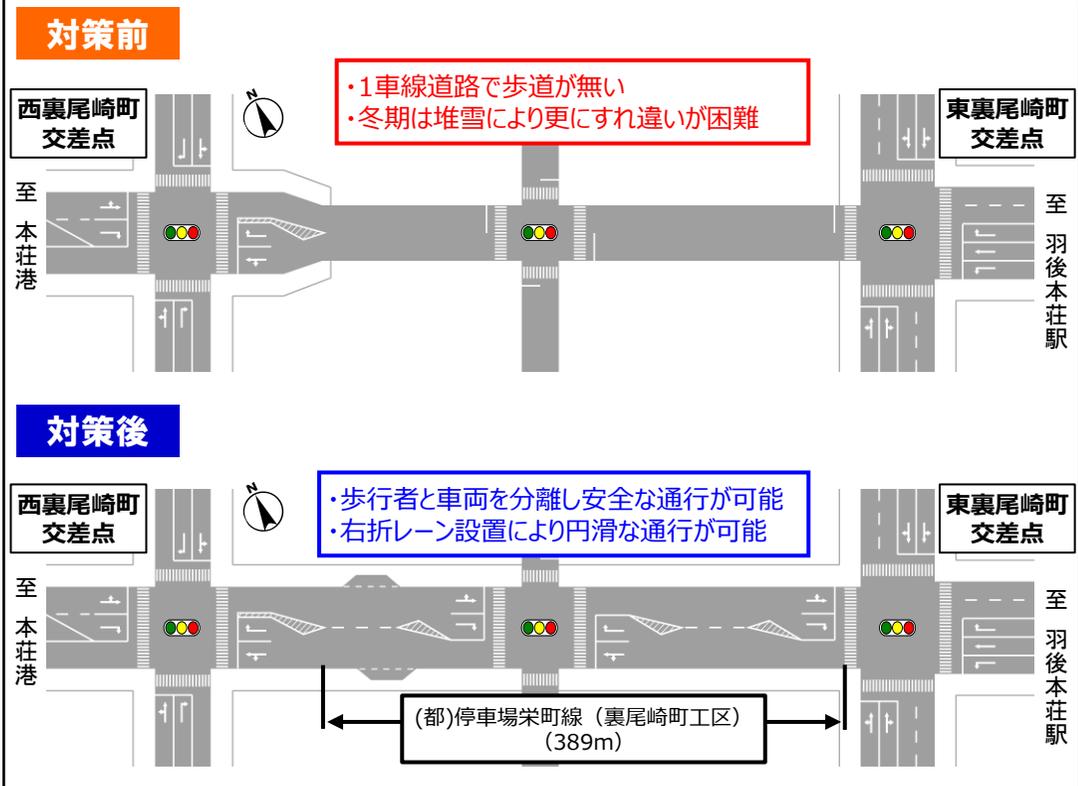
対策事業（拡幅事業）
 (県)羽後本荘停車場線、(都)停車場栄町線（裏尾崎町工区）389m
 ・事業期間：平成25年度～令和6年5月
 ・整備前：全幅7.0m、整備後：全幅18.0m



◀開通状況▶



◀説明図▶



(c) GeoTechnologies, Inc. 許諾番号：PL1506

(6) 主要渋滞箇所特定解除について (西裏尾崎町交差点)

- 西裏尾崎町交差点について、特定時と開通後の速度モニタリング結果を比較。
- データでは速度向上はわずかであるが、現地確認により渋滞発生は見られないことを確認。

No.	交差点名称	市町村	特定要件	道路利用者会議からの要望
39	にしうらおざきまち 西裏尾崎町 交差点	由利 本荘市	平日20km/h以下の 時間帯が50%以上 (1方向以上)	—

対策事業 (拡幅事業)

(県)羽後本荘停車場線、(都)停車場栄町線 (裏尾崎町工区) 389m

- ・事業期間：平成25年度～令和6年5月
- ・整備前：全幅7.0m、整備後：全幅18.0m

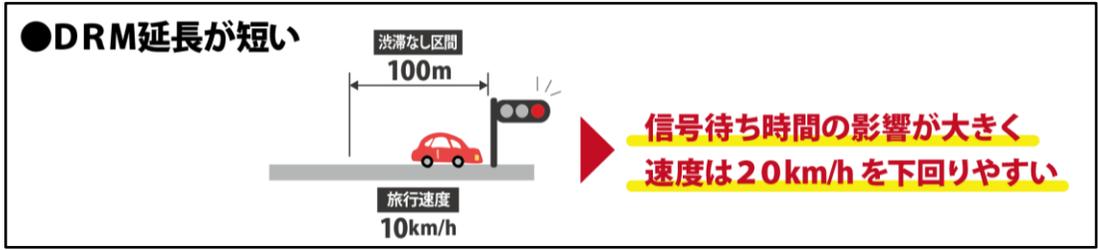
▼西裏尾崎町交差点 対策前後速度状況

■速度 (km/h)、件数 (件)	対策前		対策後		北		東		南		西	
	H22		R6.9~11		H22		R6.9~11		H22		R6.9~11	
	速度	件数	速度	件数	速度	件数	速度	件数	速度	件数	速度	件数
7時台	23.9	5	16.4	504	29.7	7	27.0	358	8.4	7	15.5	168
8時台	13.3	18	15.0	320	23.3	35	26.4	260	6.5	11	18.1	138
9時台	24.8	6	17.0	185	24.3	1	10.9	174	24.2	1	20.7	105
10時台	16.9	6	15.6	202	-	-	11.1	189	18.2	6	18.2	100
11時台	-	-	15.1	227	-	-	12.9	167	17.1	4	17.6	115
12時台	11.7	10	16.7	220	15.2	8	15.1	222	10.8	5	23.0	111
13時台	14.7	4	15.7	205	19.9	4	18.7	134	19.3	5	20.1	108
14時台	12.6	4	16.5	195	14.5	2	16.6	183	10.7	10	20.6	123
15時台	20.9	5	14.9	190	20.7	5	16.8	142	14.5	10	23.3	110
16時台	23.8	3	14.7	225	22.2	16	7.9	171	14.7	6	19.5	89
17時台	8.7	7	16.7	256	18.8	19	19.9	273	14.4	12	20.3	174
18時台	33.4	3	16.4	227	31.6	2	21.0	224	9.3	3	21.7	179
■渋滞時間 (時間)	8.7	15.0	18.8	19.9	6.5	15.5	26.0	21.2				
ピーク時* 最低速度	6	12	4	9	11	5	2	4				
時間割合	55%	100%	36%	75%	100%	42%	18%	33%				

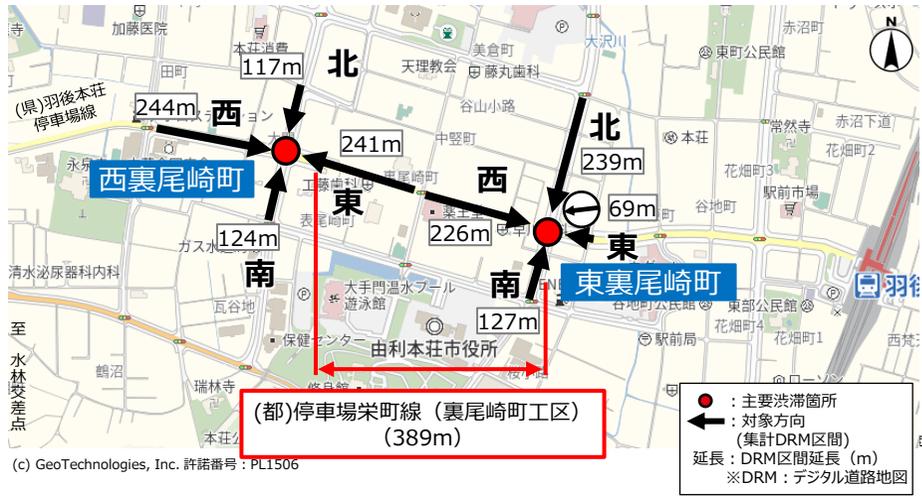
*7,8時台、17,18時台の最低速度
出典：プローブデータ
(H22：H22.9~11月、
R6：R6.9~11月)、
平日平均、-：欠測データ

・8・14・17時台では速度向上。
・対象区間の沿道条件は「人口集中地区かつ商業地域」(R3センサス)であるため、沿道出入が発生に伴う速度低下の可能性有り。

○ETC2.0データの速度集計は、DRM区間単位が基本。
速度は、20km/h未満を「渋滞している」と評価。
○DRM区間延長が短ければ信号停止の影響により速度は小さい。



▼位置図



(c) GeoTechnologies, Inc. 許諾番号：PL1506

(6)主要渋滞箇所特定解除について (西裏尾崎町交差点)

39.西裏尾崎町交差点 現地確認 R6.10.29 (火) 午前11時台

西 方 向



東 方 向



北 方 向



南 方 向



(6)主要渋滞箇所特定解除について (東裏尾崎町交差点)

- 東裏尾崎町交差点について、特定時と開通後の速度モニタリング結果を比較。
- データでは速度向上はわずかであるが、現地確認により渋滞発生は見られないことを確認。

No.	交差点名称	市町村	特定要件	道路利用者会議からの要望
40	ひがしうらおざきまち 東裏尾崎町 交差点	由利 本荘市	平日20km/h以下の 時間帯が50%以上 (1方向以上)	—

対策事業 (拡幅事業)

(県)羽後本荘停車場線、(都)停車場栄町線 (裏尾崎町工区) 389m

- ・事業期間：平成25年度～令和6年5月
- ・整備前：全幅7.0m、整備後：全幅18.0m

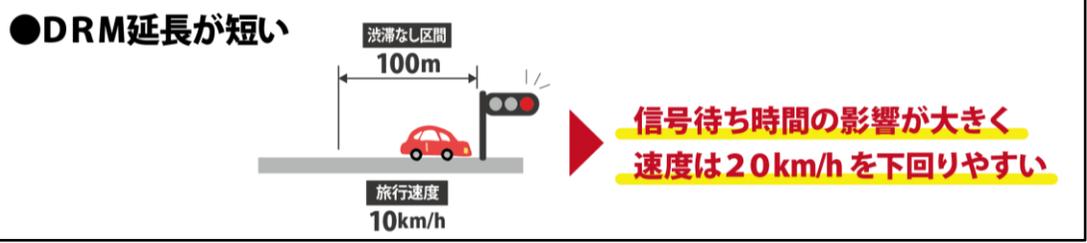
▼東裏尾崎町交差点 対策前後速度状況

<凡例>	■速度(km/h)、件数(件)															
	北				東				南				西			
	H22		R6.9~11		H22		R6.9~11		H22		R6.9~11		H22		R6.9~11	
7時台	—	—	23.9	217	18.7	10	26.2	413	39.6	1	29.8	191	10.3	2	19.5	342
8時台	—	—	29.5	321	11.7	35	31.2	304	26.9	3	18.9	196	19.0	12	16.3	162
9時台	17.3	2	22.2	239	9.9	3	20.8	206	26.0	4	25.8	166	12.0	3	14.7	143
10時台	34.0	5	19.0	268	8.5	5	19.1	191	18.7	8	16.5	190	23.6	1	13.6	145
11時台	27.9	7	21.3	191	8.4	3	22.9	188	31.7	4	20.4	158	28.7	1	18.3	170
12時台	31.0	8	22.7	205	4.2	8	23.3	256	24.4	14	21.6	117	22.6	6	17.1	154
13時台	33.8	6	21.3	220	6.4	3	23.1	177	28.7	16	15.6	154	—	—	16.4	165
14時台	36.7	8	21.7	215	3.7	6	23.1	208	32.2	9	21.3	157	18.3	5	13.1	206
15時台	32.5	8	16.9	198	5.6	2	17.6	207	27.4	9	22.8	132	12.1	2	16.3	192
16時台	38.1	6	22.8	239	8.6	16	18.3	182	26.0	8	17.7	146	17.3	17	16.5	178
17時台	38.0	17	19.5	261	28.7	10	26.3	288	18.2	11	18.9	223	8.9	13	16.7	332
18時台	33.4	12	24.1	292	32.7	8	19.8	279	24.1	7	23.1	177	16.2	17	15.2	252
■渋滞時間(時間)																
ピーク時*	33.4	19.5	11.7	19.8	18.2	18.9	8.9	15.2								
最低速度	1	3	10	4	2	5	8	12								
時間割合	10%	25%	83%	33%	17%	42%	73%	100%								

※7,8時台、17,18時台の最低速度
 出典：フローデータ
 (H22：H22.9~11月、
 R6：R6.9~11月)、
 平日平均、-：欠測データ

- ・7・9・15・17時台で速度向上。
- ・対象区間の沿道条件は「人口集中地区かつ商業地域」(R3センサ)であるため、沿道出入が発生に伴う速度低下の可能性有り。

○ETC2.0データの速度集計は、DRM区間単位が基本。
 速度は、20km/h未満を「渋滞している」と評価。
 ○DRM区間延長が短ければ信号停止の影響により速度は小さい。



(6)主要渋滞箇所特定解除について (東裏尾崎町交差点)

40.東裏尾崎町交差点 現地確認 R6.10.29 (火) 午前11時台

西 方 向



東 方 向



北 方 向



南 方 向

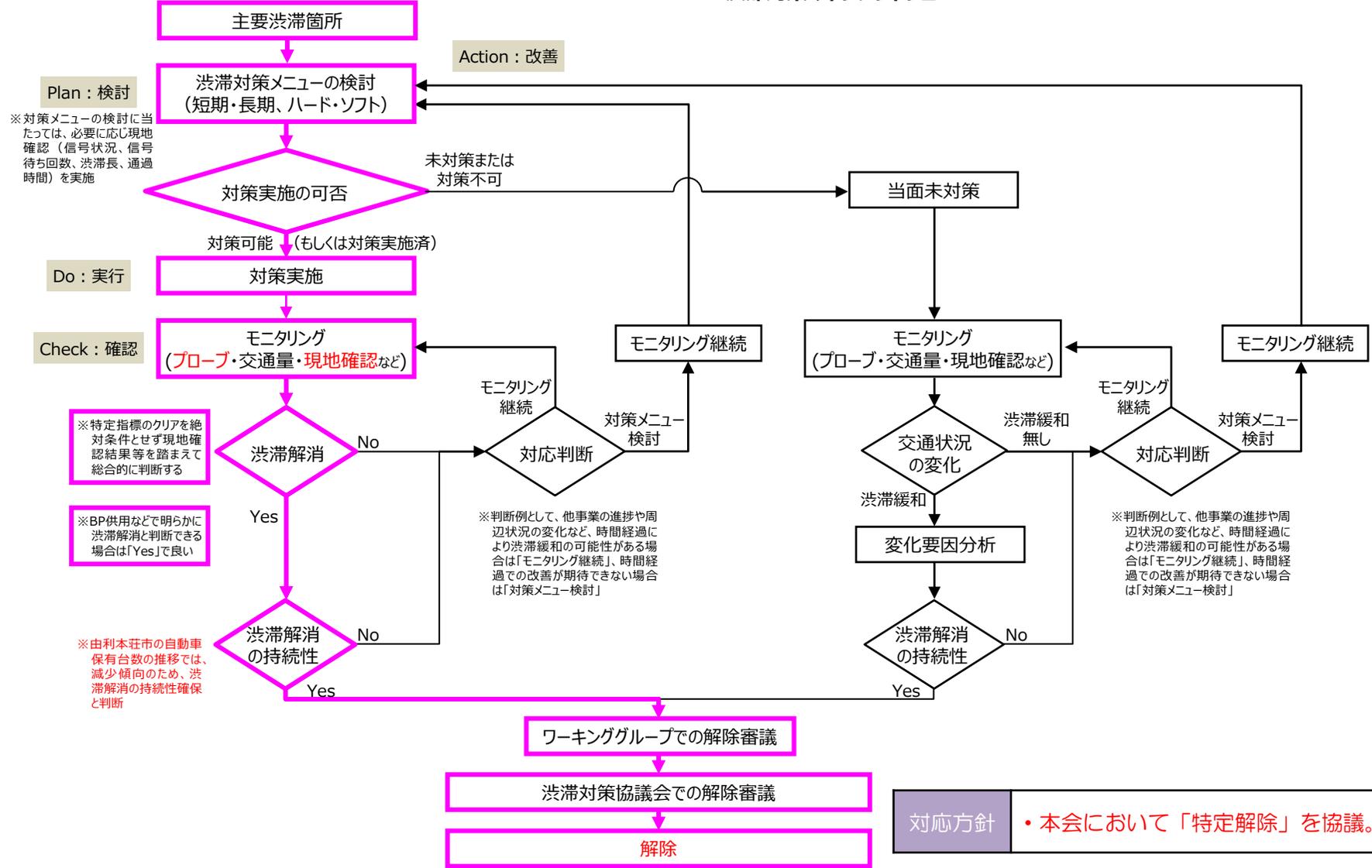


(6) 主要渋滞箇所特定解除について (西裏尾崎町交差点、東裏尾崎町交差点)

- 西裏尾崎町交差点、東裏尾崎町交差点について、渋滞対策マネジメントフローで判別を実施。
- モニタリング結果では特定要件のままだが交差点間隔の影響と推測される。WGでの道路管理者の見解や現地確認の結果及び、今後近隣に計画がないことから渋滞解消は持続すると推測される。

No.39 西裏尾崎町交差点、No.40 東裏尾崎町交差点

■ 渋滞対策マネジメントフロー

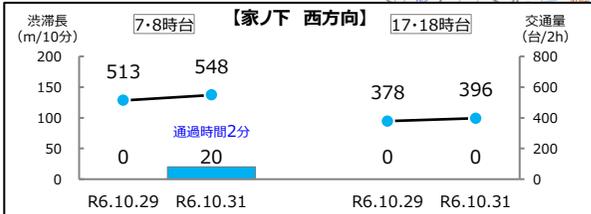
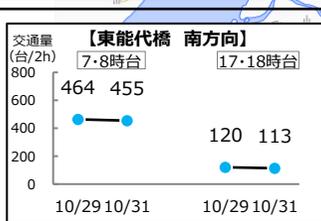
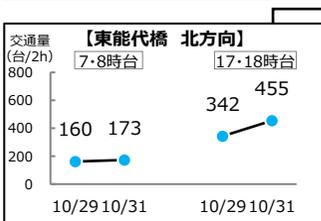
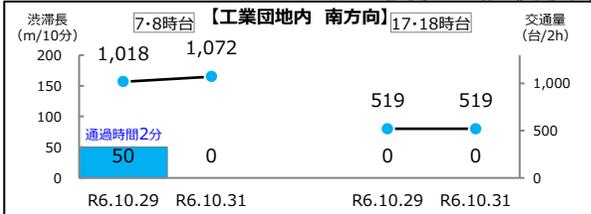
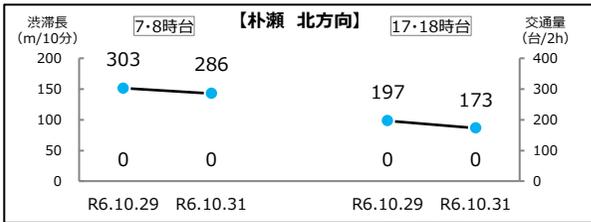


(7) その他

(7)その他 (能代工業団地関連の交通状況)

■令和6年1月より能代工業団地内で新たに工場が稼働。能代工業団地内の就業者数は1,000人超へ。今後も従業員増加が想定され、更なる通勤車両の増加や搬出入トラックの増加が見込まれる。

■現状の交通状況把握のため、令和6年10月に交通実態調査を実施。結果、かいらげふち北方向、家ノ下東・西方向、工業団地内北・南方向で70m以下の渋滞が発生。最大渋滞長は家ノ下東方向・朝ピーク時で発生。

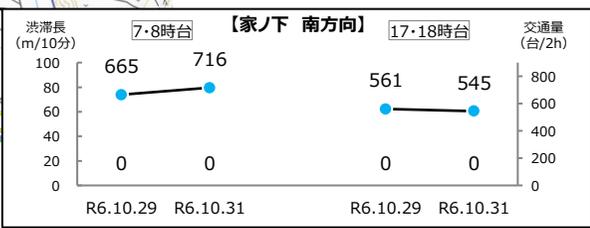
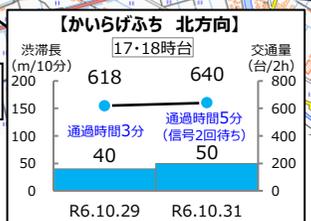
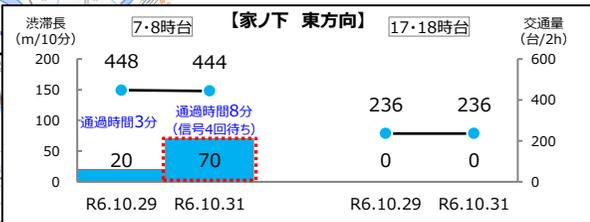
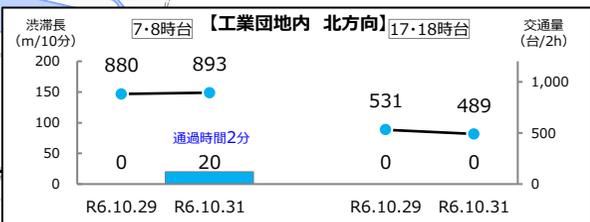


グラフ凡例

- ：渋滞長
- ：交通量

交通実態調査箇所 凡例

- ：交通量調査
- ：渋滞長調査方向
- ：単路部交通量調査



出典 地図：地理院地図に交差点名、路線番号等を追記して掲載
 調査結果：能代河川国道事務所、秋田県山本地域振興局、能代市
 ・R6.10.29 (火)、R6.10.31 (木)
 ※かいらげふち交差点は渋滞長と交通量調査は同日実施ではない。
 ・渋滞長：事前現地確認により朝の渋滞が確認されなかったため夕のみ。
 ・交通量：10/29(火)・31(木)秋田道「能代東IC」～「二ツ井白神IC」工事により青森方面通行止めにより、11/12(火)・13(水)へ変更。

(8) 総括

(8)総括

■主要渋滞箇所の対策検討

- ・主要渋滞箇所は現地調査結果等との比較も含めモニタリングを継続

■道路利用者会議からの要望箇所

- ・要望No.35 道の駅象潟「ねむの丘」前交差点におけるモニタリング継続
- ・大曲花火渋滞対策は継続実施
- ・観光期等の渋滞に関するモニタリングを継続し、引き続き今後の対策を検討

■ピンポイント対策箇所について

- ・No.41 水林交差点は、抜本的渋滞対策の検討
- ・要望No.39 富士見大通り入口交差点は、引き続きモニタリングを継続
- ・要望No.5 芝童森交差点は、右折レーン延伸の実施

■TDM施策

- ・秋田市中心部は次年度以降、国・県・市で連携を取りながら引き続きTDM実施を継続
- ・本荘工業団地周辺は現地調査を行いながら取組み継続

■主要渋滞箇所特定解除について

- ・No.14 山王五丁目交差点はモニタリング継続
- ・No.15 千秋城下町交差点、No.39 西裏尾崎町交差点、No.40 東裏尾崎町交差点は、本渋滞協議会において「特定解除」とする

(9) 今後の進め方

(9)今後の進め方

■来年度の協議会開催について

- 第1回協議会において、主要渋滞箇所のモニタリング状況、渋滞対策マネジメントフローに従い、全箇所の状況を整理・報告・協議
- 対策が実施されていない箇所について、関係機関が一体となって対策を検討・実施
- 交通状況の変化をエリアワーキンググループ等で適宜確認し、必要に応じて渋滞状況を分析
- TDM施策について、今後の方針を報告予定

■道路利用者会議からの要望箇所

- 速度状況のモニタリングを継続
- 適宜、現地確認や道路管理者等の意見照会を行い、既存の主要渋滞箇所と同様に対策を検討

(10)観光渋滞対策の取組(情報提供)

(10)観光渋滞対策の取組(情報提供)

■国土交通省では、WISENET2050の取り組みの中で、令和6年のゴールデンウィークに着目し見える化マップの作成を行っております。



Press Release

令和6年7月10日
道路局企画課

令和6年ゴールデンウィークの一般道路の交通状況 ～全国的な観光需要の回復傾向と渋滞対策の必要性～

令和6年のゴールデンウィーク期間中の一般道路の交通状況について、ETC2.0プローブデータを用いて分析を行いましたので、お知らせします。

※WISENET2050・政策集に基づき、サービスレベルをデータで評価する取り組み（見える化）の一環で行ったものです。

<主なポイント>

○全国12,898地域（5km×5kmメッシュ）について、平常時（令和3年10月の平日）との平均旅行速度を比較

速度が低下する地域：2,465地域（うち、平均速度が1割以上低下：550地域）
速度が向上する地域：10,433地域

⇒これは、帰省や観光トリップにより観光地等が混雑する一方、都市部などでは、通勤・通学や産業活動が減少し需要が減少すること等によると考えられます。

○全国125,379区間（交通調査基本区間）について、平日（令和6年4月24日、25日）との平均所要時間を比較

平均所要時間が平日の1.5倍以上 1日以上：1,973区間
3日以上：656区間

※各地域の交通状況については、以下の見える化マップでご覧いただけます。
<https://www.mlit.go.jp/road/traffic/gw2024/>

○平常時・平日と比べて、特に、80エリアは混雑が顕著であり、観光需要や商業施設の存在、高速道路アクセスなどが混雑の原因と考えられます。

○混雑地域のトレンドは、
・混雑している区間数のピークは5/4（土）で、最終日の5/6（月）は最も少なくなっています。
・令和3年と令和6年のGWの平均所要時間を比較した結果、75%の地域で所要時間が増加し、需要回復が示唆されます。

(添付資料)

- ・別紙1 各地域の交通状況（見える化マップ）
- ・別紙2 具体的な抽出の考え方
- ・別紙3 混雑地域のトレンド
- ・別紙4 特に混雑が見られたエリア

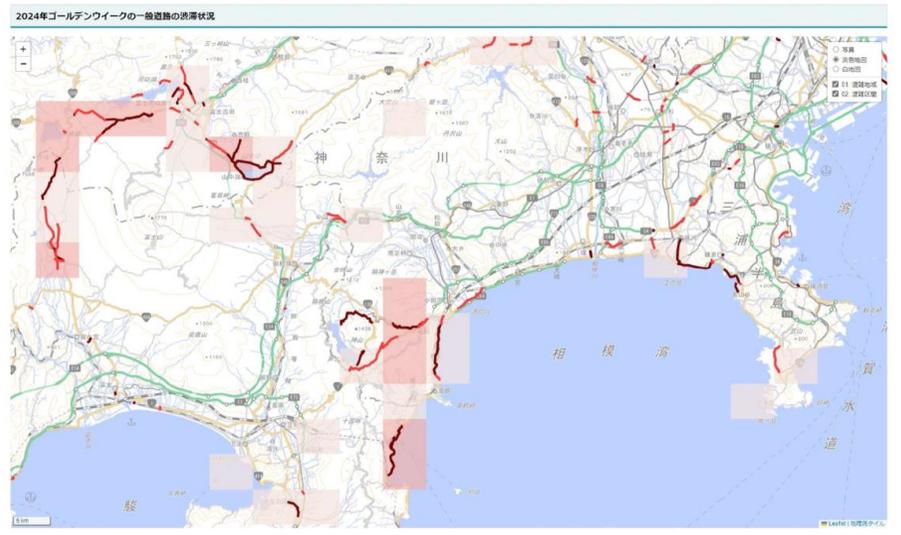
<問い合わせ先>

道路局企画課道路経済調査室 課長補佐 一木、道路調査高度化係長 殿井
代表：03-5253-8111（内線37-633、37-635） 直通：03-5253-8487

各地域の交通状況（見える化マップ）

○各地域の交通状況は、見える化マップでご覧いただけます。
→ <https://www.mlit.go.jp/road/traffic/gw2024/>

<表示例>



混雑地域
1割増加地域
3割増加地域

混雑区間
平日より1.5倍以上時間がかかる混雑区間
うちGW期間で3日以上混雑

※国土幹線道路部会中間とりまとめ「高規格道路ネットワークのあり方（令和5年10月31日）」を受け、国土交通省道路局では『WISENET2050・政策集』として、シームレスネットワークの構築に向けて今後取り組む具体的な政策をとりまとめています。この分析は、混雑エリアをデータで評価する取り組み（見える化）の一環で行っています。

WISENET2050・政策集は[こちら](#)

